

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、学生の皆さんの自主的な学習態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいたいと思っています。大学が立地する埼玉県新座市を教材とし、プロジェクト研究を行います。

受講生同士がグループを作って、サツマイモプロジェクトを行います。サツマイモの収穫から、商品開発、販売等々をこの科目の参加者で取り組んでいきます。

受講生同士が人間的な交流を深めること、新座産のさつまいもを使って社会貢献をすることが目標です。

内容

【留意点】

平成22(2010)年度以前に入学した学生は、「経営経済学基礎」として受講することが出来ます。

平成23(2011)年度以降入学した学生は、十文字学(共通教育)「新座から学ぶ」として履修登録します。

1	ガイダンス
2	全体計画の作成
3	昨年度の取り組みの報告
4	今年度の計画作成
5	製品作成手順の確認
6	収穫祭の計画立案
7	収穫祭の振り返り
8	オープンカフェの計画立案
9	オープンカフェの振り返り
10	駅からハイキングの計画立案
11	駅からハイキングの振り返り
12	各グループでの報告会 1
13	各グループでの報告会 2
14	全体での発表
15	活動のまとめ

評価

グループごとの取り組み (2割) や提出してもらったミニレポート (2割)、最終発表の内容 (6割) を総合して評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	教員未設定		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～22回	読解（中文）文法（機能語・語彙・副詞・短文作成）
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第23回～29回	読解（長文）文法（機能語・短文作成）
第30回	後期のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題完成（毎回の授業で指示）：30% 筆記試験：70%

評価を受けるためには、3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くるしお出版

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（2年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を踏まえてこの科目を理解することが必要になります。

科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席するだけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題の完成（毎回の授業で指示）：30%

筆記試験：70%

評価を受けるためには、3分の2以上の出席が求められます。また、合格点に達しなかった場合は、再試験を実施します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目のうちの選択科目 以下にあげるような条件に合う経験を単位として認める科目である。そのため、授業は行わない。しかし、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントの手伝いなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

学修目標

大学生がボランティアやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業では学べないことを身に付け、気づき、成長することを目標とする

内容

学内、学外における無償のボランティア活動、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であること (活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

活動日誌・レポート: 所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、キャリアセンターに確認すること

評価

活動受け入れ先の責任者 (または担当者) から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

ボランティアをする活動の内容により異なるため、特に指定しない。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目のうちの選択科目 以下にあげるような条件に合う経験を単位として認める科目である。そのため、授業は行わない。しかし、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントの手伝いなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

学修目標

大学生がボランティアやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業では学べないことを身に付け、気づき、成長することを目標とする

内容

学内、学外における無償のボランティア活動、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であること (活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

活動日誌・レポート: 所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、キャリアセンターに確認すること

評価

活動受け入れ先の責任者 (または担当者) から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

ボランティアをする活動の内容により異なるため、特に指定しない。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	綾井 桜子、津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合して単位認定します。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジюме作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	濱口 恵子、名倉 秀子、栗崎 純一、小谷 スミ子 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、入学後にスムーズな学びのステップアップを図り、大学生活を有意義に過ごすために、食物栄養学科の専任教員全員が担当する共通科目です。大学では、学生自らが主体的かつ自律的に生活すること、学習することが求められています。このことは、何事に関しても大学生活の基本になっています。

本科目では、大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、入学1年目に、学生間および教員と学生との密なコミュニケーションをはかりつつ、学生の主体的な活動を通して、基本的な学習技法・技能を学びます。ここで学んだ学習態度は、大学生活のみならず、卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすでしょう。

学修目標は、自分の進路を定め、大学生活において、自己確立へ向けた目標を立てることができる。

内容

1	自己紹介，仲間とのコミュニケーションを図る。
2	大学・学部・学科の特徴，食物栄養学科で取得できる資格。
3	大学組織の活用法。
4	4年間のカリキュラムの組み立て。
5	大学授業への受講技能（ノートの取り方，まとめ方，試験勉強）。
6	テキストの読み方（説明的文章の読み方，論理展開に対する理解，要約のまとめ方）。
7	レポート策案に関する技法（文章作成，表現技法，全体構成のたて方）。
8	図書・情報センター 図書館（図書館本館・図書館分室）の紹介と活用法。
9	大学生活の情報交換，先輩からのアドバイス。
10	学外実習から学ぶ管理栄養士・栄養士の役割。
11	専門科目を学ぶための化学の基礎。
12	専門科目を学ぶための化学。
13	専門科目を学ぶための生物の基礎。
14	専門科目を学ぶための生物。
15	まとめ，自己確立へ向けて目標を立てる。

評価

平常点（50点）および課題に対するレポート（50点）を評価し，60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大山 博幸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：デスクッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標： 1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見 (主張) の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への出席と取組み (40点)、小レポート (30点)、期末課題 (30点) とし、60%以上を合格とする

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書

授業の初回に指示する

推薦書

学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮内 寿彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：デスクッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への出席と取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60%以上を合格とする

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書

授業の初回に指示する

推薦書

学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	太田 真智子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：デスクッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への出席と取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60%以上を合格とする

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書

授業の初回に指示する

推薦書

学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：デスクッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への出席と取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60%以上を合格とする

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書

授業の初回に指示する

推薦書

学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

- 第 1 回 Webによる履修登録と学内のシステム利用
- 第 2 回 ワークショップ：グループディスカッション
- 第 3 回 卒業後の目標設定 (キャリアセンターによる授業)
- 第 4 回 心と身体健康管理 (健康管理センターによる授業)
- 第 5 回 情報を収集する (1) (図書館ガイダンス)
- 第 6 回 情報を収集する (2) インターネットによる情報収集、リストの作成
- 第 7 回 スタディ・スキルズとは：ノート・テイキング、リーディング
- 第 8 回 アカデミック・ライティング (1) : レポートの作成、脚注、参考文献など
- 第 9 回 アカデミック・ライティング (2) : 表やグラフを使用したレポート
- 第 1 0 回 プレゼンテーションの技法 (1) : レジユメの作り方、パワーポイントの作成方法
- 第 1 1 回 プレゼンテーションの作成 (1) : グループに分かれ発表資料の作成
- 第 1 2 回 プレゼンテーションの作成 (2) : グループに分かれ発表資料の作成
- 第 1 3 回 中間発表
- 第 1 4 回 プレゼンテーションの発表 (1)
- 第 1 5 回 プレゼンテーションの発表 (2)

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	川瀬 基寛		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	卒業後の目標設定 (キャリアセンターによる授業)
4	心と身体の健康管理 (健康管理センターによる授業)
5	情報を収集する (1) (図書館ガイダンス)
6	情報を収集する (2) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズとは：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング (1) : レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング (2) : 表やグラフを使用したレポート
10	プレゼンテーションの技法 (1) : レジユメの作り方、パワーポイントの作成方法
11	プレゼンテーションの作成 (1) : グループに分かれ発表資料の作成
12	プレゼンテーションの作成 (2) : グループに分かれ発表資料の作成
13	中間発表
14	プレゼンテーションの発表 (1)
15	プレゼンテーションの発表 (2)

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	卒業後の目標設定 (キャリアセンターによる授業)
4	心と身体の健康管理 (健康管理センターによる授業)
5	情報を収集する (1) (図書館ガイダンス)
6	情報を収集する (2) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズとは：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング (1) : レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング (2) : 表やグラフを使用したレポート
10	プレゼンテーションの技法 (1) : レジユメの作り方、パワーポイントの作成方法
11	プレゼンテーションの作成 (1) : グループに分かれ発表資料の作成
12	プレゼンテーションの作成 (2) : グループに分かれ発表資料の作成
13	中間発表
14	プレゼンテーションの発表 (1)
15	プレゼンテーションの発表 (2)

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方(スタディ・スキルズ)を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	卒業後の目標設定
4	心と身体の健康管理
5	図書館ガイダンス
6	インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズとは：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング(1)：レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング(2)：表やグラフを使用したレポート
10	プレゼンテーションの技法：レジユメの作り方、パワーポイントの作成方法
11	プレゼンテーションの作成(1)：グループに分かれ発表資料の作成
12	プレゼンテーションの作成(2)：グループに別れ発表資料の作成
13	中間発表
14	プレゼンテーションの発表(1)
15	プレゼンテーションの発表(2)

評価

毎回の授業時の課題(40%)、プレゼンテーション(60%)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

1 時間管理・アサーティブなコミュニケーション

2 アクティブ・ラーニング (1)

3 アクティブ・ラーニング (2)

4 キャリア S P I

5 講義とノート (1)

6 講義とノート (2)

7 情報収集 (1)

8 情報収集 (2)

9 リーディング (1)

10 リーディング (2)

11 ライティング (1)

12 ライティング (2)

13 ライティング (3)

14 ディスカッション (1)

15 ディスカッション (2)

評価

課題・レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円。

推薦書：松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	田中 東子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

- 1 履修指導
- 2 アクティブ・ラーニング (1)
- 3 アクティブ・ラーニング (2)
- 4 アクティブ・ラーニング (3)
- 5 学習計画
- 6 情報を理解する
- 7 情報を収集する
- 8 情報を整理する
- 9 情報を分析する
- 10 情報をまとめる
- 11 情報を発信する
- 12 レポート提出準備
- 13 キャリアを意識する
- 14 健康管理
- 15 まとめ

評価

レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題レポートは、授業時に提出を求める。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

中澤務・森貴史・本村康哲 (編) 『知のナビゲーター』くろしお出版、2007

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

1	時間管理・アサーティブなコミュニケーション
2	アクティブ・ラーニング (1)
3	アクティブ・ラーニング (2)
4	キャリアSPI
5	講義とノート (1)
6	講義とノート (2)
7	情報収集 (1)
8	情報収集 (2)
9	リーディング (1)
10	リーディング (2)
11	ライティング (1)
12	ライティング (2)
13	ライティング (3)
14	ディスカッション (1)
15	ディスカッション (2)

評価

課題・レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円。

推薦書：松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。

1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。

2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

1	時間管理・アサーティブなコミュニケーション
2	アクティブ・ラーニング (1)
3	アクティブ・ラーニング (2)
4	キャリア S P I
5	講義とノート (1)
6	講義とノート (2)
7	情報収集 (1)
8	情報収集 (2)
9	リーディング (1)
10	リーディング (2)
11	ライティング (1)
12	ライティング (2)
13	ライティング (3)
14	ディスカッション (1)
15	ディスカッション (2)

評価

課題・レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

推薦書：松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	風間 文明		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な < Study Skill > を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A . アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B . Study Skill トレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C . 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	池田 まさみ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	加藤 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鶴木 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	柏葉 修治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	齋藤 千景		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合して単位認定します。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	清水 玲子、松木 正子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合して単位認定します。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	皆川 美恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合して単位認定します。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山本 悟、増田 吉史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合して単位認定します。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	石田 有理		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な < Study Skill > を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A . アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B . Study Skill トレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C . 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	齋藤 麗子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	坪倉 紀代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	上垣内 伸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* ,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立（自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上）をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

- 第1回 グループ決め，名簿作り，グループ活動"
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会（2年、4年）
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談第5回
- 第6～13回 グループ別活動
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大宮 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山田 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、調査研究を進める活動を行う。異質性、固有性が目立つ人々との交流と相互理解の促進を目指し、調査や具体的な実践に参加して、その効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察することなどを活動内容とする。異なる人々との出会いと交流を通して、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方や多様な対象とのコミュニケーション能力の育成を目指す。

1	新入生オリエンテーション 1
2	新入生オリエンテーション 2
3	新入生オリエンテーション 3
4	新入生歓迎会
5	入門ゼミ担当教員との面談
6	入門ゼミ担当教員との面談
7	グループ別活動：調査活動について
8	グループ別活動：調査テーマの設定
9	グループ別活動：調査・見学日程の計画
10	グループ別活動：調査・見学
11	グループ別活動：調査・見学
12	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
13	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
14	グループ別活動まとめ
15	学年全体でのまとめ

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	長田 瑞恵		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、調査研究を進める活動を行う。異質性、固有性が目立つ人々との交流と相互理解の促進を目指し、調査や具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察すること等を活動内容とする。異なる人々との出会いと交流を通して、差異性と共に共通性も認識できるような多面的な物の見方や多様な対象とのコミュニケーション能力の育成を目指す。

1	新入生オリエンテーション 1
2	新入生オリエンテーション 2
3	新入生オリエンテーション 3
4	新入生歓迎会
5	入門ゼミ担当教員との面談
6	入門ゼミ担当教員との面談
7	グループ別活動：調査活動について
8	グループ別活動：調査テーマの設定
9	グループ別活動：調査・見学日程の計画
10	グループ別活動：調査・見学
11	グループ別活動：調査・見学
12	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
13	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
14	グループ別活動まとめ
15	学年全体でのまとめ

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	野口 隆子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向井 美穂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	横井 絃子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ALクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AMクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ANクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮野 周		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	APクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AQクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ARクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	権 明愛		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ASクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

1	グループ決め, 名簿作り, グループ活動
2	ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
3	教職カルテ入力に関するオリエンテーション
4	1年時の学習目標記入後の教員面談
5	1年時の学習目標記入後の教員面談
6	グループ活動
7	グループ活動
8	グループ活動
9	グループ活動
10	グループ活動
11	グループ活動
12	グループ活動
13	グループ活動
14	児童センター事前指導 補足
15	全大会

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	伊藤 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	読書入門		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

この時間は、子どもの文学作品を取り上げます。

子どもの読むことができるものは、決して内容が単純であったり、簡単であったりするものではありません。子どもの理解できる言葉で内容を充実させるというのは、表現として究極の世界です。ですのでそのことを踏まえた理解をして読書を進めたいと思います。

そしてほんのストーリーや心の感情の起伏を、同じ話で映画になるとどのような違いが出てくるかを、体験してもらいたいと思っています。

作品は違う人が読めば自分とは違う捉え方があり、映画に於いては本とどのようなところが捉え方として異質なものになるかを考えていただきたいと思っています。

内容

「二人のロツテ」

エーリッヒ・ケストナーはドイツの有名な詩人です。1900年初頭の作品ですが、100年たった今でも抱えている社会問題が子どもの世界にも浮き彫りにされています。

子どもの環境のこと、子どもの心のこと、子どもが願うこと、このような問題をこの本は取り上げ、いかにも児童文学的にとらえ表現しています。

「秘密の花園」

バーネットによるこの作品は、「ハイジ」や「あしながおじさん」「長靴下のピッピ」と並び、子ども時代の永遠のベストセラーと言える作品です。

子どもの笑顔が、どんなに大切なものかをどの作品からも見るができると思います。

この2つの作品を取り上げて行います。

1・2週：児童文学のいろいろな作品について

3・4・5週：「二人のロツテ」を読んでいく。

6・7週 「二人のロツテ」の映画鑑賞と話し合い

8・9・10週 「秘密の花園」を読んでいく。

11・12週 「秘密の花園」の映画鑑賞と話し合い

13・14週 2つの作品を通しての比較鑑賞

15週 児童文学について学んだこと思ったことを自分なりにまとめて提出する。

評価

毎回の授業に対する意欲や参加状況により決定する。

参加状況70%、意欲や簡単なレポート30%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「二人のロッセ」ケストナー作

「秘密の花園」バーネット作

2冊とも岩波少年文庫

ただし授業のための購入は必要ありません。

科目名	読書入門		
担当教員名	長田 瑞恵		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：新入生の皆さんが他の学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。他学科の教員が選んだ本を所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要：前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。1冊の本をじっくり読み合うことで読書の面白さを学びます。さらに教員や他の学生と疑問や感想を話し合うことで、課題探求の大切さを学びます。

学修目標：

- ・基本的な読解力を身に付ける
- ・主体的に読書に取り組み、そそ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養う
- ・自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し、さらに考えを深める技能を身につける
- ・日常的に読書に親しむ態度を養う

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。生じてきた疑問点を、自分なりに探求していくことが重要です。

さらに、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。

今回取り上げた「子どもが育つ条件」は、私の尊敬する発達心理学者の柏木恵子先生が、「家族心理学」というダイナミックな観点から、子どもにとって本当に幸せな育ちとは何かを考察しているものです。母親になる可能性がある女性である皆さんに、一度は向かい合って頂きたいテーマです。そしてこの本を読むことによって、現在の子どもの取り巻く環境、さらには家族 (= 皆さん自身) を取り巻く環境について、考えるきっかけにさせていただきたいとお見ます。

授業は、最初に長田が中心になって文章読解の基礎とレジユメの作り方について学びます。その後は、学生一人一人が担当章を決め、毎週担当者が担当章の内容についてレジユメを作ってきて説明します。そして、授業参加者全員で内容について話し合います。毎回の授業の最後に短いアクションペーパーを書いて提出してもらう予定です。最終週には全体を通したレポートを書いて頂きます。授業への遅刻・欠席は極力避けて下さい。

(1) 授業ガイダンス (2) 文章読解の基礎とレジユメの作り方

(3) ~ (1 4) 担当者が担当章の内容についてレジユメを元に説明 (1 5) まとめ

評価

毎回の授業への取り組み (リアクションペーパー) と担当章のレジユメ・説明 (8 0 %) 及び最終のレポート (2 0 %) で総合的に評価し、6 0 % 以上を単位取得とする。

60%に満たない場合、再試験課題を課す。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

柏木 恵子（著）「子どもが育つ条件 家族心理学から考える（岩波新書）[新書]」¥798

科目名	読書入門		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読み学習をする時間です。一つの本を読み進めながら内容を概観し、各自の視点で考察し討論する事で学びを深めていきます。

まず、本書を読み進めて、皆さんが幼いころ親しんだ童謡について考察します。それから、グループ単位で本書に掲載のない童謡を選択して作品研究をし発表します。

- ・主体的に読書に取り組む。
- ・選択した作品を仲間と協力して積極的に研究し、発表して相互の学びを深める。
- ・日常的に読書に親しむ態度を養う。

内容

1	ガイダンス
2	第一章、しゃぼん玉、花いちもんめ、赤い靴の音読と作品考察
3	第一章、里の秋、五木の子守唄、赤鼻のトナカイの音読と作品考察
4	第二章、しかられて、てるてるぼうずの音読と作品考察
5	第二章、ロンドン橋、もみの木の音読と作品考察
6	第三章、かごめかごめ、赤とんぼ、うれしいひなまつりの音読と作品考察
7	第三章、七つの子、お正月の音読と作品考察
8	第四章、ずいずいずっころばし、大こくさまの音読と作品考察
9	第四章、浦島太郎の音読と作品考察
10	第一グループによる作品研究発表とディスカッション
11	第二グループによる作品研究発表とディスカッション
12	第三グループによる作品研究発表とディスカッション
13	第四グループによる作品研究発表とディスカッション
14	第五グループによる作品研究発表とディスカッション
15	まとめ

評価

授業に対する意欲・関心・態度(40%)、作品研究発表(40%)、課題レポート(20%)、

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

合田道人『案外、知らずに歌ってた童謡の謎』祥伝社黄金文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

今回取り上げた「弱者の居場所がない社会」では社会保障や貧困などを研究テーマとする著者が「社会的包摂」「つながり」「役割」「居場所」をキーワードに貧困問題、社会保障の課題理解へつなげる入門書となっています。データ上だけではなく、人々の生活へのまなざしから著者が提示している社会や人々を受講者とともに捉えていきたいと思えます。

毎回担当を決め報告と、書かれている内容や考察したことを議論することを経て再度各人が考察を深める授業としたいと思えます。

続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。

授業の展開はおおよそ以下のように進めていきます。

第1回 オリエンテーション 発表の方法

第2回 社会的包摂 について

第3回～第13回 課題報告 と 討論

第14回 報告に対するフィードバック

第15回 総括

評価

評価の対象は担当部分の報告、提出課題 (40%) とディスカッションへの参加 (30%)、最終レポート (30%) とし、その合計で評価します。合計60%以上の評価点で単位取得とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

阿部彩 / 著 「弱者の居場所がない社会 貧困・格差と社会的包摂」 講談社現代新書 講談社

科目名	読書入門		
担当教員名	宮野 周		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

これから子育ての場面などで子どもが絵を描く姿と出会ったときに本書はかならず役に立つと思います。例えば、第一章「お母さんのためのお絵かき入門講座」では自分が子どもの絵に対してどのように関わっていったらよいかを考え直す良い機会になります。本書で紹介されている「子どもの絵」の豊富な作品例とともに、子どもにかかわらず人間にとって絵を描くとはどういうことなのかを授業を通して考えていきたいと思います。

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることで、この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討すべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような気づきや課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。

評価

評価はレポートなどの提出物や発表、毎回の授業における取り組み姿勢などにより総合的に評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

鳥居昭美 『子どもの絵をダメにしませんか』 大月書店 , 1,575円

科目名	読書入門		
担当教員名	野口 隆子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共に1冊の本を読み、発表し、意見を交換し、学科の枠組みを超えて知り合い、開かれた関係性の中で互いの学びを深めあうことをねらいとしています。

授業で取り上げる本は、子ども・子育てを軸にすえ、学童期や思春期、青年期の関係発達についてもふれており、大学生として生活を送る上で考えてみたいテーマを取り上げています。子ども・子育てについて学ぶことで、私たち自身の問題について考えていきたいと思います。毎回読む時間と、担当者を決めて発表する時間、相互に意見交換をする時間を設けます。

文章を読む力の向上 (わからない語や考え方にも積極的かつ自主的に学ぶ)、内容をまとめ発表する力の向上 (要点をおさえプレゼンテーションをおこなう)、コミュニケーション力の向上 (自分の考えをまとめ相手にわかりやすく伝える、自分とは異なる相手の考えを理解する、集団の中で発言する) が目標です。参加者のペース、個性をふまえて、急がず、主体的に向上と改善を図るきっかけにしてほしいと思います。

内容

以下のように予定しています。

第1回目：授業概要 / 自己紹介 / 担当箇所の決定

第2回目：講義 発表レジュメ作成に向けて

第3回目～14回目 レジュメ発表と話し合い

第15回目：授業のまとめとふりかえり

進行状況によって、内容を変えることもあります。

評価

授業への積極的な参加が求められます。遅刻や欠席には気をつけてください。最後に振り返りのレポートを書いて提出していただく予定です。

評価：毎回の授業参加度 (50%) と発表への取り組み (30%)、まとめレポート (20%) から総合的に評価し、60点以上を単位取得とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

鯨岡峻著 「 < 育てられる者 > から < 育てる者へ > 関係発達の視点から 」 NHKブックス 1,160円

科目名	読書入門		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	AGクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

- ・指定した本は、「こころって見えるの?」、「食べるって何?」、「自立って?」など、人間が問い続けてきた様々な疑問について、哲学的視点から考察されています。そこには明確な答えはありません。しかし、そうであるからこそ、これからの人生の様々な事柄に対する感受性を豊かにしてくれる本だと思います。
- ・授業では、あらかじめ章を分担し、担当になった章の内容をまとめて発表してもらいます。本に沿って一章ごと丁寧に読み進めて内容を適切に理解すると同時に、皆さんの考えを発表し合う時間を設けたいと考えています。学生の皆さんと日常生活の当たり前のことについて問い直し、一緒に考えていきたいと思えます。
- ・最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

- ・評価は毎回の授業への取り組みと課題70%、最終レポート30%を基準とし、総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

鷲田清一 『わかりやすいはわかりにくい? 臨床哲学講座』ちくま新書

科目名	読書入門		
担当教員名	増田 吉史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

小学校から国語の教科書を大きな声で読み、暗記をしたりしてきた。その後、中学校高等学校と読書は続けてきた。大学生になりあらためて読書入門。今までの読書を振り返り、新たな視点を発見していく。そのために思い切って小学校に戻ってみることにする。大人になってから小学校国語科の有名教材を読み、振り返ってみると新しい発見がある。

「わかりやすさ」とはどういうことだろうか。ニュース解説者として活躍している池上彰氏の、「<わかりやすさ>の勉強法」を、まずは共通教材として読み深め、その間に、有名な推理小説家のショートショートを読みみる。そこには人を引きつける文章構成上の手法を見いだすことだろう。これらをゼミ形式で進める。

本書では、「プレゼン力を伸ばす」「新聞の読み方」「本の読み方」「ノート、メモのとり方」「時間を有効に使う」など、わかりやすさのための池上氏の実践が読みやすく書かれている。

池上氏は他に「5分でわかる世界のニュース」「そうだったのか、現代史」「経済のことが分からないまま社会人になった・・・」「政治のことが分からないまま社会人になった・・・」など、興味深いタイトルの著作がある。この読書入門の授業を機会に、これらの本も購読したり、さらに違う分野の書物に興味を広げていけるようにしていく。

内容

1	読書入門ガイダンス・大賞を目指す、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
2	わかりやすさの勉強法「はじめに」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
3	わかりやすさの勉強法「第1章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
4	わかりやすさの勉強法「第2章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
5	わかりやすさの勉強法「第3章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
6	わかりやすさの勉強法「第4章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
7	わかりやすさの勉強法「第5章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
8	わかりやすさの勉強法「第6章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
9	わかりやすさの勉強法「第7章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
10	わかりやすさの勉強法「第8章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
11	わかりやすさの勉強法「第9章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
12	わかりやすさの勉強法「第10章」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
13	わかりやすさの勉強法「おわりに」、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
14	読書入門を振り返り大賞を目指す、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート
15	読書入門を振り返り大賞を目指す、小学校国語教材の読み聞かせに挑戦、推理小説ショート

評価

毎回の小テストや提出物 (100%) 60%以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

<わかりやすさ>の勉強法 池上彰著 講談社現代新書 720円(税別)

科目名	読書入門		
担当教員名	綾井 桜子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、様々な学科の皆さんとともに、一冊の本を読み、学び合うことを目的としています。自分の所属する学科以外の先生が担当します。

前期中に配布される読書入門についての冊子から、読みたい本を一冊選びます。履修登録の後に、抽選により、所属するクラスが決まります。毎週一回の授業を通して、読書に親しむ態度を培います。

本クラスでは、名著と呼ばれ親しまれてきた『学問のすすめ』を読みます。本を読むなかで生じた疑問、あるいは興味をもったことなどについて、自主的に調べながら読み進めます。自分なりの考え、感想をもち、積極的に仲間と意見交換を行い、レポートをまとめることを学修目標とします。

内容

教育学を専門としています。教育学というと、効果的な教え方をイメージすることが多いと思いますが、それだけではありません。成長のための支援、自己形成、学びなども含む、大変、幅広い意味を持ちます。ここでは、特に、「学び」について皆さんと読書を通じて考えてゆきたいと思います。大学は「勉強 study」だけでなく、「学び learning」のための場であるとも言われます。皆さんも、大学入学後、学ぶとはどのようなことなのか、どう学べばよいのか、といった問いを持つことは少なからずあるのではないのでしょうか。

「天は人の上に人を造らず」という有名な書きだしから始まる『学問のすすめ』は、学ぶことの大切さと意味を世人に説いたことで明治初期の大ベストセラーとなりました。時あたかも、日本近代化のさなかでありました。『学問のすすめ』の刊行は、国民誰もが学べるよう、欧米をモデルとしながら全国レベルで学校が設けられた時期にあたり、日本における「学校」の誕生と重なります。本書全体は分かりやすく伝えることを第一とし、最初の三編は、小学校の教科書として実際に使用されました。

興味深いことに、本書後半には、勉強だけでなく、最善の「生き方」（上手な計画の立て方、人に伝わる話し方、判断力をつけるには、人付き合いをよくするには、行動力）が述べられており、人生を生きるための知恵を見つけることができるでしょう。

授業では、ほぼ1編ずつ進み、最終回までに読み終えます。当時の日本の教育についても調べながら読んでゆきます。

評価

自分なりに考え、調べたことなどをまとめ、発表。相互に検討、意見交換を行い、最後にレポートを提出してもらいます。毎回の提出物と意見交換（50点）、レポート（50点）とし、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

福沢諭吉 / 著、檜谷照彦訳（現代語訳）『学問のすすめ』三笠書房

科目名	読書入門		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。私は児童教育学科なので、それ以外の異なる学科に所属する新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。異なる学科での学び合いは稀です。学科が異なると発想も異なります。今回の交わりはチャンスです。皆さんの今後の発展につなげてほしいと思います。

科目の概要

僕の講座では、吉野源三郎著の「君たちはどう生きるか」をテキストにします。教室で出会った仲間や私とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。誰がどこを読むかを分担し、内容の説明をしてもらい、それについてみんなで思ったことをディスカッションしていきます。

学修目標

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目標とします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。内容や言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。1回目と15回目以外は、毎回このようにして進めていきます。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

毎回出してもらった報告書（60%）、自分の分担への取り組み（20%）、および最終のまとめ（20%）をもとに総合評価をします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

君たちはどう生きるか 吉野源三郎著 岩波書店（903円）

科目名	読書入門		
担当教員名	皆川 美恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、博物館・美術館を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。

毎回、章ごとに区切って、レポーターを決めて読み進めていきます。レポーターの調べてきたレジュメをもとに討論していきます。全員がレポーターを務めることになります。最終回には、レポートを提出し、各自のレポートを紹介し合います。

評価

授業に対する意欲・関心・態度などから、授業への取り組み方を60%、レポートを40%で評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

梨木香歩 『りかさん』

新潮文庫版ならびに偕成社版でもかまわない。

科目名	読書入門		
担当教員名	松木 正子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間である。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としている。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選ぶ。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができない。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶこと。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まる。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げる。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとする。

内容

「果てしなく美しい日本」ドナルド・キーン著 を使用する。

ドナルド・キーン氏は、アメリカ人であるがこの震災のあと日本に帰化した日本通である。「果てしなく美しい日本」は、学生にとって両親の世代が育ったころの日本をアメリカ人の目から見て紹介している。いわば近い過去である。この時代から今を見ることにより、様々な課題が生まれることだろう。

これから、大学生としてなにをすべきかを考える指針として学ぶことができるとよい。

本文、内容ともに多少難解であるが挑戦してみしてほしい。

第1部「生きている日本」が10章である。毎回レポーターを中心に読み進め、話し合う学びとしたい。読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を大切に現在自分たちの生活と比較してみるなど追究し、自分の考えを持つことができるとよい。

常に解決するのではなく、分からないことは分からないという態度も必要である。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることも大切にしたい。

最終的には、読書入門の受講体験記を書く。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることができるとよい。

評価

担当範囲のレポート (4割)、協議の参加状況 (4割)、筆記試験 (体験記) (2割)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「果てしなく美しい日本」ドナルド・キーン (講談社学術文庫)

科目名	読書入門		
担当教員名	伊藤 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

この科目は、新入生の皆さんがさまざまな学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる教員から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そのなかで生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を学修目標とします。

内容

今回取り上げる『子どもの脳の発達 臨界期・敏感期』は、早期教育の理論的根拠とされる乳幼児期の脳の臨界期や敏感期に関して、科学的に分析を試みた本です。皆さんが子育てにかかわることになった時、あふれる情報に振り回されずに子育てができる手助けになることを期待して、この本を選びました。

授業は、テーマごとに分担を決め、内容とそれに関する意見を発表していただきます。その発表に基づき、討論をしていきたいと考えています。

文章を鵜呑みにするのではなく、言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、仲間同士で持ち寄って、仮説を立ててみたりしながら、仲間たちの力を総動員して追究してみましょう。

1.授業の進め方・自己紹介

2～3.第1章 早期教育はなぜはやるのか

4～7.第2章 臨界期の登場

8.第3章 臨界期神話にメスを入れる

9～10.第4章 早期教育の有効性と弊害の可能性

11.まとめ

12～13.最終レポート作成

14～15.最終レポート発表

評価

担当部分の発表と作成資料30点・毎回の討論への参加度40点・最終レポート30点を成績評価の対象とし、合計で60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

榊原洋一著『子どもの脳の発達 臨界期・敏感期』講談社 + 新書 781円

科目名	読書入門		
担当教員名	鷓木 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、自分が所属する学科以外の教員のもとで、他学科の学生とともに、ひとつの本を丁寧に読み、語り、考え、発表する体験が中心になります。

指定図書の各テーマについて、読書前にまず受講生全員が自分の意見・考えを述べます。その後、指定図書の該当章を読み、次に小グループに分かれて、各自の感想を伝えます。最後にクラス全体で意見の交換・討議をすることで、一人で読む読書体験だけでなく、他者の考えに触れることや話し合うことで、さらに考えを深めていきます。最後には、感想文を書き、発表をします。

自らの体験や生活と結びつけながら積極的な読書体験を行うこと、ひとつのテーマについて仲間と意見を交換し、話し合うこと、読書に慣れ親しむことを目標としています。

内容

1	ガイダンス：自己紹介・授業の進め方について
2	序章「いまを生きる」悩み
3	第1章「私」とは何者か
4	第2章世の中すべて「金」なのか
5	第3章「知ってるつもり」じゃないのか
6	第4章「青春」は美しいか
7	第5章「信じる者」は救われるか
8	第6章何のために「働く」のか
9	第7章「変わらぬ愛」はあるか
10	第8章なぜ死んではいけないか
11	終章老いて「最強」たれ
12	感想文作成
13	感想文作成
14	感想の発表
15	総括

評価

毎回の授業の取り組み(70%)と最終の提出レポート(感想文)(30%)で総合的に評価します

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

「悩む力」 姜尚中著 集英社新書

科目名	読書入門		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

新入生が様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。皆さんの所属学科とは異なる学科の専任教員が担当し、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

学修目標

主体的に読書に取り組みます。読んだことを自分の知識として理解すること、理解するなかで生じた疑問や課題を主体的に追究する態度を養うこと、追究した課題について仲間と話すことで、質の高い考え方を創り上げる技能を身につけることをめあてとします。

内容

読み進める書籍は「下流社会 第3章」です。20～30代の女性たちの趣味やライフスタイルが大きく変化していることを、独自調査や面接から明らかにしようとしています。かつては男性の趣味や嗜好とされていたものを取り入れていく「オヤジ系女子」の時代であると…。ライフスタイルや趣味といった目に見える行動の背後に、どんな心の変化（考え方や価値感の変化）が存在するのかについて、本書の講読を通して考えてみたいと思います。

第1回 ガイダンス

第2～3回 趣味の分化について

第4～6回 クラスタ（分類）別の特徴

第7～10回 女性の「男性化」

第11～14回 「オヤジ系女子」の実態と背景

第15回 まとめ

評価

授業内課題40点、授業内活動20点、授業外課題40点の100点満点、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「下流社会 第3章」 三浦展 光文社新書

科目名	読書入門		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年		ク ラ ス	CDクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

このクラスでは、『桐島、部活やめるってよ』を教科書に読書を進めていきます。

今回取り上げた小説は、バレー部の「頼れるキャプテン」桐島が突然部活をやめたことをきっかけに、5人の高校生の日常が少しずつ変化していく様が描かれています。

桐島はどうして部活をやめたのか？5人の高校生は、どのような思いを抱えて学校生活を送っているのか？著書を読み進めていながら、みなさんが通ってきた「17歳」や「あの頃の自分」についてももう一度考えるきっかけになればと思います。

読書は、自分との対話でもあります。焦りやいら立ち、優越感や劣等感。当時ではわからなかった、今だからわかる思いについて一緒に考えていきましょう。

授業では、毎回範囲を決めて本を読み進め、「わかる！=共感できる部分」と「それは変だよ！=共感できない部分」に下線を引いていきます。その後、下線部分について全員で意見を交換します。最終的には、本にまつわるテーマを1人1人設定し、レポート作成やプレゼンテーションをしてもらおう予定です。

評価

評価は、毎回の授業への参加度（話題提供や意見交換への参加など）とレポート・プレゼンテーションによって総合的に評価します。60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『桐島、部活やめるってよ』 朝井リョウ著 集英社文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	風間 文明		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

「志ん朝の落語5 浮きつ沈みつ」(古今亭志ん朝 京須偕充編 ちくま文庫 950円)を読みます。この本は、古今亭志ん朝さんという落語家の口演の記録です。志ん朝さんは、昭和の大名古今亭志ん生さんの息子として1938年に生まれました。人気、実力とも申し分のない大名でしたが、2001年「まだこれから」という63歳の若さでなくなりました。その明快な語り口、人物の演じ分けの巧みさ、粋で艶っぽくて・とても魅力的なその高座は、亡くなってからも多くの落語ファンから愛され続けています。この本はたくさんある彼の高座の中から「人生浮きつ沈みつ」と題して、一攫千金を夢見たり、楽しんで金を儲けようとしたり、だまされたり落ちぶれちゃったり・・・まさに浮つ沈みつしながら一生懸命生きている江戸の庶民の姿をおもしろおかしく描いた噺を集めたものです。「芝浜」、「火焰太鼓」など有名な噺も入っています。みんなでじっくり読んで、落語の世界を、志ん朝さんの粋な語りを味わいましょう。

内容

- (1)まずは読みます。大きな声で、役を演じて読みましょう。
- (2)難しい言葉を調べましょう。
- (3)噺の面白いところ、感想をみんなで話し合しましょう。
- (4)グループに分かれて1つの噺を分担して暗記しましょう。
- (5)志ん朝さんの映像を見てみましょう。
- (6)志ん朝さんの高座をお手本に自分たちで実演してみましょう。

こんな流れで授業を進めていきます。ですから、まず恥ずかしがってはいけません。

恥を捨てて、はっつぁん、くまさん、ご隠居さんになりきってください。

そして何よりも、ばかばかしさを大いに楽しめる人に受講して頂きたいと思います。

評価

毎回の授業への参加意欲、討論での発言や話題提供、プレゼンテーション、感想の提出を元に総合的に行います

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「志ん朝の落語5 浮きつ沈みつ」(古今亭志ん朝 京須偕充編 ちくま文庫 950円)

科目名	読書入門		
担当教員名	池川 繁樹		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

この本“二重らせん”は作者のジェームズ・D・ワトソンがDNAの構造を解明するまでの経緯を描いたものです。この本の裏表紙に「生命の鍵をにぎるDNAのモデルはどのように発見されたのか？……………この業績によってのちにノーベル賞を受賞したワトソン博士が、DNAの構造解明に成功するまでの過程をリアルに語った感動のドキュメント」と紹介されています。実際にこの本を読んでもみると冒険活劇のような感じさえ抱きます。しかしこの冒険活劇の舞台裏には時代背景、人種、男女といった文化的な側面、そして登場人物の人間性が大きく影響しており、偉大な研究を成し遂げたといった単純な言葉で言い表せないことがたくさんあります。疑問点 (DNAとは何かなど) はその都度、自分たちで本などで調べながら、進んでいきたいと思えます。

評価

評価は授業への参加、話題提供、意見交換そしてそれに関するレポートとプレゼンテーションで総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

二重らせん

ジェームズ・D・ワトソン/著

中村桂子/訳

江上不二夫/訳

ブルーバックス

科目名	読書入門		
担当教員名	井手 隆		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：学科の異なる教員から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的とする。

科目の概要：この授業では動物行動学者コンラート・ロレンツの著作「ソロモンの指輪」を購読する。各回範囲を決めて読み進めていく。また、毎回読んだ内容についてまとめ、その次の授業で要約、感想等を発表し、討論する。また、これらを記載したレポートを提出する。

学修目標：主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とする。

内容

1	購読、まとめ (次回発表) - まえがき。 1. 動物たちへの忿懣
2	購読、まとめ (次回発表) - 2. 被害を与えぬもの-アクアリウム
3	購読、まとめ (次回発表) - 3. 水槽の中の二人の殺人犯
4	購読、まとめ (次回発表) - 4. 魚の血
5	漢字テスト (1~4)、中間まとめ、討議
6	購読、まとめ (次回発表) - 5. 永遠に変わらぬ友
7	購読、まとめ (次回発表) - 6. ソロモンの指輪
8	購読、まとめ (次回発表) - 7. ガンの子マルティナ
9	購読、まとめ (次回発表) - 8. 何を飼ったらいいか!
10	漢字テスト (5~8)、中間まとめ、討議
11	購読、まとめ (次回発表) - 9. 動物たちをあわれむ
12	購読、まとめ (次回発表) - 10. 忠誠は空想ならず
13	購読、まとめ (次回発表) - 11. 動物たちを笑う
14	購読、まとめ (次回発表) - 12. モラルと武器、あとがき
15	漢字テスト (9~12)、全体の感想、発表、討議

評価

3分の2以上の出席が評価を受けるために必要である。毎回の授業への取り組み (40%) と毎回提出するレポートの内容 (60%) で総合的に評価し、60%以上を単位取得とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】コンラート・ロレンツ著 日高 敏隆 (翻訳) 『ソロモンの指輪』早川書房
第1回目の授業から使用します。生協で購入し、持参して下さい。

科目名	読書入門		
担当教員名	小林 三智子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

私の研究テーマは「味覚」です。味覚を発信する食品側からは嗜好(おいしさ)を、味覚を認知する側からはヒトの味覚感受性を調べています。担当授業科目は、応用栄養学や応用栄養学実習などです。

私たちは生を受けてから死ぬまで、何回の食事をするのでしょうか。同じ食事をするのであれば、「おいしいもの」が食べたい。では、どういうものが「おいしい」のか。「おいしさ」は、生理的要因や文化的要因など数々のファクターが組み合わさった、極めて複雑な現象です。その中には、「情報によるおいしさ」も含まれます。情報のおいしさとは、見た目や表示でおいしさの先入観をもってしてしまうことです。本書は、主に情報のおいしさについて書かれています。

現代人の食べ方は、脳の情報に依存した食べ方と言われています。その結果、五感で直接食物の価値を判断する力が鈍くなってしまったのかもしれませんが、おいしさを口で味わう事をせずに、どうして脳で判断するのか、そんな食べ方をすることで何を失ってしまったかを皆さんと一緒に、考えていきたいと思います。また、「おいしさ」を通して、私たちに本当に大切な食生活とはどのようなものなのか。それを考えてみましょう。

内容

1	読書入門オリエンテーション
2	第1章「情報」は最高の調味料
3	第1章 清潔と清潔感のずれ
4	第2章 四つの「おいしさ」 生理的なおいしさ 食文化のおいしさ
5	第2章 四つの「おいしさ」 やみつきを誘発するおいしさ 情報のおいしさ
6	第3章 四つの「おいしさ」危険な味の楽しみ
7	第3章 おいしさの生理メカニズム 味の信号の伝わり方
8	第3章 おいしさの生理メカニズム 脳のファイルとは
9	第3章 おいしさの生理メカニズム 脂が好きになる本能のメカニズム
10	第4章 現代人の食べ方 好き嫌いの始まりは些細な偶然?
11	第4章 現代人の食べ方 離乳食は重要な刷り込みの場?
12	第4章 現代人の食べ方 過剰な快感は人類を滅ぼす
13	現代人の食べ方について、問題点など話しあいましょう。
14	本当のおいしさとは何か、話し合いましょう。
15	読書感想文作成提出

評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)と最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】伏木 亨著 『人は脳で食べている』 ちくま新書 筑摩書房

科目名	読書入門		
担当教員名	田中 茂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

皆さんが風邪や花粉症が流行るとマスクをしたり、目がかゆくなると眼鏡をしますが、本当に効果があるのでしょうか。こんな勉強をしています。花粉症がシックハウスなどで悩んでいる人はぜひ、参加を。たとえば、自動車を作っている工場で働く人は、有機溶剤を使用しており、マスクをしています。あるいは ケンタッキーフライドチキンやドーナツを製造して、販売しているところでバイトをすると、油で滑らない作業靴を支給されています。これらは保護具といわれており、いろいろな職場や、家庭でも使用されているのです。ここでは、読書を通じて、皆さんの身を守るための保護具を勉強しましょう。

内容

1	保護具を取り巻く状況と問題点
2	呼吸用保護具 (1)
3	呼吸用保護具 (2)
4	呼吸用保護具 (3)
5	保護帽
6	保護めがね
7	防音保護具
8	安全帯
9	化学防護手袋
10	化学防護服
11	安全靴
12	新しい動き (1)
13	新しい動き (2)
14	まとめ (1)
15	まとめ (2)

評価

毎回の授業への取り組み (70%) と、まとめで実施予定の発表会 (30%) で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

中災防新書：田中茂著 知っておきたい保護具のはなし 中央労働災害防止協会発行

科目名	読書入門		
担当教員名	長澤 伸江		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

管理栄養士の必修科目、公衆栄養学という科目を担当しています。日本人の健康・食生活の現状と課題、わが国が実施している栄養施策、健康・維持増進のための公衆栄養活動などについて学ぶ教科です。

私が皆さんと一緒に読みたいと読書入門に選んだ本「君と会えたから」は、「一度しかない人生だからこそ自分らしい最高の一生を送ってほしい」という作家のメッセージが込められています。将来に対する漠とした不安を抱えながらも、自分のやるべきこともやりたいことも見つけられずに無気力にすごしていた主人公が、ある夏出会った女の子から人生を変える大切な教えをうけることから始まります。授業では、感動のストーリーとともに人生を変える7つの教えを、皆さん自身のこととして、一緒に考えていきたいと思っています。

内容

1週 自己紹介

2週 画廊・八月六日・長い1週間

3週 第1章 自分のほしいものを知れ・・・ライフリストをつくれ

4週 第2章 夢を実現させる方法を知る・・・2枚目のライフリスト

5週 第3章 経済的成功の真実を知る・・・「円」の読み方は？

6週 著者研究「喜多川 泰」

7週 第4章 魅力あふれる人になる・・・コンプレックスを個性に変える

8週 第5章 手段を目的にするな・・・目的達成の方法は一つではない

9週 第6章 できないという先入観を捨てる・・・可能を不可能にしてしまう恐るべき敵

10週 電話・助言・ハルカの部屋

11週 手記・扉の向こうの真実・最後の講義

12週 勝利の女神・手紙・あとがき

13週 読書感想文の書き方

14週 読書ソムリエについて

15週 読書感想文作成提出

評価

毎回読書レポート (60%) を書いていただき、授業中に意見や感想 (40%) を求めます。この2点で評価します。60%以上を合格点とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

書名：「君と会えたから」, 著者：喜多川 泰, 出版社：ディスカバー・トゥエンティワン, 価格：1428円

科目名	読書入門		
担当教員名	岩本 珠美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をしていきます。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

この授業では順番に音読し、気づいたことや感じたことを発表してもらいます。そしてみんなで議論しあいながら読み進めていきます。最後に課題のレポートを書いてもらいます。

この本では、食べるものの意味を考え、食をめぐるさまざまな事柄をもとに自由に思考をめぐらせることを「ごはん学」と言っています。「ごはん学」から自分自身の健康や将来の子どもへの食育について一緒に考えていきます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容

- 1回目 ガイダンス 授業の進め方, 著書について
- 2回目 序章「食べるものの意味」を読み、著者の考える「ごはん学」を理解する。日本人が抱える食の問題を知る。
- 3回目 第1章「食と民族の遺伝子」を読み、日本型食生活と現代の食生活を考える。
- 4・5回目 第2章「食のなかの礼と道」を読み、日本における食育について考える。
- 6・7回目 第3章「絆を育てた食の原点」を読む。水とともに発達した日本の食文化を知り、家庭における日本食を見直す。
- 8回目 第4章「日本の美しい食文化」を読む。日本人の食に対する考え方を知り、日本人の特性を考える。
- 9・10・11回目 第5章「心をつちかう食べ物」、第6章「食べて体をつくる」を読む。心身の健康につながる日本食を知り、食と健康について考える。
- 12回目 第7章「自然の恵みに学ぶ」を読む。日本の四季と食べ物から日本人の気質を考える。
- 13回目 第8章「発酵食品入門」を読み、発酵食品と健康について学ぶ。
- 14回目 終章「ごはん学からの提言」を読み、食料自給率について考える。
- 15回目 まとめ

評価

評価は毎回の授業への取り組みと課題 (40%)、最終レポート (60%) で総合的に評価し、60点以上を単位取得とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 小泉武夫/著 『いのちと心のごはん学』 NHK出版

科目名	読書入門		
担当教員名	徳野 裕子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。私は、食物栄養学科で栄養教育論を中心に教えています。同時に、体と栄養と運動との関係について研究を進めています

皆さんが学びたいと思う本を選んでください。私は、この本を通して科学を身近に感じてもらいたいと思います。なぜなら、一般の人たちにも栄養について話をすることがあります。その時に、科学的な知識が必要となります。その科学的な知識をどうしても受け入れられない人に会うこともあります。難しく考える必要はありません。もっと科学を身近に感じることが、自分の健康を守ることもつながると考えます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこともめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。その文章を鵜呑みにすることなく、言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業は、自分の考えを持つことができるでしょう。

続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。

第一章 光について

第二章 特殊相対性理論 (時間の流れや長さ、質とエネルギーの関係について)

第三章 万有引力 (人を引き合わせる力とは?)

第四章 一般相対性理論 (直立しているだけなのになぜ勝手に目に入ってくるものがあるの?)

第五章 量子論 (もしもボックスがあったら)

第六章 タイムマシン

第七章 発明 (人間を保存したら?)

第八章 宇宙

第九章 進化論 (整形美女から子供はどんな風に生まれるの?)

15週間の中で、少し慌ただしくなることもあると思いますが、これらを読んでいきます。15週目はまとめとします。

評価

授業への参加度（20％）、担当箇所のまとめと発表（50％）、最終レポート（30％）とし、その合計点で評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

感じる科学，さくら剛/著，サンクチュアリ出版，1,365円

科目名	読書入門		
担当教員名	梶野 涼子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DHクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

1	オリエンテーション：本の紹介、授業の進め方など
2	夏（柿の葉ずし、滝川豆腐、紫蘇・蓼・茗荷など）
3	夏（鰹、鰯、梅、胡瓜、馬鈴薯など）
4	秋（秋鯖、秋刀魚、鯛など）
5	秋（葡萄、栗、松茸など）
6	秋（柿の葉、菊、銀杏など）
7	秋（人参、牛蒡、米など）
8	冬（鮭、鱈、牡蠣など）
9	冬（大根、白菜、小蕪など）
10	冬（自然薯、長芋、里芋など）
11	冬（おせち、餅、蜜柑など）
12	春（金柑、蒨、野草など）
13	春（蛤、筍、春の和えものなど）
14	まとめ：プレゼンテーション
15	まとめ：プレゼンテーション

評価

授業での意見交換の参加（30%）、レポートやプレゼンテーション（70%）について総合的に評価し、60%以上を単位取得とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 辰巳浜子著 『料理歳時記（改版）』 中央公論新社 724円（税別）

科目名	読書入門		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年		ク ラ ス	DJクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をしていきます。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創りあげることが目的としています。

この授業では順番に音読し、気づいたことや感じたことを発表してもらい、教室で出会った仲間たちと交流しあいながら本を読み進めていきます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追求する態度を養うこと、自分の追求した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を作り上げる技術を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容

- 1 回 . オリエンテーション（授業の進め方・著書について）
- 2.3回 . 「和菓子のアン」
- 4 回 . 和菓子について学ぶ
- 5.6回 . 「一年に一度のデート」
- 7.8回 . 「萩と牡丹」
- 9.10回 . 「甘露家」
- 11.12回 . 「辻占いの行方」
- 13回 . 菓子のころ（プロの仕事とは）
- 14回 . プレゼンテーション
- 15回 . プレゼンテーション

評価

毎回の授業への取り組みと課題(50%)及びプレゼンテーション(50%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】坂木司/著『和菓子のアン』光文社 700円（税込）

科目名	読書入門		
担当教員名	新井 幸恵		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

1	自己紹介 オリエンテーション 自分の読書傾向や読書歴について
2	私の今までの読書 (絵本、漫画、詩歌含む) (1)
3	私の今までの読書 (絵本、漫画、詩歌含む) (2)
4	森について (1)
5	海について (2)
6	1章 担当者を決めて、発表と話し合い
7	2章 担当者を決めて、発表と話し合い
8	3章 担当者を決めて、発表と話し合い
9	4章 担当者を決めて、発表と話し合い
10	5章 担当者を決めて、発表と話し合い
11	6章 担当者を決めて、発表と話し合い
12	読書入門感想文作成
13	読書入門感想文作成
14	私のこれからの読書 (1)
15	私のこれからの読書 (2) まとめ

評価

出席 30%、参加態度 70%とし、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

畠山重篤著「森は海の恋人」文春文庫 2006年初版

科目名	読書入門		
担当教員名	栗原 直樹		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことをめあてとします。

内容

1	児童虐待等の状況について、教科書の輪読の進行について
2	捨て子へのまなざし
3	なぜ、捨て子か
4	なぜ、捨て子か
5	親の手紙
6	親の手紙
7	つけられた名前
8	中間の振り返り
9	捨てる女、捨てる男
10	捨てる女、捨てる男
11	捨てる女、捨てる男
12	捨て子から棄児へ
13	捨て子から棄児へ
14	「だれも知らない」によせて
15	まとめ

評価

輪読における意見交換(40%)とレポート(60%)の総合評価、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書 沢山美果子著『江戸の捨て子たち—その肖像—』吉川弘文館

科目名	読書入門		
担当教員名	中村 幸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

災害時の弱い立場の人々への支援のありかたについて、様々な立場から深く広く考え、そしてもしもの時にきちんと判断する力を培います。

大災害による救命期からは脱却したものの、避難所での不自由で非日常的な生活を送る際の、「女性のプライバシーへの配慮」のように、時に置き去りにされがちなや弱者へ視点を本書より学びます。それは「障害者」「高齢者」「外国籍住民」等のいわゆる災害弱者や、「経済的弱者」についても共通していますが、女性の立場から女性ならではの必要な支援のありかたを一緒に考えていきましょう。

文献を調べ発表するために主体的に学びを深めます。さらに災害弱者への支援の視点を持ち、行動できる意識を高めることを目標とします。

内容

1	自己紹介 災害についてのイメージを話そう
2	東日本大震災下の女性たち 第1章 見えない被害、届かない声
3	東日本大震災下の女性たち 第2章 災害時における女性への暴力
4	東日本大震災下の女性たち 第3章 雇用不安と女性
5	多様な支援を求めて 第4章 「日本の支援」の歪みを問う
6	多様な支援を求めて 第5章 支援の国際基準とは
7	多様な支援を求めて 第6章 地域防災計画を見直す
8	復興政策にも女性の声を 第7章 女性を視野に入れた復興政策
9	復興政策にも女性の声を 第8章 女性の意思を反映させるために
10	まとめ
11	発表 災害と緊急連絡について (仮)
12	発表 災害時の生活 (仮)
13	発表 災害時の支援 (仮)
14	発表 災害時の備え (仮)
15	災害時に何ができるか考えよう

評価

本を読み合う中で、疑問や感想、意見を自由に述べ合います。この時の参加度を平常点 (50点) とし、発表内容を (50点) として総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：竹信三恵子・赤石千衣子編「災害支援に女性の視点を！」岩波書店

科目名	読書入門		
担当教員名	野島 靖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

1	オリエンテーション
2	読書 (1) はじめに「貧困」とは
3	読書 (2) 第 1 章「若者に広がる貧困」輪読
4	読書 (3) 第 2 章「生活保護 = 悪のイメージ」輪読
5	読書 (4) 第 3 章「元ケースワーカーが語る生活保護の仕組み」輪読
6	読書 (5) 第 4 章「水際作戦」輪読
7	読書 (6) 第 5 章「若者が生活保護を受ける 」輪読
8	読書 (7) 第 5 章「若者が生活保護を受ける 」輪読
9	読書 (8) 第 6 章「プチ生活保護のススメ」輪読
10	読書 (9) 第 7 章「新しい支援の眼」輪読
11	読書 (10) 「おわりに」 輪読
12	プレゼンテーション 課題発表
13	プレゼンテーション 課題発表
14	プレゼンテーション 課題発表
15	まとめ

評価

評価は、毎回の討議への積極的参加態度・疑問の提供・課題の発表 (7 0 %) と最終レポート (3 0 %) などを総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

大山典宏（著）「生活保護VSワーキングプア 若者に広がる貧困」（PHP新書）

科目名	読書入門		
担当教員名	佐藤 陽		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	EEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに「強く生きたいと願う君へ」を読みあい、内容についてそれぞれが気づいたこと、考えたこと等について話し合い、交流しあいながら理解を深められるようにします。新たな仲間と学びあうことから、新鮮な学習体験を創りあげて行くことを目的としています。

本を読んで自分が気づき、考えたこと(見えてきた課題)について、前向きに追究する態度を養う。

自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技術を身につける。

日常的に読書に親しむ態度を養う。

内容

1	これから共に学び合う仲間と知り合いになろう
2	話し合うことに慣れよう
3	「はじめに」を読み、「強く生きる」について自分の考えを話し合おう
4	第1章を読み合う
5	第1章を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
6	第2章 を読み合う
7	第2章 を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
8	第2章 を読み合う
9	第2章 を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
10	第3章を読み合う
11	第3章を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
12	第4章を読み合う
13	第4章を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
14	「あとがき」を読んで気づいたこと、考えたことを話し合おう
15	受講を通じて学べたこと

評価

章ごとのシート等提出物30%、授業参加態度20%、読書感想と授業からの学びレポート50%とし、60%以上が合格です

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

強く生きたいと願う君へ 坂本光司著 WAVE出版

科目名	読書入門		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	BFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、抽選に漏れたときのために、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。積極的に参加し、本をとって仲間と共に学び合う体験をして下さい。

内容

授業計画

- 第1回：ガイダンス 星野道夫に関する紹介、発表班と日程の決定、発表方法等の説明
- 第2回：第1回読書会 新しい旅、赤い絶壁の入り江、北国の春
- 第3回：第2回読書会 春の知らせ、オオカミ、ガラパゴスから
- 第4回：第3回読書会 オールドクロウ、ザルツブルクから、アーミッシュの人びと
- 第5回：第4回読書会 坂本直直さんのこと、歳月、海流
- 第6回：第5回読書会 白夜、早春、ルース氷河
- 第7回：第6回読書会 もうひとつの時間、トーテムポールを捜して、リツヤベイ
- 第8回：第7回読書会 キスカ、プッシュ・パイロットの死、旅をする木
- 第9回：第8回読書会 十六歳の時、アラスカに暮らす、生まれもった川
- 第10回：第9回読書会 カリブーのスープ、ビーバーの民、ある家族の旅
- 第11回：第10回読書会 エスキモーオリンピック、シトカ、夜間飛行
- 第12回：第11回読書会 一万本の煙の谷、ワスレナグサ
- 第13回：読書入門記録の書き方、下書きの発表会
- 第14回：授業評価票記入、授業入門記録の作成
- 第15回：まとめ

評価

口頭発表3割、読書入門記録4割、毎回の参加態度、意見交流の様子3割併せ、合計60点以上の者を単位認定する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

星野道夫『旅をする木』文春文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

著者の三浦綾子さんはみずからもクリスチャンであり、キリスト教をわかりやすく語る作品は多くの人たちに生きる希望を与えています。デビュー作である『氷点』は、日本人には理解が難しいといわれる「原罪」をテーマにした作品です。

『新約聖書入門』は人生の糧となるような御言葉やエピソードを明快な語り口で解き明かしています。不思議な話や理解が難しい話も入っていますので、皆さんから質問や感想を聞きながら一緒に理解を深めて生きたいと思っています。語り合うような形の授業にしたいと思います。

最後に、各自ひとつずつ自分の心の糧としたい御言葉を選んでいただき、なぜそれを選んだのか、などについて発表をしていただきます。

評価

毎回、授業の最後に「今日の発見」として一言発表してもらいます(40%)。これと最後の発表(60%)を合わせて総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

新約聖書入門 - 心の糧を求める人へ - 三浦綾子/著 光文社文庫(514円+税)

科目名	読書入門		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

今回、取り上げる書籍はテレビ放送で有名になったハーバード大学の授業がもとになっています。全員を救うために一人を殺害することが許されるかなど、究極の選択を迫る内容が話題になりました。しかし、この本の内容はそのような表面的なことではなく、その背後にある様々な哲学者たちの書物を理解しながら現代の問題を考えることに本質があります。偉大な哲学者たちの思想を学習しながら、様々な諸問題を考える機会にしてほしいと思います。

評価

毎回の報告 (50%) と最終レポート (50%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書 マイケル・サンデル 『これから正義の話をしよう』早川書房

科目名	読書入門		
担当教員名	大友 由紀子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

教科書は、男女雇用機会均等法が施行された1986年頃から20年余りにわたる、日本人女性のキャリアの変化と、ライフステージ毎の問題点を、統計データなどの資料から解説しています。

本の構成は、つぎの6章からなっています。第1章：クリスマスケーキってなんですか？ - 女子のキャリアの歴史、第2章：男社会って厳しいですか？ - 企業のホンネ、教えます -、第3章：女性が輝く会社って本当ですか？ - ”できる女”でわかるその会社の女子活用度合い。第4章：事務職ってダメな生き方ですか？ - 複線ワーカーの庶務は、驚くほど強いキャリア。第5章：「配慮」はされるが「理解」はされない - 両立の危機に直面する30代女子ママキャリアの苦闘。第6章：「35歳」が女性を苦しめ過ぎている - 20代に修学・就職・仕事・恋愛・結婚・出産なんて。

授業では、1章を2週間かけて読んでいきます。章ごとにワークシートを事前に配布しますので、受講生はワークシートを完成させてから授業に参加していただきます。章毎にレポーターを決め、レポーターには担当箇所にある資料を調べてコメントしてもらいます。それによってディスカッションやディベートの練習をします。学期末には、本書の内容を踏まえた上で、自分自身のキャリア・プランをレポートに書いてもらいます。

評価

授業への参加 (45%) と学期末のレポート (55%) によって総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】海老原嗣生 (2012) 『女子のキャリア - <男社会> のしくみ、教えます - 』ちくまプリマー新書 840円 + 税

科目名	読書入門		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討すべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなくて、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

今回は、情報技術が災害から人々をどのように守っていくべきか、またそのために情報技術そのものをどのように守らなければならないかを分かりやすく解説している本を選びました。個人個人が情報社会に目を向け、情報技術とどのように関わっていけばいいかを一緒に考えてみましょう。

評価

毎回の授業への参加意欲・態度(50%)、最終レポート(50%)を総合的に評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

坂井修一著 「ITが守る、ITを守る」 NHK出版 1,050円

科目名	読書入門		
担当教員名	栗原 隆史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

各教室ごと、各先生ごとに進め方は異なります。それぞれの教室ごとに指示を仰いでください。

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決がつかない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

出席状況20%、授業への取組姿勢20%、レポート60%により評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「大江戸リサイクル事情」、石川英輔、講談社文庫、590円 (税別)

科目名	読書入門		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

この授業では、『ヘッテルとフエーテル 本当に残酷なマネー版グリム童話』（マネー・ヘッタ・チャン / 著・幻冬舎文庫）を読み進めていきます。

市民社会では、様々な取引だけでなく慈善行為なども行われています。そこでは、一方にお金や財産を受け取る人がいれば、他方に手放す人がいます。手放したお金を、得たモノや経験やサービスが釣り合っていれば問題はありません。しかし、世の中にはどんどん儲ける（「フエーテル」）人がいれば、知らず知らずのうちに損をしている（「ヘッテル」）人もいます。中には騙す人もいれば、騙される人もいます。

この本のタイトル『ヘッテルとフエーテル』は、グリム童話『ヘンゼルとグレーテル』のパロディです。疑うことを知らない何事にも心配性の女の子ヘッテル、お金が大好きで引きこもりのヘッテルの兄フエーテル、人をだまして金儲けをする意地悪婆さんグリーン、鋭い視点を持つアホスギンちゃんといった登場人物がでてきます。彼らと一緒に金融業界、婚活ビジネス、有名人の発言、国家の制度などを考えてみませんか。それぞれ、現代版マネーの童話として、一話ずつの読みきりになっています。騙されない賢い現代の生活者として、知っておくべき金融知識と社会の仕組みが、寓話を通して学べるようになっています。

毎回の授業で1話ずつ読み進めていきます。そして、この授業は毎回ワークシートを作成することが毎回の課題です。それに基づき、話し合い形式で授業をすすめてきます。

評価

ワークシートの作成（75%）と、授業の参加状況・貢献度（25%）の総合点で、60%以上を単位取得の要件とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

『ヘッテルとフエーテル 本当に残酷なマネー版グリム童話』マネー・ヘッタ・チャン / 著（幻冬舎文庫）

科目名	読書入門		
担当教員名	岡本 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一冊の本を読みあいながら学習する時間です。学科の異なる教員から指導を受け、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験をすることになります。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが読みたいと思う本を選びます。皆さんと同じ所属学科の教員が担当するクラスは受講できません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。受講希望者が多い場合は、機械的な抽選によりクラスが決まります。教室で出会った仲間や教員とともに疑問や感想を交流しあい、最終的には受講体験記/感想文を書き上げます。

積極的に読書に取り組み、その中で生じた課題を積極的に追究すること、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに多様で質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を指します。

内容

私は大学生になったばかりの皆さんに、テレビや新聞、雑誌、そして最近ではネット（これらをメディアと言います）によるニュース報道について考えてほしいと思って、この本を選びました。なぜなら私は22歳の時から35年間、テレビ局の記者として事件・事故・災害だけでなく、政治や国際問題の取材にも取り組み、様々な経験をしてきたからです。

「調査報道」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。それは、事件や事故、さらには政府や官庁などの発表の背後に“隠れているもの/隠されているもの”をメディア自身の力で発掘して報道することです。その「調査報道」に今、改めて注目が集まっている理由は、テレビや新聞、雑誌などによる報道（これをジャーナリズムと言います）に対する不信感があるからです。容疑者の顔写真は間違えるし、iPS細胞の移植手術をめぐる誤報はあるし、ということで、メディアは視聴者・読者の信頼を失いかけています。その背景には何があるのでしょうか。単なる取材や報道の仕方の失敗というのではなく、何か構造的な問題があるのではないかと怪しんでいる人も少なくないと思います。メディアが事件や事故、権力者（政治家など）の発言など「その日にあったこと」をニュースとして報道するのはもちろん使命の一つですが、それだけでなく、背後に隠れた/隠された事実を掘り起こして人々に知らせたり、権力者の言動を監視したりすることも重要な役割です。今、メディアの評判が良くないのは、そうした役割をメディアが十分に果たしていないからではないでしょうか。

『調査報道がジャーナリズムを変える』は全部で10章からなっています。授業では1章ごとを分担して読み進んで行き、調査報道の歩みや、現在のジャーナリズムの問題点などについて考えます。

評価

授業への取り組み（授業中の質疑応答や、関連事項の下調べなど）= 50点、読後感想文 = 50点
計100点 あわせて60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

『調査報道がジャーナリズムを変える』田島泰彦・山本博・原寿雄/編
花伝社 1,785円

科目名	読書入門		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目標とします。

内容

(1) 精読

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

(2) 個人での探求

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることで、この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。ここまでが個人の作業になります。

(3) グループでの探求

続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

(4) 問題意識を持ち続けること

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決がつかない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのはなくて、問題を持ち続けることが大切です。

(5) まとめ

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみましょう。

評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得といたします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	読書入門		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

私の専門は、神経哲学です。最近では実験哲学・倫理学とも呼ばれる分野で、脳科学や神経生理学の知見を元に人間の思考や倫理、価値観の形成、意識、自己意識等について研究します。

そのような意味で、取り上げたのは『「ダッシュ脳」で頭が10倍 冴える!』という、私が書いた本です。この本を使う理由は2つあり、それがこの読書入門の説明にも当たります。

まず、私たちの脳のピークは18歳です。俗にいう知能指数で計測できる範囲でそう判断します。しかし、これはあくまで従来の研究に基づいて作られた試験においてそうにすぎません。実は、総括的知能や結晶的知能といったものは測定されていません。これを理解することが大切です。

つぎに、理解の後、どのように生活に活かすのか。これも考える必要があります。

内容

1. 導入『ダッシュ脳とは』
2. 知性と年齢は比例するのか?
3. 脳内のチームワークについて
4. 脳を育てる方法
5. 脳と情報処理
6. 脳内の意味
7. 会話と脳
8. ストレスと脳
9. 脳と音楽、香り
10. ライフスタイルと脳
11. 感じる知性とは
12. 意識のレベル
13. マズローの心理
14. 社会脳
15. まとめ

評価

キューレータの発表内容 (40%)、発言 (10%)、最終レポート (50%)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

森田勝之 『ダッシュ脳で頭が10倍冴える!』 マガジンハウス

科目名	読書入門		
担当教員名	田中 東子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

15回のゼミを、以下のスケジュールで行う予定である。

1	イントロダクション
2	レジュメの作り方1
3	レジュメの作り方2
4	発表と討論の方法1
5	発表と討論の方法2
6	文献講読1
7	文献講読2
8	文献講読3
9	文献講読4
10	文献講読5
11	文献講読6
12	文献講読7
13	文献講読8
14	文献講読9
15	まとめ

評価

平常点25%、授業への参加意欲25%、授業での発表25%、提出物25%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

坂口恭平 (2012) 『独立国家のつくりかた』講談社現代新書

科目名	読書入門		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討すべき課題にまで高めていきます。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

このテキスト『鈍感力』は、少し前に話題になった本です。評価も分かれています。大切な心の持ち方の一つとして、学生生活を過ごすために、考え方を学んでおくプラスになると考えます。一つの本を題材に、その考え方をただ単に肯定するだけでなく、それを起点として、自分の考え方を構築していくことを目標とします。

授業は、グループディスカッションを通して学びます。自主的に予習や復習をする仕組みで、自らの考え方を無理なく構築していくことを目標とします。自ら学ぶ前向きな姿勢を期待します。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。

評価

毎回の授業への取り組み（予習、復習、授業中の討議への参加を含む）と課題（毎回の提出物）（70%）および最終のレポート（受講体験記含む）（30%）で総合的に評価し、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

渡辺淳一著、『鈍感力』、集英社、420円（税別）。

科目名	読書入門		
担当教員名	鈴木 弘貴		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

私の専門は、「国際マスコミュニケーション」や「グローバルジャーナリズム」です。20代は記者として、その後は学者として世界のあちこちを回り、世界のいろいろな人と話をしてきました。幸か不幸か、私の苗字は、そのエンブレムをつけたバイクや車が世界中を走っているために、海外でも多くの人にすぐに「日本人」であると認識されることが多いです。しかし、「日本(人)」に対するイメージ(=ステレオタイプ)は、世界的に共通している部分と、国や地域によってバラバラな面があるのをご存知でしょうか。私はこの授業を通じて、能動的に本を読むことの楽しさを教えたいと思っています。

内容

今回選んだこの本は、私の専門分野の中の最も重要なキーワードの一つである「ステレオタイプ」を、専門外の人にも理解してもらうのに格好の一冊だと思います。

- 第1章 ハイテク国家像 クルマからアイボまで
- 第2章 お金持ちの国 バブルそして崩壊へ
- 第3章 勤勉な人々 会社人間・カロウシ
- 第4章 日本的アイデンティティ 集団行動・笑わないなど
- 第5章 神秘の国ニッポン 風習・宗教・衣食住など
- 第6章 歴史・政治・外交 アメリカ&中国との関係
- 第7章 世界で活躍する日本人アスリートたち スモウからイチローまで
- 第8章 新たなるニッポン像 世界を席卷する日本のマンガ&アニメ

評価

積極的な授業(本)への取り組み(40%)と、この本を手掛かりとした最終レポート(60%)を評価の対象にします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

世界の日本人ジョーク集

早坂隆/著

中公新書ラクレ

(中央公論新社)

798円

科目名	読書入門		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	GGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目においては、様々な学科の学生が一つの本を読みあいながら学習をする。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる学生と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることがを目的とする。

本を読み、疑問点や自分の考えをグループで発表し話し合う。そこで出てきた問題点を全体の中で話し合う。それらをノートとしてまとめる。

本を読み、それについて議論する力を養うことを目標とする。具体的には、本を読んで疑問や問題に思ったことを調べたり話し合ったりする、その話し合いの中から新しい何か、自分とは違う読み方などを見つけていく。

内容

・各章を読み疑問点、問題点などをまとめる。それらをグループごとに話し合い、議論する。それを全体で話し合い、議論する。

・教科書に関連した本・語句・話題などを紹介・説明したり映像で見たりする

・教科書が問題提起している旅する力 (= 生きる力) について考え、議論する

評価

発表・議論などの日常点 (60%)、ノートなどの提出物 (40%) による。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書

沢木耕太郎「旅する力」新潮文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

各教室ごと、各先生ごとに進め方は異なります。それぞれの教室ごとに指示を仰いでください。

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決がつかない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

授業への参加態度、発表内容、発言内容と頻度を懸案した総合評価60%以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

池谷裕二・脳には妙なクセがある・扶桑社を読みます。

科目名	読書入門		
担当教員名	向井 美穂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

テキストとなる図書に記されたものから知識として吸収することはもとより、本の読み方や本からの学び方についても学習します。また、1冊の図書を読み解きながら、自ら考えたこと、疑問に思ったこと、感じたことなどを表現し、他の仲間の意見を聞くことで、気づきの機会や相互理解の場としていきます。加えて、取り扱った図書からさらに知見を広げる機会をもち、自分で調べ、報告することも求められます。

授業の進め方は、毎時間範囲を決めて読み進めていきます。その時に、気になったところ、疑問に思ったところ、驚いたところなどにアンダーラインを引きながら、あとでそのことについて、意見を出し合ってみましょう。また、最終的には、この文献をもとに、さらに知見を広げて、自分で関連したテーマを設定し、レポート作成とプレゼンテーションをしてもらいます。

この文献では、「男の子」に焦点をあてつつ、様々な角度から、子どもが育つことの意味について考えられています。自分とは異なる性別である「男の子」について理解することで「女の子」についても新たな視点で理解することができるかもしれません。作者のスティーブ・ビダルフは、家族セラピストで世界的な注目をあびている研究者の一人ですが、とてもわかりやすく、また面白く本をまとめています。読むことを楽しみながら、たくさんのディスカッションを通して皆さんの意見が深まっていくことを期待します。

第1回目：授業概要 / 自己紹介 / 本の紹介

第2回目：授業の進め方 発表レジュメ作成に向けて

第3回目～13回目：グループディスカッションとレジュメの作成

第14回目：グループディスカッションの通して考えたことを発表

第15回目：授業のまとめとふりかえり

皆さんと話し合いながら進めていきたいと思ひます。

評価

授業への参加意欲・態度(司会進行担当およびレジユメ作成等、30%)、授業での貢献度(授業時の発言・参加態度、30%)、最終課題(40%)を総合的に評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

購読図書：スティーブ・ビダル著 男の子ってどうしてこうなの？ 草思社

科目名	読書入門		
担当教員名	川瀬 基寛		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	FGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目標とします。

内容

今回取り上げる「デザインセンスを身につける」は、現役デザイナーがデザインセンスを磨くにはどういう方向で考えれば良いのかを優しく解説しています。「センス」が無いと感じている人の多くは、「センス」は生まれもったものと考えていますが、「センス」は作るもの、積み上げて磨いていくものです。デザインはツールであり技術です。きちんと理解して勉強していけば誰でもデザインセンスは向上しますので、しっかりと読み込んでほしいと思います。

進め方としては、毎時間、各自で読んだ感想をまとめて発表してディスカッションをして内容を考察していきます。また、書籍内容に沿った実践 (SNSを利用してアイコンデザインなど) を行うなど、実践を通じて理解を深めいきます。最終的には読書入門の受講体験記を書き上げてもらう予定ですが、個人で読んだときには知りえなかった課題が話し合う中で生まれたり、思いもしなかったような考え方が生まれたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自信へと変わることを期待しています。

評価

毎回の授業への参加度 (講読・討論 : 40%)、授業内課題 (グループ発表 : 30%)、レポート (30%) で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

『デザインセンスを身につける』ウジトモコ/著 (ソフトバンク新書)

科目名	読書入門		
担当教員名	小谷 スミ子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	DKクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

各教室ごと、各先生ごとに進め方は異なります。それぞれの教室ごとに指示を仰いでください。

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決がつかない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

本書をより深く読み取れるように助け合いをする過程を重視します。いくつかの話について考察したレポートを含め総合的に評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「君たちはどう生きるか」 吉野源三郎/著 岩波書店

科目名	読書入門		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

一冊の本をじっくり読む・聴く・考えることを通して、本の面白さを味わいあいましょう。また、所属の異なる仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

授業で取り上げる本は、あるご家族のホスピス病棟での体験記です。生と死の尊さについて私達にさまざまなメッセージを投げかけています。主治医と患者家族が綴った絵手紙による記録にふれながら、自分自身の価値観を見つめるきっかけを齎すと考えています。「お互いを思いやるとは」「寄り添うとは」「生きるとは」「人とは」「病気(障害)とは」を考えてながら、開かれた人間関係を築く歩みについても一緒にみつめていきましょう。

本書を受講生と読みあいながら、それぞれの心に響いたことをみんなで分かち合い、話し合うコミュニケーション力、内容をまとめ発表する力を培い、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容

本書に触れるにあたり、ホスピスについて取り上げます。この手続きを通して本書の世界に近づき、実際の講読に入りたいと思います。

第1回目：授業概要

第2回目：本に接近する・・・ホスピスの世界を知る

第3回目・第4回目：本に接近する 映像の世界を元に、ホスピスのイメージを持つ

第5回目：自分なりのホスピスの学びをまとめる

第6回目：講義 - ホスピスと指定図書をつながり

第7回目～14回目：発表と話し合い

第15回目：授業のまとめとふりかえり

進行状況によって、内容を変えることもあります。

評価

毎回の授業参加度(50%)、発表への取り組み(30%)、授業内で取り組む課題(20%)から総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

「河辺家のホスピス絵日記-愛する命を送るとき」河辺貴子・山崎章郎著、東京書籍、1,500円

*ただし、授業のための購入は必要ありません。

科目名	読書入門		
担当教員名	岩井 雄一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

授業で読む本は「働く幸せ」です。日本理科学工業というチョークを作っている会社の話です。この会社は実は70%の社員が知的障害者なのです。知的障害のある人とともに働き、会社を成長させていったヒューマニズムあふれる本書で素直に感動するとともに生きること、働くこと、人間の価値と障害などについて考えたいと思います。

第1回	ガイダンス、プロローグ
第2～3回	第1章 「逆境」を最大限に活かす
第4～6回	第2章 働いてこそ幸せになれる
第7～8回	第3章 地域に支えられて
第8～9回	第4章 幸せを感じてこそ成長する
第10～11回	第5章 「働く幸せ」を広げるために
第12～14回	第6章 会社は、人に幸せをもたらす場所
第15回	まとめ

評価

授業における発言や小レポートなどの評価を70%、最終レポートを30%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

書 名	働く幸せ 仕事でいちばん大切なこと
著者名	日本理科学工業 (株) 会長 大山泰弘
出版社名	WAVE出版 (1400円+税)

科目名	読書入門		
担当教員名	吉川 知夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は1冊の本を全員で読み合いながら学習を進めます。

指定図書の出題を決めて発表を行い、発表内容について全員で意見交換や協議を行います。また、指字をはじめとした音声言語によらないコミュニケーション手段についても学びます。

主体的に取り組み読書に親しむ態度を養うこと、文章読解力や内容をまとめて発表する力の向上を目標とします。さらに、協議を通して、重複障害、重度・重複障害児者のコミュニケーションの問題について理解を深めてほしいと思っています。

内容

第1回：ガイダンス(授業の進め方、自己紹介、分担決め等)

第2～3回：第1章(担当者による発表と協議)

第3～4回：第2章(担当者による発表と協議)

第5～6回：第3章(担当者による発表と協議)

第7～8回：第4章(担当者による発表と協議)

第9～10回：第5章(担当者による発表と協議)

第11～12回：全体を通しての協議

第13～14回：レポート作成

第15回：レポート発表とまとめ

評価

評価は、毎回の授業参加とリアクションペーパー(30%)、担当部分の発表(30%)、レポートの内容(40%)から総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

「生きるって人とつながることだ!? 全盲ろうの東大教授・福島智の手触り人生」

福島智/著, 素朴社, 1,680円

科目名	読書入門		
担当教員名	横須賀 薫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本は自分一人で読んでもよいが、みんなで読んでみると気づかなかったことに気付くものだ。そしてみんなで討論してみるとさらに発見がある。そういうゼミになれば言うことなしだ。

「思考」とはどういうものか、しかも人間が日常の生活の中でする思考とはどういうものか、そしてそれを有効に行うのはどうしたらよいのか、外山先生に導かれながらみんなで考えてみよう。

本書は33の短文の集合でできている。1回のゼミで2個づつ担当を決めてaどんなことが書いてあるか、bレポーターとしてみんなで討論したいことはどういうことかを発表し、c討論の司会をする。

内容

- 1 ガイダンス、自己紹介、レポーター割り当て
- 2 レポーター発表、討論
- 3 レポーター発表、討論
- 4 レポーター発表、討論
- 5 レポーター発表、討論
- 6 レポーター発表、討論
- 7 レポーター発表、討論
- 8 レポーター発表、討論
- 9 レポーター発表、討論
- 10レポーター発表、討論
- 11レポーター発表、討論
- 12レポーター発表、討論
- 13レポーター発表、討論
- 14レポーター発表、討論
- 15読書入門を振り返り、感想文を書き読書入門大賞を獲得する。

評価

毎回の出席、討論への参加度、最終感想文提出

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

思考の整理学 外山滋比古著 ちくま文庫520E

科目名	読書入門		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

テキストに盛られた知識・技術から学ぶことを基本に、本の読み方、本からの学び方について体得する。

「『星の王子さま』を深読みする」と題し、従来子供向けのファンタジーだと思われる該書の記述や現象がどのような意味をもっているのかを文学的に分析する。

グループに分かれて考察・発表活動を行ない、最終的に作品の楽しみ方を身につけ、さらなる読書体験を積み重ねるようにする。

内容

0. ガイダンス
1. 映像により、作品世界の概観
2. グループに分かれ、サブタイトル付け
3. サブタイトルを付けた根拠を発表 (2 回)
4. 作者論・時代背景・作品論・影響・メタファー・研究史などの研究手法を講義、ディスカッション
5. サブタイトルの点検・プレゼンレジュメ準備
6. 分担部分のプレゼンテーション・ディスカッション (5 回)
7. 専門家による講義・質疑応答
8. まとめ
9. 全体評価

評価

授業への取り組みと課題発表 (6 0 %)、まとめのレポート (4 0 %) で総合的に評価する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

『星の王子さま』サン＝テグジュペリ / 著 内藤濯 / 訳 岩波少年文庫001 640円

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	阿部 史、橋本 ヒロ子、野島 靖子、亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目「十文字学」の「女性を学ぶ」の選択科目の一つ

科目の概要および 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れはじめている。それを可能にする考え方、新たな制度の成立などを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるよう、多様な生き方を考え、選択する力を強めることにつなげる。

現代女性のすぐれたモデルである本学園創立者「十文字こと」先生の生き方を理解したうえで、多領域に関わる事柄を「女性の政治参加と人権」「貧困と女性」「人の成長とキャリア」「女性の生き方と法律」の4つの領域に分け、オムニバス方式で行う。

内容

1. オリエンテーション：科目と担当の紹介並びにこと先生のアニメビデオの視聴（橋本ヒロ子、阿部 史）
2. 十文字ことの生き方に学ぶジェンダー視点。様々な領域で活躍している女性の生き方を学ぶ(橋本ヒロ子)
- 3-5. 「女性の政治参加と人権」（橋本ヒロ子）

世界と日本でどのように男女平等のために努力されてきたか、その中で特に日本女性が遅れている「政治への参画」について、ポジティブアクションの有効性などもふくめ考察する。さらに、女性に対する暴力が、男女の権力関係により起こること、政治とも関係していることを学ぶ。効果的なデートDVへの対応も検討する。

- 6-8. 「女性と貧困」（野島靖子）

単身で暮らす20～64歳の女性の3人に1人（32%）が「貧困状態」（相対的貧困）にあるといわれている。特に母子家庭と高齢単身女性の貧困は深刻であり、母子家庭の貧困は子どもの貧困に繋がっている。なぜ女性は貧困になりやすいか、労働問題、社会保障問題などに焦点をあて、ジェンダー視点から学び考察していく。

- 9-11 「人の成長とキャリア」（亀田温子）

職業と関わりキャリアの歩みを持つことは現代女性にとって重要なテーマである。ここでは特に女性の職業進出に注目し、その変化と現状・未来をとらえる。いま女性がどのように仕事に関わっているか、年の変化で職種の拡大や社長なるなど地位の拡大など仕事の広がりがおきていること、長期化するなかで職業生活、家庭生活をどのように行うかその歩みであるキャリアをとらえる。それらをもとに、自分自身の今後のライフキャリアプランをつくることにつなげる。

12 - 14 「女性の生き方と法律」（阿部 史）：女性をめぐる法律や制度を取り上げる。まず、女性の法的地位の国際的な変化と、それが日本国内に与えた影響を学ぶ。そして、女性のプライベートな生活と法律との関係、女性の働く環境と法律との関係について、現在の法的な枠組みとその限界を考察し、展望を考える。

- 15 まとめと講評（阿部 史）

評価

4つのテーマによる担当教員がレポートあるいはテストによる各教員の評価（20点×4）を行う。さらに全体の受講態度による平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各領域ごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	宮城 道子、大友 由紀子、亀田 温子、片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 科目の性格 全学共通科目 十文字学 A の1科目で選択必修

2 科目の概要・目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れはじめている。そうした社会の動きをとらえると同時に、それを可能にする考え方、新たな制度の成り立ちを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるよう、多様な生きかたを考え、選択する力を強めることにつなげる。

現代女性のすぐれたモデルである本学創立者「十文字こと」先生の生き方を理解したうえで、多領域に関わる事柄を「人の成長とジェンダー」「女性とセクシュアリティ」「女性の働き方の変化」「女性と家族」の4つにわけ、オムニバス方式の学習とする。

内容

1回 オリエンテーション

科目担当教員の紹介。十文字こと先生の生き方を描いたアニメビデオの視聴。

2回 十文字こと先生の生き方に学ぶ

現代社会においても社会で活躍する女性のモデルであること先生に生き方をとらえる。

3 - 5回 「人の成長とジェンダー」（担当：亀田）

女性も男性もその生き方は多様になっているが、人の成長プロセスの中でつくられる「女 / 男らしさ」の場面をとらえ、「当たり前」と思っていることがどのようにつくられたジェンダーと関わるか再考していみる。また、女性への職業・経済活動への参加期待、男性への家事・育児参加期待など、生き方の多様化により、これまでのジェンダーが変化している現状をとらえる。

6 - 8回 「女性とセクシュリッテイ」（担当：片居木）

基本的な人権としての性的人格権（セクシュアル・ライツ）に焦点をあわせます。性暴力、多様な性感染症、生殖補助医療など難しい人権問題がありますが、授業は問題の可視化と性的自己決定のエンパワーメントを目指して展開します。

9 - 11回 「女性の働き方の変化」（担当：宮城）

女性たちはいつの時代も働きつづけてきたが、社会的分業としての職業を得て、自らの経済的自立のために働きだした歴史は、そう長くはない。現代日本における雇用労働の現状を踏まえ、男女共同参画と生活者の福祉を実現するワークライフバランスを検討し、将来の仕事のビジョンを描く力を得る。

12 - 14回 「女性と家族」（担当：大友）

未婚晩婚化や少子高齢化といった現代社会の変化は、まさに家族の変化である。家族生活の変化は、女性の生き方の変化でもある。結婚と出産からみた女性のライフコースの変化、家事・育児における男女のパートナーシップ、家族介護とジェンダーという3つのテーマについて、社会統計や社会調査のデータをもとに実証的に考察する。

15回 まとめと講評

評価

4つの領域の担当教員がレポートまたはテストによる評価（20点×4）を行う。それに受講態度による平常点（20点）を加えて合計を100点とし、60点以上を合格点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに、各教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	田中 東子、片居木 英人、阿部 史、橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 科目の性格 全学共通科目 十文字学Aの1科目で選択必修

2 科目の概要・目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとられない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を強めることをめざす。

現代女性のすぐれたモデルである本学園創設者の「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、「女性とセクシュアリティ」「女性の生き方と法律」「女性の政治参加と人権」「女性とメディア」の4テーマについて、オムニバスで学ぶ。

内容

1.オリエンテーション：科目の説明と4テーマの担当者の紹介。創設者「こと先生」のビデオ視聴

2.十文字こと先生の生き方に学ぶジェンダー視点（片居木・田中）

3.-5.「女性とセクシュアリティ」（片居木）：基本的人権としての性的人格権（セクシュアル・ライツ）に焦点をあてる。性暴力、多様な性、性感染症、生殖補助医療など、現代社会には「女性と性」にかかわる人権問題が横たわっている。切り離せない生と性、すなわちセクシュアリティ問題は、大変価値判断の難しい内容を伴っているが、問題の可視化と性的自己決定のエンパワーメントをめざして授業を展開する。

6.-8.「女性の生き方と法律」（阿部）：女性をめぐる法律や制度を取り上げる。まず、女性の法的地位の国際的な変化と、それが日本国内に与えた影響を学ぶ。そして、女性のプライベートな生活と法律との関係、女性の働く環境と法律との関係について、現在の法的な枠組みとその限界を考察し、展望を考える。

9.-11.「女性の政治参加と人権」（橋本）：世界と日本でどのように男女平等のために努力されてきたか、その中で特に日本女性が遅れている「政治への参画」について、ポジティブアクションの有効性などを含め、考察する。さらにデートDV、キャンパスセクハラなど女性に対する暴力が、男女の権力関係により起こること、政治とも関係していることを学ぶ。

12.-14.「女性とメディア」（田中）：私たちの日常生活をとりまいているさまざまなメディアとジェンダーとの関係に焦点をあてる。テレビや雑誌、CMなどのメディアに表象される女性のイメージはどのようなものであり、そこにどんな問題が潜んでいるか。もしくは、インターネットなどの新しい技術は、女性が自ら情報を発信していく上でどのように役立っているかなど、女性とメディアの関係の良い点・悪い点双方の視点から考察していく。

15.まとめと講評（田中・片居木）

評価

4テーマの担当教員がレポートあるいはテストによる評価（20点×4）を行う。さらに全体の受講態度による平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各テーマごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	徳野 裕子、宮城 道子、大友 由紀子、布施 晴美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. 科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「A女性を学ぶ」のうち、選択必修科目

2. 科目の概要・目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれな
い多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ることで、今後社会で活躍する自
己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を強めることをめざす。

現代女性にとってすぐれたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、「女性と栄養科学」
「女性の働き方」「女性と家族」「女性と健康」の4つのテーマにわけ、オムニバス方式の講義を行う。

内容

1. オリエンテーション：科目と担当の紹介、ならびにこと先生のアニメビデオの視聴

2. 十文字ことの生き方に学ぶジェンダー視点（宮城道子）

3-5. 「女性の働き方の変化」（宮城道子）：女性はいつの時代の働き続けてきたが、社会的分業としての職業を得て、
自らの経済的自立のために働きだした歴史は、それほど長くはない。現代に日本における雇用労働の状況を踏まえ、男女共
同参画と生活社の福祉を実現するワークライフバランスを検討し、将来の仕事ビジョンを描く力を得る。

6-8. 「女性と家族」（大友由紀子）：未婚晩婚化や少子高齢化といった現代社会の変化は、まさに家族の変化である。
家族生活の変化は、女性の生き方の変化でも。結婚と出産からみた女性のライフコースの変化、家事・育児における男女
のパートナーシップ、家族介護とジェンダーという3つのテーマについて、社会統計や社会調査のデータをもとに実証的に
考察する。

9-11. 「女性と健康」（布施晴美）：女性ホルモンや月経について正しい知識をもつとともに、女性の健康という観点
から妊娠・出産・育児について講義する。

12-14. 「女性と栄養科学」（徳野裕子）：女性がなぜ科学を必要とするのかを栄養学の側面から講義する。なぜ栄養
科学が必要なのか、科学的な側面からの栄養学について、生活のなかの栄養学についてと順次展開する。

15 まとめと講評（徳野裕子）

評価

4つのテーマの担当ごとにレポートあるいはテストによる各教員の評価（20点×4人）を行う。さらに全体の受講態度に
よる平常点（20点）を加えて100点として、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに担当教員が資料を配布あるいは関連図書を紹介する。

科目名	女性とメディア		
担当教員名	青木 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

司書課程選択科目群の図書館特論の 科目

科目の概要

氾濫する情報の中から、信頼できる情報を得るために情報リテラシーを学ぶ。

メディアに描かれる女性像、男性像をジェンダー視点で読み解く力をつける。

統計資料などの読み解き方を学び現代社会の女性・男性の現状を明らかにする。

学修目標

信頼できる情報の検索・収集の方法についてについて学び、身近な図書館を活用する

新聞・雑誌・インターネットなど多様なツールで日常的に社会の現状を把握する

多様な生き方を日揚言する資料を収集・活用し、

女性のライフステージ(就職・研究・結婚・子育て・家族・生涯学習)における支援情報・機関を知る。

内容

1	1.科目のオリエンテーション
2	2.女性情報検索の基礎(図書館/男女共同参画センターの利用・インターネット/データベース検索)
3	2- 女性学関連 図書・参考図書の検索・利用
4	2- 男女共同参画社会とは
5	3 女性とメディア メディアが描く女性像
6	3- ジェンダー分析の演習 (女性を対象/男女共同参画関連新聞記事・雑誌記事の分析)
7	3- ジェンダー分析の演習 (インターネットサイト・映画・写真に見る女性)
8	4 統計で見る日本の女性の現状 (各種統計データベースの紹介・ジェンダー統計とは)
9	5 女性のライフステージにおける女性情報の活用
10	5- 就職活動・研究活動をエンパワーする情報
11	5- 結婚・子育て・介護・再学習を支援する情報
12	6 女性のキャリア形成
13	6- 女性の伝記・自伝を読む 歴史を切り開いた女性の資料を調べる
14	6- 女性の伝記・自伝を読む 新しい分野に挑戦する女性の資料を調べる
15	レポートの発表 まとめ

評価

3. 評価

レポート(50%) ワークシートレポート(40%) 授業への貢献(10%)

60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】または【テキスト】使用しない，プリント配布

【推薦書】天野正子他編 『新編日本のフェミニズム7 表現とメディア』岩波書店 2009

浪田陽子・福間良明編 『初めてのメディア研究』世界思想社 2012

【参考図書】

独立行政法人国立女性教育会館 『男女共同参画データブック 日本の女性と男性』 ぎょうせい 2009

諸橋泰樹 『メディアリテラシーとジェンダー』 現代書館 2009

林 香里 『オンナ・コドモのジャーナリズム』 岩波書店 2011

楠瀬佳子 三木草子 『「私」を生きる女たち 伝記で読むその生涯』 世界思想社 2004

科目名	女性としごと		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 全学共通科目 十文字学 A 「女性を学ぶ」の 1 科目で、選択必修

2 現代社会では、女性にとって職業をどのように考えるかは重要なテーマです。社会人につながる大学教育において、特に女子大学ではこのテーマを学習の中心とすることが最近では多くなっています。多様な、また長期的な職業生活が予想される未来を想定し、職業にかかわる知識をもち、職業支援や子育て支援の様々な制度を知ることから、未来へはばたくイメージ形成を行い、自らのプランをつくる力を養うことにつなげる。

現代の動きをとらえるためにビデオなどを活用。グループワークなども実施する予定。

内容

1回 わたしの 10 年後は・キャリア・ライフのイメージ

2 - 3 回 「ウーマン・オブ・ザ・イヤー」に見る活躍する女性たち
・ライフサイクル論

3 - 5 回 広がる女性の職業進出
・長期化と多様な働き方
・職種の拡大、地位の拡大

6 回 チャレンジする女性たち

7 - 8 回 仕事に関わる社会制度・子育て支援
・均等法、子育て支援制度

9 回 社会人基礎力ー望まれる能力とは

10 - 12 回 企業の変化
・ファミリーフレンドリー企業とは

13 回 家庭生活と職業
イクメンプロジェクト、ワーク・ライフバランス

14 - 15 回 女性のキャリア形成・私のキャリアプラン作り

評価

レポート60点、授業への参加度30点、報告10点 により合計100点とする。
60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「日経ウーマン」他、授業時に紹介する。

科目名	女性としごと		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

十文字学領域Aの選択科目 女性の地位向上、男女共同参画の推進という国際的課題への取り組みによって、わが国の女性たちの働き方はおおきく変化した。なかでも、女性たちが自ら事業を起こすという活動は、様々な意味でオルタナティブな提案を含み、注目を集めてきた。先進国における女性の起業動向や発展途上国における所得創出事業も視野におきながら、現代社会における起業を通じて女性の働き方を検討する。事例検討を重視し、履修者が分担して発表・報告を行なうようにする。能動的・主体的な履修者を歓迎する。現代の多様な働き方を理解し、自らの職業選択を確かなものとする知識を得る。

内容

1	労働・職業観の歴史的変化
2	働き方の多様化と現代の課題
3	起業が社会的関心となった社会的状況
4	わが国における起業の動向
5	事例検討1：生活ニーズからの起業
6	事例検討2：生活技術とビジネスチャンス
7	事例検討3：家族自営における経営参画
8	事例検討4：地域振興・地域間交流への貢献
9	事例検討5：ボランティアから持続的事业へ
10	事例検討6：福祉的事业の展開 - ミッションとプロフィット
11	起業の現状と課題
12	起業を支援する施策・制度
13	起業のネットワークおよび高齢者・学生・障害者による起業
14	事業が実現するもの - オルタナティブなマネジメント
15	レポートの発表と講評

評価

事例発表への参加態度 (20点)、期末レポート (80点) とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

推薦書：金森トシエ・天野正子・藤原房子・久場嬉子『女性ニューワーク論』有斐閣、1989 366.35/J

地域社会計画センター編『農村の女性起業家たち』家の光協会、1994 611.7/C

岩崎由美子・宮城道子編著『成功する農村女性起業』家の光協会、2001 611.7/S

赤松良子『均等法をつくる』勁草書房、2003

科目名	女性のからだと心		
担当教員名	内田 伸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

現代に生きる女性としてのアイデンティティの確立においても、健やかな生活と的確な他者理解においても、心身に関する正確な知識と実践の方法が重要である。これらの基本的知識を体系的に学ぶとともに、リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアル・アイデンティティさらにはセクシュアル・ハラスメントや性の商品化・性暴力といった現代的課題について理解する。

内容

1	女の子・男の子になる分かれ道 - 生物学的基礎
2	児童虐待からの再生 - 耐える力と回復力の性差の秘密を探る
3	女性の歩行運動の生理学的基礎 美しい歩行のしくみを探る
4	女性と男性の会話 会話は権力具現化の装置か
5	よりよい出会いをもとめて 『恋愛』に実態はあるか
6	親になること 女性の出産・希望の光
7	母親になること 子育てを通して女の子・男の子の違いを知る
8	母性の発達 親子関係のきりむすびの鍵
9	女性と喫煙 本人のみならず次世代への影響を考える
10	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
11	女性とキャリア 小学校教諭・保育者・養護教諭・社会福祉士を育てることの意味と意義
12	中年期女性がよりよく生きるために 食心理学からみた女性のQOL
13	自分らしく生きるための絆をもとめて 生涯を支える人間関係
14	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第1講～第6講)
15	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第7講～第13講)

評価

各テーマごとの課題 (50点) および最終レポート (50点) の評価を総合する。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】内田伸子編著 (2012) :

「女性のからだところ－自分らしく生きるための絆をもとめて」 金子書房

科目名	文学と女性		
担当教員名	東 聖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

詩人のゲーテは、「バラを見たら詩を書け、リンゴをい見たらかじりつけ」(「ファウスト」)と語った。彼にとって女性は<バラやリンゴ>のように、その美しさをめでるものでもあり、また芸術や命の源泉だった。日本の江戸時代の女訓書『女大学』には、女性は<和順・貞信>であれと、説いている。21世紀の現代女性たちは、それぞれの個性に従いつつ、どう未来予想図を設計していったらよいのだろうか。世界と日本の様々な芸術的な創造をした女性たちをふりかえり、彼女たちが時代といかに格闘しあるいは調和し、個性を輝かせていったかを学んでゆきたい。

古今東西の文学者のみならず、さまざまなジャンルにわたる女性の芸術家を対象とする。それぞれの女性たちが生きた時代の社会通念や、時代精神、歴史的背景などもあわせて考えてゆきたい。

最終的には、さまざまな過去の女性たちの生き方の中から、自分の理想とする女性観を見出していきたい。あわせて、他の女性あり方や世代間の理解を深め、芸術作品を楽しみながら学んでゆきたい。

内容

1	<序 未来予想図のなかの理想の女性観> 浮世絵の中の女性たち
2	日本の江戸時代の女性観 (『女大学宝箱』と中国の女訓書)
3	西洋と現代日本の女性観 (若桑みどり『お姫様とジェンダー』他)
4	【芸術に生きる】西洋の女性のデザイナー (ココシャネルの生き方)
5	現代日本の芸術家 (ピアニストのフジ子ヘミング)
6	【文学に生きる】西洋の小説家 (モンゴメリー『赤毛のアン』)
7	カナダの大自然と女流作家の人生
8	日本の江戸時代の女流俳人 (芭蕉の弟子の園女)
9	松尾芭蕉の女性観
10	日本の江戸時代の儒学者の妻 (頼山陽の母)
11	紙芝居「頼山陽の母」
12	【絵画に生きる】日本の近代の女流画家 (上村松園)
13	西洋の挿絵画家・童話作家 (ターシャ・テューダー)
14	自然とともに生きる
15	まとめ

評価

評価は平常点 (20点) とレポート (80点) を合計し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】特に、教科書は使用しない。毎回、授業の時にプリントを配布する。

【参考文献】石川松太郎編『女大学集』(東洋文庫302、平凡社、1987)

総合女性史研究会『日本女性の歴史』（角川選書237、1993）

若桑みどり『象徴としての女性像』（筑摩書房）

科目名	文学と女性		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

明治時代に生まれた「女学(じょがく)」と、その教育の行く末を、ひとりの女性の生涯を通してながめながら、女性と文学、女性と政治、女性と経済など、日本近代史の各分野と女性との関わりを考察することを目的としています。

内容

カリーライスやボルシチで有名なレストラン・新宿中村屋。各地のデパートにも出店して、月餅や煎餅などの贈答用菓子の販売も手がけている、おなじみの老舗は、かつて大正時代から昭和初期にかけて、美術家や作家、俳優、宗教家、政治家などが、文字どおり世界中から集まる「サロン」の場となっていました。その立役者となるのが女将である、相馬黒光です。

没落士族の家庭に育ち、明治の女学校教育を経て、やがて近代のハイカラ文化を一身に背負うことになる彼女の生涯には、巖本善治、島崎藤村、星野天知、国木田独步、内村鑑三、荻原碌山、中村彝(つね)、秋田雨雀、神近市子、頭山満、エロシェンコ、ボース、松井須磨子、etc.....じつに多彩な顔ぶれが関わり、さながら近代日本文化の中継点の観を呈しています。

この黒光の生涯を軸に、幕末から昭和初期にかけての、政治史・文学史・文化史を多角的に論じていきたいと思いをします。

1	プロローグ
2	仙台の明治維新
3	東京の叔母さん
4	上京まで
5	宗教より文学へ
6	新文学運動および浪漫主義
7	『浮雲』の世界
8	文化と資本
9	フェリス退学まで
10	明治女学校
11	にぎやかな生活
12	結婚生活のはじまり
13	開店まで
14	中村屋の商法
15	新宿中村屋

評価

毎回の授業時に提出するリアクション・ペーパー(50%)、学期末レポート(50%)。合計60%以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】相馬黒光『黙移 相馬黒光自伝』(平凡社ライブラリー)、宇佐美承『新宿中村屋相馬黒光』(集英社)、白

井吉見『安曇野』（筑摩書房）

科目名	女性の社会参画の国際比較		
担当教員名	橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は共通科目「十文字学」の「女性を学ぶ」の科目の一つ

科目の概要

海外の女性の社会的、経済的、政治的状況について、日本女性の実態と比較しながら学ぶ。

ダボス会議を開催している世界経済フォーラムが毎年発表しているジェンダーギャップ指数で、日本の順位は2011年は134か国中98位、2012年は135か国中101位に落ちた。2013年にはもっと落ちる可能性が高い。先進国だ

けでなく多くの開発途上国よりも日本の順位は低いのである。その主な理由は、日本女性の管理職の少なさ、経済力のなさ、政治への参加が低いことである。日本女性のこの社会的地位の低さを改善するためには、各国の女性の状況について学ぶ必要がある。

そのため、各国における女性の状況を労働、教育、暴力、政治参加、高齢者、貧困などの様々な領域でビデオ、ゲスト講師の講義などによりビジュアルに学んでいく。自分で選んだ国の女性の教育などについて最終レポートを作成する。

学修目標

海外の女性の状況を学ぶことで、日本の女性の国際的な社会的・政治的・経済的状況を把握し、学生一人一人が、日本女性の一人として、今後何をすればよいか考える機会となることが目標

内容

1	女性の社会参画の国際比較を学ぶ目的 国際的な女性の地位の比較、女性の地位向上の為の課題
2	国際的な政治参加の状況 世界の女性リーダー達、女性が政治にでるとどう変わるか？
3	女性の人身取引 1 東ヨーロッパの女性 【買われ・売られて】
4	課題1 新聞切り抜きの報告 女性の人身取引 2 【売買される女性たち】
5	世界各地の宗教、文化、風習と女性【女性に対する暴力：文化、風習】
6	ゲスト講師 川崎けい子さんの講義「アフガニスタンの女性と子ども」と質疑
7	課題2 新聞切り抜きの報告 アフガニスタン、イスラム圏の女性の状況について
8	女性に対する暴力 DV、女性差別撤廃条約、女性に対する暴力撤廃デー、FGM(女性性器切除)
9	女性の識字・教育を考える：男女、都市農村別、宗教による違い【ミーナのえがお】
10	女性と経済：各国における女性・男性の働き方 【女性・男性の働き方】
11	女性と貧困 【貧困の女性化】母子家庭の貧困 女性高齢者の貧困
12	国連安保理決議 1325 紛争解決と平和構築における女性【平和を作る女性たち】
13	女性の地位を測る指標、ジェンダー統計 【女性の社会参加】
14	課題の報告 女性と環境、女児、【女児・子どもと未来のために】
15	レポートの報告

評価

レポートの内容(60%)、課題提出物の内容(20%)、ワークシートの内容など平常点(20%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

推薦書: ジョニー・シーガー著、原民子、木村くに子訳『地図で見る世界の女性』明石書店 2005

落合美恵子、山根真理、宮坂靖子『アジアの家族とジェンダー』勁草書房、2007

参考文献: 雑誌 季刊『女たちの21世紀』アジア女性資料センター

国連人口計画『世界人口白書 2012』

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	込江 雅彦、狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

学修目標

自分たちでテーマを決め、インタビュー、アンケートなどにより結果をプレゼンテーションする能力を身につけることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 1
3	ゲスト講師による講義 2
4	ゲスト講師による講義 3
5	ゲスト講師による講義 4
6	ゲスト講師による講義 5
7	ゲスト講師による講義 6
8	グループによるテーマ決め
9	グループによるテーマ内容の検討
10	中間発表
11	グループによる発表資料作成 1
12	グループによる発表資料作成 2
13	グループによる発表資料作成 3
14	最終プレゼンテーション 1
15	最終プレゼンテーション 2

評価

毎回の課題 (20%)、最終プレゼンテーション (80%)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

【虫や動物観察から「生きているとは何か」を学ぶ集中講義】

科目の性格：キャンパス内には武蔵野の雑木林の一部が残っており、近くには野火止用水もある。この自然豊かなキャンパスで、生き物が「生きている」とはどういうことなのかを、虫と1日、そして動物園で動物と1日付き合い観察しながら、生き物から体感する。それを通して、生きているとは何か、さらに ヒトはどのように生きるのが良いのかを考える。(a. 真夏の野外観察はとてもハードで、これまで途中でリタイアする者も出た。体調を整えて受講すること。 b. 初日、2日、3日と内容を積み重ねるので、1日でも休むとこの講義は成り立たない。単位を取る人は3日間を体験的に楽しみながら頑張してほしい。) この講義は、4年生の生物学と同時開講である。

科目の概要：キャンパス内の原っぱや林で、班で決めた昆虫を観察しながら「虫の気持」を考え、虫の生きざまを体感する。同様に動物園でも決まった動物を見続けることで、ヒトとの違いや共通点を動物から学ぶ。内容を班でまとめて発表し、質疑応答を行い、最後にレポートにまとめる。

学習目標

1. 生き物が生きているとはどういうことなのかを、生き物から体験的に学ぶ。これが最も大事。
2. 班での考察やディスカッション、質疑応答をする中で、答が一つでは無いことを学ぶ。
3. 自分たちが伝えたいことをどのように表現することで相手に伝わるのかを、体験的に学ぶ。

内容

(1日目)

- 1回：班でキャンパスの原っぱや林を回り、観察する虫を決める
- 2回：半日以上観察し続けながら、「虫の気持」を考えて行動を観察する
- 3回：班で虫の行動の意味を話し合うとともに、必要に応じて簡単な実験も行う
- 4回：観察内容の発表と質疑応答
- 5回：観察内容の発表と質疑応答

(2日目)

- 6回：動物園で班による決まった種類の動物や個体の行動観察
- 7回：動物園で班による決まった種類の動物や個体の行動観察
- 8回：動物園で班による決まった種類の動物や個体の行動観察
- 9回：動物園で班による決まった種類の動物や個体の行動観察
- 10回：動物園で班による決まった種類の動物や個体の行動観察 と動物解説員との話し合い

(3日目)

- 11回：観察内容の考察
- 12回：観察内容の考察

13回：プレゼンテーションの準備

14回：発表

15回：発表 とまとめ

評価

3日間の活動の様子（50％）と、動物園での観察を中心とした3日間の活動のレポート（50％）をもとに評価する。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】教科書は使用しない。適宜プリントを配布。

【参考図書】・樹液をめぐる昆虫たち

・飼育係が見た動物の秘密51

・飼育係がガイドする動物園 今日も動物園日和

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第1回：憲法を学ぶにあたって
- 第2回：憲法の成立過程
- 第3回：憲法に結実している思想、基本的人権の構造と展開
- 第4回：個人としての尊重、幸福追求権、自己決定権
- 第5回：人間らしく生きる権利、生存権、教育を受ける権利
- 第6回：健康権、環境権
- 第7回：政治と憲法 (国民主権、象徴天皇制、選挙)
- 第8回：政治と憲法 (国会、内閣、地方自治)
- 第9回：平和保障と憲法 (憲法と日米安全保障条約)
- 第10回：平和保障と憲法 (グローバリゼーションと国際貢献の在り方)
- 第11回：裁判と憲法 (裁判を受ける権利)
- 第12回：裁判と憲法 (違憲立法審査権)
- 第13回：憲法改正論の論点整理 (現状と課題)
- 第14回：主権者教育としての憲法教育の意味
- 第15回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

- 【教科書】伊藤真『伊藤真の日本一わかりやすい憲法入門』中経出版
- 【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	内野 伸之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

憲法は国家の法体系の基礎となる法規で、国の権力構造や国民の権利・義務を左右する法であるので、この国で暮らす全ての人にとってその内容を知ることは必要なことと思われる。 この授業では日本国憲法の構造とそれを

支える基本原理を明らかにし、その原理の具体化である各規定の意義を考える。その上で憲法が、われわれの日常生活のなかで生起する諸問題にどのように作用しているのかを知るために、判例などを参照してその実像を明らかにする。

学修目標としては、(1) 基本原理を理解する、(2) 基本原理と各条文との関係を理解する、(3) 憲法に対する考え方は一つではなくいろいろな考え方があることを理解する、(4) 判例の果たす役割を理解する。

内容

1	憲法の構造 (前文、人権、統治機構)
2	人権と公共の福祉との関係
3	包括的人権 (1) プライバシー権
4	同 上 (2) 肖像権
5	同 上 (3) 環境権
6	平等権 (1) 平等思想の展開
7	同 上 (2) 日本国憲法における平等原則
8	受益権
9	人身の自由
10	思想良心の自由と憲法上の位置づけ
11	信教の自由 (1) 信仰の自由
12	同 上 (2) 政経分離
13	表現の自由
14	社会権とその種類
15	まとめ

評価

前半終了時の小レポート (20%) と最終の筆記試験 (80%) で評価、
60点以上合格

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用せず

【推薦書】

芦部信喜 (高橋和之・補訂) 『憲法 (第4版) 』 岩波書店

小嶋和司・大石 真 『憲法概観 (第6版) 』 有斐閣

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。

講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第1回：憲法を学ぶにあたって
- 第2回：憲法の成立過程
- 第3回：憲法に結実している思想、基本的人権の構造と展開
- 第4回：個人としての尊重、幸福追求権、自己決定権
- 第5回：人間らしく生きる権利、生存権、教育を受ける権利
- 第6回：健康権、環境権
- 第7回：政治と憲法 (国民主権、象徴天皇制、選挙)
- 第8回：政治と憲法 (国会、内閣、地方自治)
- 第9回：平和保障と憲法 (憲法と日米安全保障条約)
- 第10回：平和保障と憲法 (グローバリゼーションと国際貢献の在り方)
- 第11回：裁判と憲法 (裁判を受ける権利)
- 第12回：裁判と憲法 (違憲立法審査権)
- 第13回：憲法改正論の論点整理 (現状と課題)
- 第14回：主権者教育としての憲法教育の意味
- 第15回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】伊藤真 『伊藤真の日本一わかりやすい憲法入門』中経出版

【参考書】三省堂 『新六法 2012年版』

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	内野 伸之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

憲法は国家の法体系の基礎となる法規で、国の権力構造や国民の権利・義務を左右する法であるので、この国で暮らす全ての人にとってその内容を知ることは必要なことと思われる。

この授業では日本国憲法の構造とそれを支える基本原理を明らかにし、その原理の具体化である各規定の意義を考える。その上で憲法が、われわれの日常生活の中で生起する諸問題にどのように作用しているのかを知るために、判例などを参照してその実像を明らかにする。

学習目標としては、(1) 基本原理を理解する、(2) 基本原理と各条文との関係を理解する、(3) 憲法に対する考え方は一つではなく、いろいろな考え方があることを理解する、(4) 判例の果たす役割を理解する。

内容

1	憲法の構造 (前文、人権、統治機構)
2	人権と公共の福祉との関係
3	包括的人権 (1) プライバシー権
4	同 上 (2) 肖像権
5	同 上 (3) 環境権
6	平等権 (1) 平等思想の展開
7	同 上 (2) 日本国憲法における平等原則
8	受益権
9	人身の自由
10	思想良心の自由と憲法上の位置づけ
11	信教の自由 (1) 信仰の自由
12	同 上 (2) 政経分離
13	表現の自由
14	社会権とその種類
15	まとめ

評価

前半終了時の小レポート (20%) と最終の筆記試験 (80%) で評価、60点以上合格

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用せず
 (高橋和之・補訂) 『憲法 (第4版) 』 岩波書店
 法概観 (第6版) 』 有斐閣

【推薦書】芦部信喜
 小嶋和司・大石 真 『憲
 齊藤静敬【憲法要説】 成文堂

科目名	現代社会を考える		
担当教員名	斉川 富夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

- (1) 現代社会の変動—特に地域と家族の変容について、基礎的な理解をめざす。
- (2) 少子高齢化、グローバル化、エネルギー制約、技術 (文明) と自然の相克といった現代日本が直面している重要な問題を多面的に考察する。
- (3) 上記の諸問題とも根底において関連しているが、現代人の生き方とその基礎にある近代的価値観について考えてみる。
- (4) 理論的には、社会学に社会哲学・社会思想の見地も取り入れながら、より広い視野の中で問題を考えていきたい。

内容

1	社会的行為
2	欲求と価値
3	核家族の形成 = 近代家族の成立
4	現代家族と家族意識
5	家族の変貌—仕事と子育ての両立をめざして
6	地域の社会学—特に都市のコミュニティ問題
7	近代企業の形成と組織の問題
8	近代化の社会学
9	啓蒙思想から功利主義へ
10	自由主義と共同体主義
11	社会主義と福祉国家
12	グローバル経済と困難な福祉国家
13	近代化の帰結と近代性への懐疑
14	技術 (文明) と自然、人間
15	まとめ—近代を越える? せめて近代を相対化する。

評価

- ・試験に 70%、授業態度 (授業に対する意欲など) に 30% を配点。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

第一に 森岡清美・望月嵩著『新しい家族社会学 四訂版』培風館をテキストとして挙げる。

その他、参考文献は随時、授業の中で紹介する。

科目名	グローバル化と社会		
担当教員名	鈴木 弘貴、込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

「グローバル化」は、社会のあらゆる面において、現に進行している現象であるが、本講義ではその中でも特に、経済とメディア（ニュース）の二つの側面にポイントを絞って授業を進めていく。「経済面」は「グローバル化」と呼ばれる現象が最も早く現われ、また、その他の分野の「グローバル化」にも大きな影響を及ぼしている分野である。具体的には、自由貿易協定、多国籍企業、金融の国際化などに表れている。このような具体例を挙げながら、グローバル化がもたらす功罪について学んでいくことにする。「メディア（ニュース）」の「グローバル化」、すなわち「グローバル・ジャーナリズム」は、経済のみならず、文化・社会のグローバル化の動きと密接にかかわる現象である。このため、「グローバル・ジャーナリズム」の現状について学び、考えることは、「グローバル化と社会」を総合的にとらえる視点を得心することになる。具体的には、CNN国際ニュースやBBCワールドニュースなどの事例から学んでいく。

学修目標：1. 「グローバル化」の意味と、それが現代社会でなぜ進行しているのか、そしてそのインパクトは何かを理解する。2. 「経済におけるグローバル化」を巡る諸問題を理解する。3. 「社会におけるグローバル化」の一例としての「グローバル・ジャーナリズム」を巡る諸問題を理解する。

内容

1	グローバル化とは何か
2	グローバル化がもたらす経済への影響
3	インターネットとグローバル
4	グローバルな経済危機
5	グローバルと通貨危機
6	経済危機と経済政策
7	グローバル危機と国際協調
8	中間まとめ
9	ジャーナリズムと市民社会
10	グローバルなニュースの収集
11	グローバルなニュースの伝達
12	グローバルなニュースの選択と解釈
13	グローバル・ジャーナリズムの現状
14	グローバル・ジャーナリズムの問題点と可能性
15	まとめ

評価

中間レポートあるいはテスト（50％）、期末レポートあるいはテスト（50％）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書

『メディア用語基本事典』（世界思想社）

『現代ジャーナリズムを学ぶ人のために』（世界思想社）

科目名	社会の仕組みの理解		
担当教員名	川口 英俊、阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性質：

本科目は共通科目、十文字学の「地域・社会を学ぶ」に位置付けられる。

科目の概要：

しばしば、「政治・法は出来上がりつつある法律であり、法律は出来上がった政治である」といわれるように、法律学と政治学は互いに密接な関係にある。そこで、この講義は、政治学・法学の入門編として、国の仕組み、くらしの仕組みを学ぶ。

科目の目的：

現代の社会の仕組みをよりよく理解する。

内容

- 国際社会の仕組み 1 国連、国際社会の中での日本
- 国際社会の仕組み 2 アメリカ、ヨーロッパ、新興国、発展途上国
- 国際社会の仕組み 3 民主主義・非民主主義、戦争と平和、核と世界
- 日本の仕組み 1 議会制民主主義、三権分立
- 日本の仕組み 2 日本の課題-少子高齢化と社会保障、景気対策と財政赤字、復興、エネルギー政策
- 日本の仕組み 3 戦後政治史、日本社会の変化、現在の政治
- 現代社会の仕組み 1 コミュニケーション革命、インターネット、電子化
- 現代社会の仕組み 2 資本主義、財政赤字と金融危機、格差
- 紛争解決の仕組み 1 裁判による紛争解決「司法権」の位置付け
- 紛争解決の仕組み 2 国民が司法に参加する仕組み
- 紛争解決の仕組み 3 法律家の種類と役割
- 紛争解決の仕組み 4 司法制度改革
- 市民社会と法 1 市民の司法アクセス上の課題・裁判以外の紛争解決方法
- 市民社会と法 2 紛争解決における法律の役割と課題
- 市民社会と法 3 情報化社会と法、総括

評価

授業態度・提出物および小テストの結果を総合評価する。

前半の担当者50%、後半の担当者50%の持ち分の合計で評価する。

100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

必要に応じて適宜資料を配布する。

【推薦書】

ティム・ロリンズ「13デイズ」角川文庫

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

芸術の中の音楽を中心に学び、この芸術が人間にとってどのように影響を与えるかを考察することがこの本講義のねらいである。

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにする。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽 (例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など) を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考える。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察する。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1) 「自分を取りまく音楽」について
- (2) 「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3) 「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4) 合わせる楽しさの音楽について (コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5) 自分の中にある音楽文化の認識
- (6) 「日本のこどもの歌」の歴史について (童謡・小学校時代の歌)
- (7) 「世界のこどもの歌」について
- (8) 作曲について
- (9) 編曲について
- (10) クラシック音楽について (背景文化との比較)
- (11) 楽器について
- (12) オーケストラと指揮者について
- (13) ミュージカル音楽について (オペラからの歴史)
- (14) ミュージカル音楽について (場面と音楽の関係)
- (15) まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート (70%)、通常の授業態度 (30%) と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

芸術の中の音楽を中心に学び、この芸術が人間にとってどのように影響を与えるかを考察することがこの本講義のねらいである。

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにする。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽 (例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など) を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考える。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察する。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1) 「自分を取りまく音楽」について
- (2) 「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3) 「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4) 合わせる楽しさの音楽について (コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5) 自分の中にある音楽文化の認識
- (6) 「日本のこどもの歌」の歴史について (童謡・小学校時代の歌)
- (7) 「世界のこどもの歌」について
- (8) 作曲について
- (9) 編曲について
- (10) クラシック音楽について (背景文化との比較)
- (11) 楽器について
- (12) オーケストラと指揮者について
- (13) ミュージカル音楽について (オペラからの歴史)
- (14) ミュージカル音楽について (場面と音楽の関係)
- (15) まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート (70%)、通常の授業態度 (30%) と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して “もの” に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

科目の概要

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

学修目標

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの” との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点

14. 、美術史の新しい視点

15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隷書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	〃
6	〃
7	〃 (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	〃 (三跡)
12	仮名の書
13	〃
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

技能習得についての毎時の課題提出 (7 0 %)

レポート (3 0 %)

12/15以上の出席

6 0 点以上を合格とする

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隷書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	"
6	"
7	" (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	" (三跡)
12	仮名の書
13	"
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

技能習得についての毎時の課題提出 (7 0 %)

レポート (3 0 %)

12/15以上の出席

6 0 点以上を合格とする

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	若者と精神保健		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

【科目の性格】

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、心の発達や健康に影響を与える諸要因について学ぶ。

特に、若者を中心とした問題を取り扱う予定であることから、学生自身の心の健康の維持増進にも役立つ基礎科目だと考えている。

【科目の概要】

本講義では、若者の心の健康を維持増進するためには何が必要なのかということを考える。

また、具体的な事例を通して、若者の精神保健の実際とその背景を理解し、社会・学校・家庭などで生じやすい若者のメンタルヘルス上の問題とその対応方法について学ぶ。

【学修目標】

若者の心の発達や健康に影響する要因などを理解し、心の健康の維持増進に関する基礎知識を体系的に修得する。

内容

予定する講義内容は以下の通りである。

1	オリエンテーション：精神保健とは
2	精神保健の基礎知識 こころの発達と健康
3	ライフサイクルと精神保健～ “若者” という時代
4	現代における心の病～統合失調って何？
5	現代における心の病～プチうつって何？
6	現代における心の病～不安は病気なのか？
7	現代における心の病～困った性格？単なるわがまま？
8	若者を取り巻く諸問題～片づけられない女？
9	若者を取り巻く諸問題～引きこもりとの格闘
10	若者を取り巻く諸問題～リストカット・シンドローム
11	若者を取り巻く諸問題～あなたなしでは生きていけない
12	若者を取り巻く諸問題～意外と身近なDVと虐待
13	精神保健に有効な援助とは？ 公的機関の活用方法
14	精神保健に有効な援助とは？ ピアサポート
15	まとめ

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、再試験を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】 斎藤環・山登敬之「世界一わかりやすい精神科の本」河出書房新社 2011

【参考図書】 授業中に適宜紹介する。

科目名	物質のなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、この地球環境や宇宙がどのようなものから成り立っているのかを学ぶ。自然の科学の基礎であり、身につけておきたい基本的な教養のひとつと考えている。

科目の概要

現在この世界を形作っているさまざまな元素は、宇宙の進化発展と深くかかわっている。この講義では、宇宙のはじまりから現在に至る間にどのように元素が生まれてきたのかについて学ぶ。またこの世界を形作っている基本粒子について学ぶ。

学修目標

1. 宇宙の始まりについて理解する。
2. この世界がどのような要素から構成されているのかを理解する。
3. 宇宙の歴史の中でどのように元素が生まれてきたかを理解する。

内容

1	宇宙と地球について
2	ビッグバンと物質の起源
3	元素説
4	原子核と電子
5	宇宙初期での元素合成
6	銀河と星のはじまり
7	太陽の光るしくみと原子力
8	光の正体
9	小さい星の最期と元素の合成
10	重い星の最期と元素の合成
11	中性子と中性微子
12	宇宙の中での分子の合成
13	星の誕生と地球
14	まとめ-その1
15	まとめ-その2

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】使用しない

【参考図書】加藤万里子「新・100億年を翔ける宇宙 ビックバンから生命の誕生まで」恒星社厚生閣

科目名	地球と環境		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、地球と自然環境について学び、人間と環境のかかわりについて考える。自然を客観的にとらえる基礎的な姿勢を身につける。

科目の概要

本講義では、地球環境について科学的な視点から捉える。宇宙規模でみた地球の環境について概観した後、地球環境問題と自然法則の関連を学び、この地球環境を持続するために我々がすべきことを考える。

学修目標

1. エネルギーには限りがあることを理解する。
2. ごみ問題と物質循環について理解する。
3. 地球の様々な環境問題とその原因・対策を考えることができる。
4. 地球環境がかけがえのないものであることを理解する。

内容

1	宇宙規模でみた地球環境
2	地球環境と宇宙環境、月の環境
3	太陽系惑星の環境
4	宇宙環境で生活するときの人体への影響
5	地球の環境問題：エネルギーの枯渇問題
6	熱エネルギーについて
7	エネルギー問題の対策
8	ごみの問題-可燃物
9	ごみの問題-プラスチック
10	気候変動-原因と現状
11	気候変動-今後の予測と対策
12	大気の問題
13	水の問題・土壌の問題
14	まとめ-その1
15	まとめ-その2

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】使用しない

【参考図書】都築俊文ら「地球環境サイエンスシリーズ」三共出版、笠原三紀夫『エネルギーと環境の疑問』丸善、住明正『地球温暖化の真実』ウェッジ

科目名	生命と生態系		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

21世紀は生命科学の時代である。また、生物多様性の時代でもある。いわゆるバイオテクノロジーとしての遺伝子・再生医療・生殖医療、そして我々を取り巻く生態系関連のことが、新聞等で報道されるのは日常茶飯事である。昨年のノーベル医学生理学賞を京大の山中伸弥教授がiPS細胞の研究で受賞したことは記憶に新しいと思う。

文系理系を問わず、今世の中で何が起きているのかを理解しておく必要がある。授業では、この21世紀を生きるために必要なことをまず生物学を通して学び考え、次にお互いに意見を述べあうことでさらに考えを深め、自分自身の生活と生き方・考え方を見つめていく。

内容

1	生命科学・生態系とは何か
2	遺伝子 (DNA) の二重螺旋構造と多様性
3	体内におけるタンパク質の合成と活用
4	減数分裂と遺伝 (両親から子どもへの遺伝のしくみ)
5	免疫 (病気にならない仕組みと問題点)
6	動物の発生と再生医療 (ES細胞とiPS細胞)
7	生物の進化
8	生殖医療 (子どもの誕生と関わる医学)
9	非生物的環境と生物的環境
10	我々を取り巻く生態系
11	我々を取り巻く生態系
12	ヒトにとっての環境
13	ヒトにとっての環境
14	化学物質の生き物への影響 (農薬と環境ホルモン)
15	まとめ

評価

毎時間のレポート (60%) , およびまとめのレポート (40%) を総合して得点で60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書 (資料集) 】

(新刊) スクエア最新図説生物neo (第一学習社)

科目名	総合科目（野村証券）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

この科目は野村証券の冠講座であり、共通科目の総合科目として解説されるものである。

科目の概要

「資本市場と証券投資の基礎」として経済学の基礎から資本市場の全容、そして株式投資・債券投資、グローバル証券投資・分散投資の方法やリスクとリターンの考え方などを実務の観点から解説します。

学修目標

経済の基本からスタートして、投資についての基本的な考え方を理解する。

内容

1	ガイダンス
2	経済事情事始め
3	外国為替のいろは
4	リスク&リターン
5	ポートフォリオの考え方
6	債券入門
7	株式入門
8	投資信託入門
9	投資家心理を学ぶ
10	資産運用とライフプランニング
11	日本株の歴史
12	金融の仕組み
13	財政の仕組み
14	金融市場のゆくえ
15	まとめ

評価

中間試験（30%）、最終試験（70%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	総合科目（毎日新聞女性記者）		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格: 共通選択科目の一つ。共通科目のうちの総合科目の一つ 毎日新聞社のさまざまな分野で働く中堅の女性記者・女性職員から直接学ぶことで、本学の教育目標である「幅広い職業人」の育成を目指す。

科目の概要: 毎日新聞社の社会部、政治部、生活家庭部、科学環境部、学芸部、情報編成総センター、校閲、デジタルメディア局、英字新聞、事業、書籍編集など様々な部署で活躍している女性記者・職員によるオムニバス講義。異動等により一部変更の可能性がある。

学修目標: 毎日新聞社の様々な分野、領域で活躍する女性記者・職員の日々の体験に基づいた講義を聴いて、新聞社の社会的使命を認識し、学生自身が自分の将来について考え、社会人になるための心構えなどを学ぶ。

内容

全体のテーマ；「現代社会事情概説～毎日新聞社で働く女性社員の視点から」以下は異動・事件などで変更の場合もあります

1	「新聞記者の仕事（ガイダンス）」（編集委員）
2	「新聞ができるまで」（情報編成総センター）
3	「東日本大震災・原発事故報道」（社会部）
4	「新聞のメディア戦略」（新媒体編集部）
5	「メディアの中の女性」（学芸部）
6	「企業としての新聞と読者」（顧客サービス開発本部）
7	「原発ゼロとエネルギー政策」（科学環境部）
8	「英文記事の現場」（英文毎日室）
9	「地域報道」（福島支局長）
10	「新聞の楽しみ方 ストレート記事と読み物」（夕刊編集部）
11	「新聞社の事業とは」（事業本部）
12	「新聞の広告とは」（広告局）
13	「民主党政権の行方」（政治部）
14	「校閲記者の一日」（校閲G）
15	「暮らしと新聞」（生活報道部）

評価

レポート 80%、各回のリアクションペーパー・ワークシートの内容20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

適宜提示する

科目名	総合科目（変貌する産業界）		
担当教員名	岡林 正和		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

共通科目 十文字学「総合」の選択科目 "変貌する産業界への探訪 "

科目の概要

多くの学生が将来、働く事になる、あるいは、色々な接点を持つ、日本の産業界は、昨今、大きく変貌しつつあり、その状況は、一般企業人にも非常に判りにくくなっている。昨年に続き、今回も、各産業界の状況に精通されている企業トップの方々に、本校へおいで頂き、実際の業界の状況を判り易くご紹介頂く。又、この機会に、各企業における女性社員の活躍ぶり、トップとして、女性社員に望む事も合わせてお話し願う。更に、学生からの自由な質疑の時間を設け、学生の持つ種々な疑問点に答えて頂く。尚、将来企業に就職せず、教職等の進路を考えている学生にも、実際に教職の場に立った際に、生徒児童達のご父兄の殆どが一般企業に勤務されておられる事を考えると、現在の産業界の状況を把握出来る本講座は大変有用だと思われる。

学修目標

本講座を通して、学生は、其々の業界の実態、方向性を把握し、将来の自分の進路の選定の材料とする。合わせて、大学での更なる必要履修項目の選定材料を提供する。

内容

講義は、大筋下記日程で取り進められる予定だが、講師及び個々の日程については、一部変更になる可能性がある。

1	9/25	ガイダンス及び各講師の紹介	
2	10/2	精密電子半導体関連業界（株）ニコン	木村社長？
3	10/9	物流業界（株）山 九	村上専務
4	10/16	金融サービス業界 三菱UFJリース（株）	白石社長
5	10/23	不動産業界 東急不動産（株）	小倉専務
6	10/30	電機業界 三菱電機（株）	山西社長
7	11/6	外食産業 日本ケンタッキー・フライド・チキン（株）	渡辺社長
8	11/13	商社業界 三菱商事（株）	小林社長？
9	11/20	石油化学業界 大洋塩ビ（株）	有馬社長
10	11/27	保険業界 ニッセイアセットマネジメント（株）	宇治原社長
11	12/4	自動車業界 三菱自動車工業（株）	益子社長？？
12	12/11	ファッション業界（株）パロックジャパンリミテッド	村井社長
13	12/18	放送業界（株）フジテレビジョン	森山スポーツ報道部長
14	1/8	スーパー業界 イオンモール（株）	岡崎社長
15	1/15	まとめ	

評価

授業への取り組み姿勢（50%）、最終時のレポート（50%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特になし、適宜授業時に資料を配布。

科目名	総合科目（近現代史）		
担当教員名	岡林 正和		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

共通科目 十文字学「総合」の選択科目 ” お爺さんとお婆さんが語る日本の近現代史 ”
 昨年度開講した同名講座の一部内容等を修正し本年度も開講するもの。

科目の概要

今日の平和な生活は、殆どが江戸時代以降、明治、大正、昭和そして平成と続いた所謂、近現代140年間に築きあげられた基盤の上に成り立っている。

しかし、今、この基盤は、複雑且つ混沌とした環境の下、変化を余儀なくされている。今後、世の中の中心的役割を担う学生たちが、この近現代の動きをしっかりと理解せずして、平和な世界を引き続き維持していく事は、非常に困難である。学生にとって、正にお爺さん、お婆さんと言える各界の有識者の方々に、我々に密接な項目毎にその変遷をお話頂く。

学修目標

各分野で、日本の近現代に成された改革への理解を深め、今後の平和な生活基盤の維持発展の為の考察の足掛かりを修得する。

内容

一部講師の入替え、日程の変更等が今後あり得る。

第1回 4/10 ガイダンス（各講師の紹介他）

第2回 4/17 江戸から今日までの道路河川等の都市構造の変遷

第3回 4/24 その2 （松浦先信氏：元東京都開発計画部長）

第4回 5/ 1 明治国家の成立と女性留学生 （泉三郎氏：NPO法人 米欧亜回覧の会 理事長）

第5回 5/ 8 近現代における女子英語教育の変遷（川島光子氏：元聖徳大学外国語学科教授）

第6回 5/15 近現代の生活様式の変遷（衣生活を中心に）（片山倫子氏：日本学会議連携会員）

第7回 5/29 近現代における日本の鉄道建設・事業の変遷 （増本治夫氏：元JR東日本取締役）

第8回 6/ 5 何故いま近現代史を学ぶのか （山田哲司：元日本開発銀行国際業務部長）

第9回 6/12 女性の自立の近現代史 （脇山真木氏：翻訳家）

第10回 6/19 政治記者から見た近現代史 （尾崎美千生氏：元毎日新聞世論調査部長）

第11回 6/26 産業構造の変化と戦後の日本 （香椎裕人氏：元関西空港執行役員）

第12回 7/ 3 日本の海外協力の歴史 （伊藤健一：元海外協力隊事務局長）

第13回 7/10 近現代に於ける政治・行政の果たした役割（ 講師依頼中）

第14回 7/17 総括：60年以上続いた日本の平和を続けるには（学生による自由討論）

第15回 7/24 　　まとめ・レポート

評価

授業の参加姿勢（50%）、最終時のレポート（50%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：高等学校の日本史の教科書”日本史A”を改めて一読して授業に参加すると全体の話の流れが非常に判りやすい。もし、高校で日本史の授業を選択していないが興味のある学生は、第一学習社”高校の教科書日本史A”（書籍番号183第一日A014）がこの時代を判り易く解説しているので、約120ページと読みやすく推奨出来る。尚、各項目ごとにも、講義終了後講師より紹介頂く予定。

科目名	総合科目（春風社）		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

「春風社」プロデュースによる「本」を読む、書く、作る、売る、をめぐって

グーテンベルグの印刷術の発明以来「本」は長く文化（culture）の担い手でした。その後さまざまなメディアが登場し、「本」の価値、位置づけが時代とともに様変わりしてきましたが、この講座では、いくつかのジャンルの実作者をゲストとして迎え、ひろく「本」にかかわる文化（culture）、表現の諸相を学びます。cultureは「文化」と訳されますが、「教養」をも指す用語です。a man of cultureといえば教養（のある）人、またcultureはcultivate（耕す）から来ています。言葉や映像や写真表現にかかわる人の語りをもとに、出版をはじめ、広くcultureを知る機会となし、ひいてはみずからを耕すきっかけになることを企図します。

内容

1	ガイドンス + 本との出会い 読書が変える人生（三浦衛）
2	出版社のつくり方（三浦衛）
3	本のつくり方 編集のこころ（三浦衛×内藤寛【春風社編集長】）
4	絵本づくり 表現するこころ（ゲスト：丸岡永乃【画家・詩人】）
5	装丁 本の中身をかたちにする（ゲスト：矢萩多聞【装丁家】）
6	たかがPOPされどPOP 1枚の紙が本を売る（ゲスト：梅原潤一【有隣堂アト恵比寿店】）
7	王子製紙株式会社江戸川工場見学（ゲスト：鈴木貴【王子製紙新製品開発マネージャー】）
8	王子製紙株式会社江戸川工場見学（ゲスト：鈴木貴【王子製紙新製品開発マネージャー】）
9	写真家人生（ゲスト：橋本照嵩【カメラマン】）
10	詩と人生（ゲスト：佐々木幹郎【詩人】）
11	「火星のわが家」上映と製作秘話（ゲスト：大嶋拓【映画作家】）
12	街を歩けば人にあたる（ゲスト：清野とおる【漫画家】）
13	文学はこんなに面白い！（ゲスト：中条省平【学習院大学文学部教授】）
14	紙の本と電子の本 出版の未来（三浦衛）
15	まとめ

評価

授業への取り組み70点、試験30点の計100点で60点以上を合格とする。合格点に満たない場合は、「再試験」を行う。？

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は指定しません。参考図書は必要に応じて授業時に紹介します。

科目名	総合科目（生命保険）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

生命保険について学ぶことは、一人ひとりの人生や生活設計を考えるきっかけとなり、また、国民生活にかかる保障システムを理解するうえでも大変有益です。

科目の概要

「生命保険の基礎的な知識」から「生命保険の果たす役割」、「生命保険契約のしくみ」、「保険会社の業務」など、社会保障問題を背景に今後一層高まるであろう生命保険について幅広く解説します。

学修目標

生命保険に関する基本的知識の修得を目指します。

内容

1	オリエンテーション
2	生命保険総論 : 生活とリスク管理
3	生命保険総論 : 生活設計
4	生命保険の種類 : 死亡保障
5	生命保険の種類 : 医療保障
6	生命保険の種類 : 老後保障
7	生命保険の種類 : 介護保障
8	生命保険契約のしくみ
9	生命保険商品の動向
10	損害保険の種類 : 車の保険
11	損害保険の種類 : 住まいの保険
12	生命保険会社の業務
13	総括
14	試験
15	まとめ

評価

試験（100％）で評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：授業中に配布するプリント。

推薦書：授業中に指示する。

科目名	総合科目（スポーツ界）		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

健康スポーツ産業は、拡大し多様化傾向を見せています。今後この成長分野をさらに発展させるためには、健康スポーツマネジメントが重要な鍵を握ります。現在の日本には文化としてのスポーツの普及・振興を通して健康の保持増進を図り、人々の豊かなスポーツライフを創造実現するマネジメントやマーケティングに関する専門知識と能力を備えた人材は少なく、大変貴重な役割を担っています。本講座ではスポーツ最前線に関わるこのような専門職の方や、時にはトップアスリートを招きスポーツ・健康分野が抱えているタイムリーな話題を取り上げていただこうと考えます。

科目の概要

毎週ゲストを招いて有意義な話やエピソードを取り上げてもらいます。

トップアスリートやスポーツのマネジメントの最前線で活躍する方だけでなく、アナウンサーやテレビタレントも多く登壇する予定です。また味の素スタジアムでのFC東京のホームゲームを観戦し、実際にスポーツの最前線を体験してもらいます。

学修目標

スポーツを「する・観る・ささえる」3つの側面を学ぶ機会を提供し、将来この成長分野に関わる人材の育成に資することを目的とします。

内容

第1回 小山武明（タケ小山） ゴルフ解説者 プロゴルファー 主な出演番組：サンデーモーニングほか 『何故、米国を目指したのか？世界のゴルフは？ゴルフメディアは？』

第2回 一柳亜矢子 NHKアナウンサー 主な出演番組：前ニュースウォッチ9ほか 「スポーツが与える力と伝える力」「女性のキャリアデザイン」

第3回 能智大介 テレビ制作（フジテレビ） 主な制作番組：すぽると！ほか 「テレビによるスポーツ振興の今後」

第4回 井出樹里 トライアスロン選手 オリンピアン 主な経歴：北京オリンピック5位入賞、ロンドンオリンピックほか 「トライアスロンを通じた夢の実現」

第5回 谷塚哲 地域スポーツマネジメント

「地域型総合スポーツクラブがつくる地域コミュニティの形」

第6回 調整中

第7回 脇田英人 スポーツマネジメント 「スポーツをささえることの喜びとは！」

第8回 小島一夫 元バドミントン日本代表監督 主な経歴：元日本代表監督、「オグシオ」ペアの指導ほか

第9回 大熊清 サッカーFC東京元監督 オシム・岡田ジャパンコーチ

主な経歴：元FC東京監督、オシムジャパン・岡田ジャパンコーチほか

第10回 11月23日（土）FC東京ホームゲーム サッカー観戦（11月26日（火）の振替）

第11回 岩越亮 スポーツエージェント（大リーグなど） 主な経歴：東北楽天イーグルス広報、

井出樹里選手（トライアスロン）や岩隈久志選手（大リーガー）のマネージメントほか

第12回 染谷栄一 アサツードK 主な経歴：北海道日本ハムファイターズの立ち上げほか

第13回 小早川毅彦 元野球選手 NHKプロ野球解説者

主な経歴：(16年間のプロ野球生活で)リーグ優勝4回、日本一2回、球宴出場2回ほか

第14回 石原孝尚 なでしこINAC 神戸レオネッサ監督

主な経歴：澤選手・川澄選手らが所属するINAC神戸レオネッサの監督ほか

第15回 調整中

評価

授業への取り組みの姿勢50% 最終時のレポート50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

必要時に適宜指示する

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

総合ゼミA 本授業は、学生目線を盛り込んだ学内広報誌「新座キャンパスだより」<マンスリーを含む>の制作を通して、文章力・編集力を磨くことを狙いとしている。新座だよりは年3回<マンスリーは随時>出版されているが、授業では、これまでの学生記者による積極的な制作の蓄積を踏まえて、大学の学びとかかわる行事（桐華祭、各種イベント、式典等）はもちろん、学内ニュースや企画記事などに挑戦することで、コミュニケーション能力、問題解決能力などが磨かれる。特に、授業数が多く学外取材の時間帯がとりにくい1、2年生は、学内ないしキャンパス近くの取材で、おおむね対応できるメリットがあり、基礎的な力を身に付けるためにもこちらをお勧めしたい。DTP編集の実際も学ぶ。（受講制限あり）講義の計画は目安を示している。

内容

1	ガイダンス ねらいと前期・後期の取り組みの説明
2	取材執筆体制づくり 学生編集部との協議
3	企画案策定
4	取材準備
5	実際の取材（写真撮影を含む）
6	実際の取材（写真撮影を含む）
7	班別の意見交換
8	取材に基づく執筆
9	取材に基づく執筆
10	取材に基づく執筆
11	見出し作成とレイアウト
12	見出し作成とレイアウト
13	DTPを学ぶ
14	校正を中心とした点検
15	成果物の相互批評（前期、後期とも最後の授業で実施）

評価

授業への取り組み50 %、成果物50%の評価とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：『新聞用字用語集（記者ハンドブック）』（共同通信社）

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

総合ゼミB 地域フリーペーパー「ナチュラル十文字」をゼミスタイルで展開する本授業は、「新座キャンパスだより」が学内の話題を中心として制作されるのと対照的に、主に埼玉県自治体や企業等を取り巻く「地域おこし」の多彩なニュースを取材執筆する。地域から学びつつ、女子大生がフリーペーパーを作る楽しさと汗を通して、自己発見と社会貢献の意義を感じ、併せて文章力・編集力を具備して、「たくましく生きる力」を育むものである。雑誌づくりに取り組みたい人はもちろん、将来編集分野を目指す人のキャリア形成にも繋げる。

「ナチュラル」は、すでに3号発行の歴史を刻み、メディアで紹介されるなど埼玉県内で認知度が高まっている。女子大学生の目線を意識した雑誌づくりを通して、社会に通用するコミュニケーション能力、協調して成果物を作る力を養うことを狙う。もとより授業時間を中心として展開されるが、取材先（交通費支給）とのアポイント調整において他の時間帯において取材するケースが想定されるため、比較的柔軟にやりくりできる受講生が望ましい。(受講制限あり)

通年展開で、取材、執筆、構成等の作業を重ねながら、写真、DTP編集の実際も学ぶ。講義の計画は目安を示している。

内容

1	ガイダンス ねらいと前期・後期の取り組みの説明
2	取材執筆体制づくり 学生編集部との協議
3	企画案策定
4	取材準備
5	実際の取材 (写真撮影を含む)
6	実際の取材 (写真撮影を含む)
7	班別の意見交換
8	取材に基づく執筆
9	取材に基づく執筆
10	取材に基づく執筆
11	見出し作成とレイアウト
12	見出し作成とレイアウト
13	DTPを学ぶ
14	校正を中心とした点検
15	成果物の相互批評

評価

授業への取り組み50%、成果物50%で評価。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

推薦書：『新聞用字用語集 (記者ハンドブック)』 (共同通信社)

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	岡林 正和		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格: 共通科目、十文字学「総合」のゼミ選択科目: "海外探訪"

日本に關係の深い国々の生い立ち、国民性、現状の研究

科目の概要: 今日、私たちは、日本以外の国々、人々と全く關係を持たないで、生活をする事は不可能である。世界中が生きていく為に、お互いに協力し合って衣食住を成り立たせている。將にグローバル時代なのである。殆どの日本企業が海外で活動し、多くの日本人が海外で働き、暮らし、そして多くの外国人が日本で生活している。しかしながら、我々は、意外にその人達の国の事、例えば国旗、成り立ち、宗教、人種、歴史、そして国民性について知らない。私たちが、海外に行く、あるいは、隣に、海外の人が引っ越して来た時、バイト先で、一緒に働く時、このような知識が少しでもあれば、その人達への理解が深まる。本ゼミでは、これらの点を、学生が協力して調べ、我々固有のガイドブックを作成する。尚、何回かは、長年に亘り、商社等で海外経験を持った有識者を外部講師として招き、実際の経験を交えた講義開催を予定している。

学修目標: 今後実社会で、生活する、或いは就業する者として、避けて通れない外国人及び外国との關係構築において、關係の深い国々の成り立ち、国民性、現状などの基本的な事柄を理解修得する。

内容

前期及び後期の前半は、日本に關係の深い国々について、担当教員及び学外講師から、その海外経験をベースにした講義及び、学生によるアクティブラーニング形式講義によって、研究を進めていく。その後、ガイドブックの基本項目を確認、ガイドブック作成作業に入る。

主な予定は次の通り。

前期第	1回	ガイダンス (担当の紹介及び概論)
	2 - 10	東南アジア (タイ、シンガポール・マレーシア、インドネシア、フィリピン ベトナム・ラオス・カンボジア、ミャンマー)
	11 - 14	東アジア (台湾、香港、中国、韓国)
	15	前期 取りまとめ
後期第	1回	後期取進め方針、
	2 - 5	B R I C S (ブラジル、ロシア、インド、南アフリカ)
	6 - 10	欧州北中南米その他
	10 - 14	ガイドブック作成
	15	取りまとめ

評価

授業及びゼミへの参画姿勢（50%）及び個々のレポート内容（50%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は特になし。関連資料を、適宜配布する。

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行、小笠原 典子、池間 里代子、北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

《総合ゼミD》「国際目線でWEBマガジン制作」と銘打った本授業は、1年から4年の留学生を中心に、留学生の目線でキャンパス内、キャンパス周辺の事象取材し、WEBマガジンニュース（十文字学園女子大学のHPにリンク）として展開する。「国際目線」の名の通り、留学生が関心を持った一年間にわたる折々のテーマ（例：平林寺、教員インタビュー、学園ニュース等）を吸い上げてWEBマガジンを編集し、留学生の母国にも発信する。

十文字学では既に発行している紙ベースのフリーペーパーがあるが、これらとは一味違うIT活用の新スタイルの編集を通して日本語と日本文化の奥の深さ等を学ぶ。桐華祭での活動も行う。留学生との共同編集作業を通して国際交流の意義を深めたい日本人学生も歓迎。受講制限あり。講義の計画は目安を示している。

内容

1	ガイダンス
2	取材執筆体制づくり
3	企画案策定
4	取材準備
5	実際の取材（写真撮影を含む）
6	実際の取材（写真撮影を含む）
7	受講者の意見交換
8	取材に基づく執筆
9	取材に基づく執筆
10	見出し作成とレイアウト
11	見出し作成とレイアウト
12	DTPを学ぶ
13	WEBを学ぶ
14	WEBを学ぶ
15	成果物の相互批評

評価

授業への取り組み50%、成果物50%で評価。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：『新聞用字用語集（記者ハンドブック）』（共同通信社）

科目名	運動と健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

保健体育の講義科目である。こころとからだを通じて、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要

生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について実感を持って考える。

学修目標

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、ともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注:遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	オリエンテーション (健康とは)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだとスポーツ (女性のからだのしくみと男女差)
8	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
9	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
10	リプロダクティブヘルス3 (不妊治療、出生前診断、更年期障害)
11	内側と外側
12	これまでとこれから (人生設計)
13	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
14	危機管理 (その予防と対処法)
15	まとめ

評価

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のまとめ提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定められた科目の一つであり、幼稚園教諭免許や保育士資格の取得を目指す学生には単位の修得が義務づけられているものです。授業では、現代社会が抱える様々な「健康」にまつわる課題と運動との関係について講義します。健康にまつわる課題について、社会学的、神経生理学的な理解を深め、自身の健康と運動の関係をより深いレベルと広い視野で捉えなおすことが本授業の目的となります。

具体的な学修目標は次の2点です。現代社会の「健康」にまつわる課題について、社会学的、神経生理学的な視点を深める 「運動」がどのようなメカニズムで「健康」問題の改善に寄与しているのか (できる可能性があるのか) について理解する。

内容

1	健康とは何か? ~ 現代社会と健康 ~
2	自己実現と健康 ~ ギブ・キッズ・ザ・ワールドに学ぶ ~
3	自己実現と欲求不満耐性
4	現代社会とうつ病 ~ うつ病の症状 ~
5	現代社会とうつ病 ~ うつ病のメカニズムとその予防 ~
6	心はどこにあるのか ~ 脳科学の視点より ~
7	授業のまとめ (前半)
8	健康を脅かす誘惑 ~ ドラッグ ~
9	健康を脅かす誘惑 ~ アルコールへの依存 ~
10	健康を脅かす誘惑 ~ COPDの恐怖 ~
11	医薬品と健康
12	食と健康
13	放射能と健康
14	再生医療と健康
15	授業のまとめ (後半)

評価

授業態度 (20点)、授業毎の小レポート (40点)、まとめのレポート (40点) により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体 (自分のからだを知る！)
5	5. 人生 80 年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート (30点) と通常の授業態度 (10点)、ペーパーテスト (60点) により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(家庭) / 中学校教諭一種免許状(家庭) / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり(体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容

1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体(自分のからだを知る!)
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動(運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動(運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題(心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題(大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

授業時の小レポート(30点)と通常の授業態度(10点)、ペーパーテスト(60点)により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

保健体育の講義科目である。こころとからだを通じて、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要

生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について実感を持って考える。

学修目標

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、ともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	オリエンテーション (健康とは)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだとスポーツ (女性のからだのしくみと男女差)
8	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
9	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
10	リプロダクティブヘルス3 (不妊治療、出生前診断、更年期障害)
11	内側と外側
12	これまでとこれから (人生設計)
13	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
14	危機管理 (その予防と対処法)
15	まとめ

評価

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のまとめ提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、みなさんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてすこやかに生きるための知識を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係することができる。

内容

- 1、人間の本质
- 2、人間らしさと運動
- 3、基本的な健康生活
- 4、測定できる身体 (自分のからだを知る !)
- 5、人生80年と健康
- 6、現代社会と運動と肥満
- 7、私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
- 8、私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
- 9、健康と運動の量
- 10、健康と運動の質
- 11、健康と運動と食事
- 12、健康と運動と精神的健康
- 13、現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
- 14、現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
- 15、まとめ

評価

授業時の小レポート (30点) と通常の授業態度 (10点)、ペーパーテスト (60点) により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

健康に関する知識を獲得し、将来積極的に運動に親しむように知識と実践との双方向から健康についてアプローチしていく。

科目の概要

現在、少子高齢化社会を迎え生活習慣病等の問題は切実である。生活習慣病の予防だけでなく、体力の保持増進にはスポーツが有効である。また、ストレスの多い現代社会で、生活の質の向上や精神的な心の豊かさをかちとるためにもスポーツに携わる機会が増加している。今後も身体的、精神的にスポーツの果たす役割はますます高まるものと思われる。本講義では、からだを動かすことの重要性を述べるとともに、スポーツを楽しく効果的に実施するために、からだの構造や機能について学び、運動生理学はじめ関係する学問諸分野からも基礎知識と課題を提示する。

学修目標

身体についての理解を深め運動の重要性に関する知識を学び理解することで、自らスポーツを始めるきっかけになりたい。

内容

- 1.健康とは：食育，体育と健康の三位一体モデル。健康チェックリストの自作と評価。構成概念としての健康
- 2.身体の変化と発達：二足歩行の進化史。運動するためにデザインされた人体構造
- 3.骨と筋肉の基礎知識：骨の代謝と骨粗鬆症，筋肉の分類
- 4.脳構造と脳機能の基礎知識：脳の階層構造と各部位の協調。感覚運動系の予測システム
- 5.有酸素性運動の理論1：有酸素性運動の定義とエネルギー供給。最大酸素摂取量と無酸素性作業閾値
- 6.有酸素性運動の理論2：最大酸素摂取量と無酸素性作業閾値(乳酸・換気性閾値)の判定
- 7.有酸素性運動の理論3：運動強度と[心拍出量・心拍数・肺換気量・呼吸数]との関係
- 8.有酸素性運動の理論4：トレーニングの効果と日常生活への影響
- 9.健康づくりと運動プログラム(トレーニングの基礎)：有酸素運動と無酸素運動の違い。有酸素運動の効果
- 10.健康づくりと運動プログラム(プログラム作成の原則)：過負荷と超回復。漸増負荷。強度と時間，頻度
- 11.健康づくりと運動プログラム(運動によるエネルギー消費)：運動強度の指標群，METS消費加算計算
- 12.健康づくりと運動プログラム(運動処方)の原理)：心拍数の意味と利用法。ウォーミングアップとクーリングダウン
- 13.健康格差と少子高齢化：健康の社会的要因(生物・心理・社会モデル)。人口減少の実態。
- 14.ライフステージごとの健康：働く女性の実情。21世紀成年者縦断調査の概略。子どもと高齢者の健康
- 15.総復習：運動習慣と食習慣から健康づくりを考える
- 16.試験

評価

毎回の講義後に簡単な感想や小テストを課す。感想や小テストの評価を35%、筆記試験を65%として合計で60%以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦図書は授業の中で、随時紹介する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、みなさんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてすこやかに生きるための知識を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係することができる。

内容

- 1、人間の本质
- 2、人間らしさと運動
- 3、基本的な健康生活
- 4、測定できる身体 (自分のからだを知る !)
- 5、人生80年と健康
- 6、現代社会と運動と肥満
- 7、私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
- 8、私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
- 9、健康と運動の量
- 10、健康と運動の質
- 11、健康と運動と食事
- 12、健康と運動と精神的健康
- 13、現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
- 14、現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
- 15、まとめ

評価

授業時の小レポート (30点) と通常の授業態度 (10点)、ペーパーテスト (60点) により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学習目標

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に提示する

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学習目標

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に提示する

科目名	人間と運動		
担当教員名	山本 悟、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。また、十文字学園伝統の健康体操「自彊術」を体験する機会も設ける (オムニバス形式：不老先生担当)。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～4週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことによる子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

内容

児童教育学科の学生を対象にした「人間と運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 (長なわ)・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～5週：器械運動・長なわとび 第6～9週：ボール運動

第10～11週：自彊術 (十文字学園健康体操) 第12～14：長なわパフォーマンス (創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート (ルーズリーフ不可) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点 (授業に対する取り組みで評価：運動量、協働性、意欲と関心) 60点、ノート整理 (提出2回) 20点、試験ま

たはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。また、十文字学園伝統の健康体操「自彊術」を体験する機会も設ける (オムニバス形式：不老先生担当)。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～4週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことによる子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

内容

児童教育学科の学生を対象にした「人間と運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 (長なわ)・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～5週：器械運動・長なわとび 第6～9週：ボール運動

第10～11週：自彊術 (十文字学園健康体操) 第12～14：長なわパフォーマンス (創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート (ルーズリーフ不可) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点 (授業に対する取り組みで評価：運動量、協働性、意欲と関心) 60点、ノート整理 (提出2回) 20点、試験ま

たはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動		
担当教員名	平田 智秋、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、

大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。

また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。

これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。

身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション(1), レクリエーションゲーム(2), 変形ドッジボール(2), ティーボール(4), フィールドアスレチック(2), バレーボール(4)。

天候と進度, 人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので, 毎週, グラウンド用, 体育館用2種類の靴を用意して下さい。また, 前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので, 2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で, 体育館シューズを用意すること。また, なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と, 自らの気づきを記入する欄があるので, 前期の間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し, 合計

60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが、身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも、運動に対する視点が柔軟になり、自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動		
担当教員名	平田 智秋、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、

大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。

また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。

これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。

身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション(1), レクリエーションゲーム(2), 変形ドッジボール(2), ティーボール(4), フィールドアスレチック(2), バレーボール(4)。

天候と進度, 人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので, 毎週, グラウンド用, 体育館用2種類の靴を用意して下さい。また, 前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので, 2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で, 体育館シューズを用意すること。また, なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と, 自らの気づきを記入する欄があるので, 前期の間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し, 合計

60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが、身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも、運動に対する視点が柔軟になり、自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、フィールドアスレチック(2)、ダンス(5)、球技(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール1F) で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Mクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 (嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚) すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション (1), レクリエーションゲーム (2), ドッジビー (2), ティーボール (4), フィールドアスレチック (2), パレーボール (4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。 ?

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 (嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚) すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション (1), レクリエーションゲーム (2), ドッジビー (2), ティーボール (4), フィールドアスレチック (2), パレーボール (4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。 ?

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Lクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(家庭) / 中学校教諭一種免許状(家庭) / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ドッジビー(2)、ティールボール(4)、フィールドアスレチック(2)、パレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%(実技に対する意欲・関心・態度)を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。?

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Nクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、校内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように (無理のない程度に) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション (授業のねらい、内容説明、運動調査等)

(w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回)

第2週? 実技 (コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど)

第4週? 実技 (ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など)

第11週? 実技 (リズムエクササイズ、ダンス等)

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Qクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
 生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポ - ツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス (授業のねらい・内容説明 等) *更衣の必要はありません

第2回 コミュニケ - ションワ - ク・からだほぐし運動

第3回 ウォ - キングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポ - ツの実施

(ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュ - スポ - ツ・バレ - ボ - ル・バスケットボ - ル・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボ - ル・サッカー・キックベ - スポ - ル等)

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Rクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
 生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポーツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス (授業のねらい・内容説明 等) *更衣の必要はありません

第2回 コミュニケーションワーク・からだほぐし運動

第3回 ウォーキングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポーツの実施

(ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー・スポーツ・バレ・ボール・バスケットボール・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボール・サッカー・キックベースボール等)

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

授業態度50点、授業の記録力・ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動		
担当教員名	飯田 路佳、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Tクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさと便利さをもたらしており、それと引きかえに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技や自強術、フィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどでテストを行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし

、総合的に評価する

見学者は授業内容等(指定用紙)を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	人間と運動		
担当教員名	飯田 路佳、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Sクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさと便利さをもたらしており、それと引きかえに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技や自彊術、フィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどでテストを行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価する

見学者は授業内容等(指定用紙)を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	人間と運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Pクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、校内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように (無理のない程度に) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション (授業のねらい、内容説明、運動調査等)

(w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回)

第2週? 実技 (コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど)

第4週? 実技 (ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など)

第11週? 実技 (リズムエクササイズ、ダンス等)

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週	イントロダクション
第2週~第3週	レクリエーションゲーム
第4週~第5週	フィールドアスレチック
第6週~第8週	ダンス
第9週~第10週	自彊術
第11週~第12週	ドッジボール
第13週~第14週	バレーボール
第15週	授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週	イントロダクション
第2週~第3週	レクリエーションゲーム
第4週~第5週	フィールドアスレチック
第6週~第8週	ダンス
第9週~第10週	バドミントン
第11週~第12週	ドッジボール
第13週~第14週	バレーボール
第15週	授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし (1)
3	ボール慣らし (2)、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 (1)
5	パス・シュート練習 (2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで
7	ゲーム (1)
8	ゲーム (2)
9	ゲーム (3)
10	ゲーム (4)
11	ゲーム (5)、まとめ
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム (1)
14	ボールゲーム (2)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・ソフトバレーボール等を4～5週を単位にして行う予定である。

学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

内容

「身体運動2B」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくり (なわとび等) を意図した活動を行い、その後で主とする運動種目 (ゴルフ、バドミントンなど) を学習する形式で進めていく。天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

第1週 : オリエンテーション

第2～6週 : ゴルフ (基礎技術 ショートゲーム)

第7～11週 : バドミントン・なわとび (体力づくり)

第12～15週 : ソフトバレーボール・なわとび (体力づくり)

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用

の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40～50名程度とする。

評価

平常点（授業への取り組みで評価：運動量、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理（提出2回）20点、レポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しない。

科目名	身体運動		
担当教員名	不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけることを支援する。

また、身体活動を通じて学科や学年を超えた多彩なクラス編成メンバー相互が、その楽しさを共有するとともに相互の交流を促す機会とする。

科目の概要

球技における基本的な体の使い方を学ぶことを目的とする。主に素手でボールをコントロールするバレーボールやクラブを用いてボールを叩くゴルフやラケットでシャトルを打つバドミントンを実施する。

学修目標

実技で扱う種目の技能を高め、生涯スポーツとして親しめる素地を養う。また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけるとともに、他者との協調などを実技種目を通じて養うことをねらいとする。

内容

「身体運動」では球技における基本的な体の使い方を覚え、より高度な技能を習得しスポーツをより楽しむことをテーマにして、「ゴルフ」「バレーボール」「バドミントン」に取り組む。

ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを繰り返し、運動技能を向上させる経験を重ねていく。このような技能を「クローズド・スキル」と称している。こうした活動を繰り返すことにより目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポで出来るようになっていく。

それには動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。

将来、教職を希望する者に指導することの意味を考える機会を提供することが出来ると考えている。

授業の始めには準備運動や補強運動などを行い、その後、主運動種目を学習する形式で進めていく。

また、準備運動や補強運動の指導を輪番制で担当する活動も取り入れていきたい。

天候に応じてゴルフの代わりにバスケットボール等を行う場合もある。

第1週：オリエンテーション、第2～6週：ゴルフ

第7～1

1週：バレーボール、第12～15週：バドミントン

授業ノートは「毎回の授業内容、活動（ゲームや試合）の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることとする。

履修人数の上限を40名程度とする。

天候や授業の震度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）を使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

授業時の服装は運動着とする。ジーンズなどは不可。見学者も同様に運動着に着替えて出席すること。
毎時間、授業ノート（ルーズリーフ不可）と筆記用具を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業時に紹介する。）

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 (雨天時) やテニスコートの面数 (4 面) の都合上、他のラケットスポーツ (バドミントン) を並行して行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス (履修上の諸注意等) ・ 班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3 対 3 のゲーム
8	サーブ 3 対 3 のゲーム
9	ゲーム (ダブルス)
10	ゲーム (ダブルス)
11	ゲーム (ダブルス)
12	ゲーム (ダブルス)
13	ゲーム (ダブルス)
14	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのテスト
15	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのテスト

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 (授業への取り組みで評価、60 点)、運動の質 (実技試験 : ボールコントロールとサーブ、30 点) 3 割、ルールやマナーの理解 (10 点) の観点から総合的に行います。60 点以上を合格とします

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的につくっていく。

科目の概要

個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。

2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学習目標

種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニング的効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 (雨天時) やテニスコートの面数 (4 面) の都合上、他のラケットスポーツ (バドミントン) を並行して行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス (履修上の諸注意等) ・ 班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3 対 3 のゲーム
8	サーブ 3 対 3 のゲーム
9	ゲーム (ダブルス)
10	ゲーム (ダブルス)
11	ゲーム (ダブルス)
12	ゲーム (ダブルス)
13	ゲーム (ダブルス)
14	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのテスト
15	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのテスト

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 (授業への取り組みで評価、60 点)、運動の質 (実技試験 : ボールコントロールとサーブ、30 点) 3 割、ルールやマナーの理解 (10 点) の観点から総合的に行います。60 点以上を合格とします

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的につくっていく。

科目の概要

個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。

2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学習目標

種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニング的効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする

授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュ-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

1	ガイダンス (内容・注意事項・評価についての説明) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク (アイスプレ-キング・ホスピタリティトレ-ニング等)
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ * 天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	〃 (フライングディスク・キンポ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等)
6	〃
7	〃
8	〃
9	〃
10	〃
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	〃
13	〃
14	〃
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし、重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・ソフトバレーボール等を4～5週間を単位にして行う予定である。

学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

内容

「身体運動2J」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくり (なわとび等) を意図した活動を行い、その後で主とする運動種目 (ゴルフ、バドミントンなど) を学習する形式で進めていく。天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

第1週 : オリエンテーション

第2～6週 : ゴルフ (基礎技術 ショートゲーム)

第7～11週 : バドミントン・なわとび (体力づくり)

第12～15週 : ソフトバレーボール・なわとび (体力づくり)

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用

の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40～50名程度とする。

評価

平常点（授業への取り組みで評価：運動量、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理（提出2回）20点、レポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しない。

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1,2,3	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

さまざまなダンスやダンス創作を3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

「美しさ」とは何なのだろうか。

日々の化粧、お洒落。女性は「美しく」いることに一生懸命である。

しかし飾ることに熱中するあまり、自分の「からだ」そのものに無理をさせてはいないだろうか。

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づけなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにもまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

そして、自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション (平服 / 筆記用具持参)

第2週～第5週

音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを味わう。また、身体を使った様々な「あそび」の中から、踊っているように見える動きを発見し、ダンスへと発展させて行く。

第6週～第9週

「あそび」を通して得たダンスに見える動きの他に、日常の動作やしぐさからもダンスへと発展させて行く。

第10週～第15週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第2週以降、毎回クラスの初めにYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを行い、最後にクールダウン/マッサージなどを取り入れる。

評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%、60%以上を合格とする。

なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この授業では、様々なスポーツ活動の場面で要求されるストレッチや補強運動の基本的理論とその実際について学習する。

科目の概要

パフォーマンスを高めるあるいは怪我や事故の予防のための準備運動、ストレッチ、自重を使ったウエイトトレーニング、器具を用いたウエイトトレーニング、SAQトレーニング、サーキットトレーニング等について理論と具体的な実践方法について学習する。

学修目標

- ・怪我や事故を予防するための準備運動を説明できる。
- ・各トレーニング種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・各ストレッチ種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・対象者と目的に応じたサーキットトレーニングを説明できる。

内容

第 1 回：オリエンテーション (準備運動種目の説明等)

第 2 回：補強運動の基本的理論とその実際

第 3 回：PNFストレッチ，ダイナミックストレッチ，スタティックストレッチ

第 4 回：自重を使ったウエイトトレーニング (1)

第 5 回：自重を使ったウエイトトレーニング (2)

第 6 回：器具を使ったウエイトトレーニング (1)

第 7 回：器具を使ったウエイトトレーニング (2)

第 8 回：器具を使ったウエイトトレーニング (3)

第 9 回：チューブトレーニング (1)

第 10 回：チューブトレーニング (2)

第 11 回：サーキットトレーニング (1)

第 12 回：サーキットトレーニング (2)

第 13 回：SAQトレーニング (1)

第 14 回：SAQトレーニング (2)

第 15 回：まとめ

天候と進度，人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので，毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意して下さい。また，前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので，2回目の授業までに用意して下さい)。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，後期の

間に最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては授業への参加態度を重視する。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。？

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	坪倉 紀代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

誰でもができる基本的な運動を様々な方法で行うことにより、自分自身の身体の現状を認識し、体力の維持・増進を図り、且つ、“遊び”や“気晴らし”としての運動を意識的に自身の生活の中で利用できるようにする。さらに相手の力や体重を利用することや、同一のリズムを共有するという体験から仲間との交流・コミュニケーションを図るねらいも併せ持つものである。

学修目標

- ・身体運動を通じてクラスの仲間との円滑なコミュニケーションを図る
- ・自身の身体及び仲間の身体に対する、運動による変化を敏感にキャッチできるようにする
- ・からだを動かすことの楽しみを体験する

内容

第1週目 オリエンテーション(平服にてメインアリーナに集合)

第2? 5週目

- ・仲間づくりのゲームを利用したの運動
- ・ジャンケンゲーム、手合わせゲーム等楽しみながら身体を動かす
- ・小筋運動から大筋運動へ、少人数から大人数へとゲームを発展させながら仲間とのコミュニケーションを図る

第6～9週目 二人組の運動を元に身体の器用性、協応性、柔軟性を養い、バランス感覚を刺激する

第10～14週目 フォークダンスを中心に世界各国の様々なリズムを楽しむ

パティケーキ・ポルカ、ネリーグレイ・ミクサー、
 ルムバ・ミクサー、タンゴ・ミクサー、
 ロード・トゥ・ディ・アイルス
 ヒンキー・ディンキー・パーリープー
 マンボ、ジルバ、ブルース、

第15週目 まとめ

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れもの、遅刻は減点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Uクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー , バレー , バスケットなど) を中心とした実技を , 3 ~ 5 週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

「身体運動2N」では、集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：インディアカやバレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から3 ~ 4 種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Vクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー、バレー、バスケなど) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

この授業では、集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカー、バスケットボール、ホッケー
- ・ネット型：バレーボール
- ・ベースボール型：ティーボール
- ・混合型：ドッジボール

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。なお，平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。？

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

さまざまなダンスやダンス創作を3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

「美しさ」とは何なのだろうか。

日々の化粧、お洒落。女性は「美しく」いることに一生懸命である。

しかし飾ることに熱中するあまり、自分の「からだ」そのものに無理をさせてはいないだろうか。

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づけなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

そして、自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション (平服 / 筆記用具持参)

第2週～第5週

音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを味わう。また、身体を使った様々な「あそび」の中から、踊っているように見える動きを発見し、ダンスへと発展させて行く。

第6週～第9週

「あそび」を通して得たダンスに見える動きの他に、日常の動作やしぐさからもダンスへと発展させて行く。

第10週～第15週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第2週以降、毎回クラスの初めにYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを行い、最後にクールダウン/マッサージなどを取り入れる。

評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%、60%以上を合格とする。

なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー , バレー , バスケットなど) を中心とした実技を , 3 ~ 5 週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から 3 ~ 4 種目を 5 週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を 50 名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

リズムエクササイズ (リズムに合わせた運動) を中心とした実技を、3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、
トレーニング的に動くなどして、
からだを引き締めるようにする等、
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2? 5週目 リズムエクササイズ

第6? 7週目 トレーニング的エクササイズ

第8? 10週目 リズムムーブメント

第11? 13週目 ダンスムーブメント

第14? 15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

評価

平常点 (授業に対する意欲、関心、態度を含む) 60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

リズムエクササイズ (リズムに合わせた運動) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、
トレーニング的に動くなどして、
からだを引き締めるようにする等、
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2? 5週目 リズムエクササイズ

第6? 7週目 トレーニング的エクササイズ

第8? 10週目 リズムムーブメント

第11? 13週目 ダンスムーブメント

第14? 15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

評価

平常点 (授業に対する意欲、関心、態度を含む) 60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー , バレー , バスケットなど) を中心とした実技を , 3 ~ 5 週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から 3 ~ 4 種目を 5 週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を 50 名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のワークブックを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間最低3回は提出する。ワークブック50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし (1)
3	ボール慣らし (2)、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	シュート練習 (1)
5	シュート練習 (2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで
7	ゲーム (1)
8	ゲーム (2)
9	ゲーム (3)
10	ゲーム (4)
11	ゲーム (5)、まとめ
12	ゲーム (6)
13	ボールゲーム (1)
14	ボールゲーム (2)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	シーズンスポーツ		
担当教員名	山本 悟、鈴木 康弘、飯田 路佳、平田 智秋 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。

科目の概要

本学湯の丸山荘において、スキーもしくはスノーボードの実習を行う。

学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

内容

実習を通じて、以下の技能を体得する；

スキー初級

雪や用具になれる：スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行
初歩的な滑降：直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ：斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン
リズムとバランス感覚を学ぶ：シュテム・ターンなど

スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する：パラレル・ステップターン
制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める：制限滑降、深雪滑降

スノーボード初級

装備の着脱、転び方と起き方、スケーティング
リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし（かかと、つま先の両側で）

スノーボード中級

Jターン（かかと、つま先の両方で）。ノーズドロップ
ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン，大回り和小回り

評価

オリエンテーションへの参加と，実習における技能習得や生活態度を総合して評価し，60%以上の評価を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】オリエンテーションで紹介し、推薦する。

（備考）

- ・実施時期：平成26年2月9日（日）～12日（水）3泊4日
- ・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘
- ・実習参加費（予定）：30,000円程度（宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、レンタル代等）
～ウエアのレンタルは無いので、各自で準備が必要
- ・後期履修登録前にオリエンテーションを開くので、受講希望者は必ず参加すること。
- ・履修人数を30～35名程度に制限する予定である。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Uクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～ （英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要なとなる英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。

1. 文の基本要素
2. be動詞（平叙文・否定文・疑問文）
3. 一般動詞（平叙文・否定文・疑問文）
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形（平叙文・否定文・疑問文）
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞
15. 比較
16. 不定詞
17. 分詞
18. 動名詞
19. 命令文
20. 受動態
21. 完了形
22. 関係代名詞
23. 疑問文
24. 前置詞
25. 接続詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定の教科書のユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

前期（第1～15週） 後期（第16～30週）

第1週 Introduction 第2週 Unit1 第3週 Unit2 第4週 Unit3 第5週 Unit4

第6週 Unit5 第7週 Unit6 第8週 Unit7 第9週 Unit8 第10週 Unit9

第11週 Unit10 第12週 Unit11 第13週 Unit12 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

第16週 総復習(3) 第17週 Unit13 第18週 Unit14 第19週 Unit14(2) 第20週 Unit15

第21週 Unit16 第22週 Unit17(1) 第23週 Unit17(2) 第24週 Unit18(1) 第25週 Unit18(2)

第26週 Unit19(1) 第27週 Unit19(2) 第28週 Unit20 第29週 総復習(4) 第30週 総復習(5)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。

- (1) 前期・後期試験：60パーセント
- (2) 平常点： 40 パーセント（単語テスト[毎週]、小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

（生活情報上級クラス）

【教科書】小中秀彦著 『Life with Snoopy スヌーピーと学ぶライティングとリスニング』南雲堂

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Sクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II~IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標としたうえで、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また、語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

講義計画

- (前期) 第1週 英文と日本文の構成の違い 第2週 名詞・代名詞・前置詞・形容詞・副詞の働き
 第3週 基本動詞を含む英文 Part 1 第4週 基本動詞を含む英文 Part 2
 第5週 修飾語句[前置詞+名詞(句)]の働き Part 1 第6週 基本動詞 Part 1 (現在時制)
 第7週 Review 1 第8週 「それは」と訳さないitと「そこ」と訳さないthere
 第9週 [動詞-ing]の働き Part 1 (進行形と現在分詞) 第10週 Review 2
 第11週 修飾語句[前置詞+名詞(句)]の働き Part 2 第12週 基本動詞 Part 2 (過去時制)
 第13週 Review 3 第14週 前期の総復習
 第15週 まとめ
- (後期) 第1週 否定文・疑問文の作り方 第2週 ニュアンスを付け加える助動詞
 第3週 比較構文 第4週 Review 4
 第5週 文と文をつなぐ接続詞 第6週 Review 5
 第7週 [to+動詞の原形]の働き Part 1 第8週 [to+動詞の原形]の働き Part 2
 第9週 [動詞-ing]の働き Part 2(現在分詞と動名詞) 第10週 過去分詞の働き(受動態と修飾語句)
 第11週 Review 6 第12週 現在完了時制
 第13週 関係代名詞 第14週 後期の総復習
 第15週 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 前期・後期試験： 60%

(2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】福富かおる・樋口千春・伊東裕起『Grammar Discovery』センテージラーニング

【参考図書・辞典等】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。外国語I (英語) は英語発信・受信するにあいに必要となる英語の構造知識 (文法・語法) を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のために語彙力、読解力に加え、英文を書く力と聴き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

1. Introduction (導入説明)
2. Language Evolution (動詞 : be動詞と一般動詞)
3. Language and Adaptation (疑問文)
4. Mosaic and Evolution (名詞や冠詞)
5. Symbols (代名詞)
6. Different origins (進行形)
7. Universal Grammar (助動詞)
8. Evolving Mirror (形容詞と副詞)
9. Uniquely Human (比較)
10. From Hand to Mouth (不定詞、分詞、動名詞)
11. Neural Basis (命令)
12. Readiness (受動態)
13. Motor Control (完了表現)
14. Learning (前置詞や接続詞)
15. まとめ
16. Introduction (導入説明)
17. Knowledge and Communication
18. language Acquisition
19. Concept
20. Emotional Language
21. Abstract-Concrete =Paradox
22. Bad Acta
23. Word Identification
24. Intentional Acts
25. Case Study 1
26. Case Study 2
27. Reading Novels
28. Reading, Writing, Thinking
29. How to memoerize Words
30. まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験 : 60%
- (2) 平常点 : 40% (単語テスト (毎週) 、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

森田勝之Reading Solutions 出版社提供プリント版（授業で渡します）

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

(60点以上を合格とします。)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

プリントを適宜配布します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Xクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、内容のある英文を正確に読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

映画、スポーツ、最先端のテクノロジーなど現代の日本についての興味深いエッセイを読みながら、基礎的な英文法の復習、そして語彙、イディオム、構文などを踏まえた読解力の向上を目指します。

授業計画

- 1, 2回……ガイダンス、1 . Masahiro Motoki（名詞・代名詞）
- 3, 4回……2 . Tatsunori Hara（動詞）
- 5, 6回……3 . Daisuke Takahashi（助動詞）
- 7, 8回……4 . 2011 Women's World Cup（前置詞）
- 9, 10回……5 . Japn's Smart Grid（形容詞）
- 11, 12回……6 . Toppan（受動態）
- 13, 14回……7 . Young Farmers（進行形）
- 15回 ……総復習
- 16, 17回……8 . The Vegetable Factory（比較）
- 18, 19回……9 . Organic Produce（不定詞）
- 20, 21回……10. Forest Revitalization（完了時制）
- 22, 23回……11 . Eco-Cars（関係代名詞）
- 24, 25回……12. Algae-based Fuels（動名詞）
- 26, 27回……13. The Hybrid Railcar（分詞）
- 28, 29回……14. Biodiversity（接続詞）
- 30回 ……総復習

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があって受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：JoAnn Parochetti、千葉剛他『PROSPEROUS JAPAN(繁栄する日本)』（南雲堂）

必要に応じてプリント配布

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	00クラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

（60点以上を合格とします。）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プリントを適宜配布します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。

なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目 (英語) を必ず履修して下さい。

(科目の概要) 英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。

同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(学修目標) 「外国語I (英語)」では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

サンフランシスコ在住のLoveIleとKenが友人のKiyoshiとその家族に会いに来日。彼らの帰国後、今度はKiyoshiの息子で大学生のTakuyaがサンフランシスコを訪問するというストーリー展開のなかで英語を楽しく勉強しましょう。(1)授業内容が理解できていればできるような練習問題などを、原則としてほぼ毎回行い、提出してもらいます。復習をしていないといけません。(2)通年で2回から6回程度(様子を見て回数等は決めます)、知識の定着のためのテストを行う予定です。その場合は事前に予告します。(3)課題も出します。以上(1)(2)(3)と授業への参加度が平常点(40%)となります。定期試験(60%)も行い、返却して解説します。

(授業進行予定) (前期) 第1回 オリエンテーション (授業進行予定は変更の可能性もあります。また、教科書の順番通りに進めるとは限りません。詳細はオリエンテーションでお話しします。) / 第2回 Unit 1: Getting

in Touch with an Old Friend(旧友に連絡)(be動詞・一般動詞現在形) 第3回 Unit

1(2)(過去形) 第4回 Unit 2 : It's Good to See You Again!(楽しい

再会)(1)(現在進行形、過去進行形) 第5回 Unit 2 (2)(未来表現) 第6回 Unit 3: Sight

seeing in Kansai(関西を観光)(1)(完了形) / 第7回 Unit 3(2)(命令文) 第8回

Unit 4: Off to San Francisco(サンフランシスコへ)(疑問文) 第9回 Unit 5:

After a Long Flight(長いフライトの後で)(冠詞) / 第10回 Unit 6: A Warm

Welcome(歓迎)(可算名詞・不可算名詞) 第11回 Unit 7 : Out and About in

San Francisco(サンフランシスコ市内観光) (1)(代名詞) 第12回 Unit 7(2)(自動詞

・他動詞) 第13回 Unit 8 : A Visit to the University of Califo

rnia(カリフォルニア大学へ)(これまでの文法事項復習) 第14回・第15回 総復習、まとめなど(後期) 第1

回 前期の復習(1) 第2回 Unit 9: A Caf? Lunch Date(カフェで昼食)(1)(前期の

復習-2) 第3回 Unit 9 (2)(前置詞) 第4回 Unit 10: Beautiful and Histo

ric Monterey(モンテレー、カーメルへ泊旅行)(助動詞)第5回 Unit 10 (2)(能動態と受動態) 第6回 Unit 11: A Hilly Downtown Workout(スポーツの後はヨガ)(1)(形容詞) 第7回 Unit 11(2)(副詞) 第8回 Unit 12: Wild and Wonderful Yosemite(ヨセミテ国立公園でキャンプ)(比較) 第9回 Unit 13: Buying Gifts for Friends and Family(お土産を買って帰ろう) (1) (動名詞と不定詞) 第10回 Unit 13(2)(接続詞) 第11回 Unit 14: San Francisco Gourmet(レストランでディナー)(1)(関係詞-1) 第12回 Unit 14(2)(関係詞-2) 第13回 Unit 15: Until We Meet Again(また会う日まで)(仮定法) 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験：60% (2) 平常点：40% (「平常点」とは定期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書) 行時潔、Nicholas Bovee、長田順子『Take a Trip Around San Francisco! タクヤの単身海外旅行』(松柏社、1900円)(フジシヨップ扱い)その他、プリント。

(辞書) 今お持ちの辞書を第一回の授業から持ってきてください。

(推薦書) 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Vクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標

外国語I（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

易しく書き直した英語のお話『三銃士』・副教材『5分間 英文法ビフォー・アフター』を使います。副教材は、毎回1ページ（1章分）進みます。

前期

- 第1週 . 1. Diamonds and Gold ・第1章 8品詞
 2--3 . 2. The Journey to Calais ・第2章 文とその構成要素・第3章 文型と文の種類
 4 . 3. The Duke of Buckingham ・第4章 句と節
 5--7 . 4. The Dance and a Meeting ・第5章 動詞と動詞の活用 ・第6章 時制 ・第7章 受動態
 8--9 . 5. With Old Friends ・第8章 助動詞 ・第9章 [叙]法
 10--12 . 6. D'Artagnan Meets Milady ・第10章 否定 ・第11章 名詞 ・第12章 代名詞
 13--14 . 7. A Trap in La Rochelle ・第13章 疑問詞 ・第14章 関係詞
 第15週 まとめ

後期

- 第1週 8. Cardinal Richelieu's Secret Visit ・第15章 形容詞
 2--4 . 9. Milady's Secret ・第16章 限定詞 ・第17章 副詞 ・第18章 比較
 5--6 . 10. Prison ・第19章 不定詞 ・第20章 分詞
 7--8 . 11. Escape ・第21章 動名詞 ・第22章 前置詞
 9--11 . 12. Milady Murders ・第23章 接続詞と節 ・第24章 呼応 ・第25章 時制の一致と話法
 12 . 13. The Truth about Milady ・第26章 倒置・省略・強調
 13--14 . 14. The Cardinal and D'Artagnan ・第27章文の転換 ・文法復習

第15週 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。

- (1) まとめの成果： 60%
- (2) 平常点： 40% （副教材（毎週）、小テスト、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

[教科書] 『三銃士』 (_The Three Musketeers_ written by Alexandre Dumas, retold by Nicholas Murgatroyd and published by Macmillan Publishers Limited in 2009.)
豊永彰 (2010)、 『5分間 英文法ビフォー・アフター(Better Grammar)』、南雲堂 . 税別定価700円.

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Wクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力を養成します。

外国語I (英語) では、入学時のプレースメントテストにより3レベルクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力を養成します。

内容

易しい英文を読みながら、英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます (順不同)。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

1. 文の要素、2. 文型、3. 単文・重文・複文、4. 動詞、5. 時制、6. 助動詞、7. 不定詞、
8. 受動態、9. 関係代名詞、10. 分詞

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト (毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

(メディアコミュニケーション中級クラス) Robert Hickling/ 市川泰弘, Reading Sense, 金星堂, 2000円.

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Jクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV(英語)」を選択します。

なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

(科目の概要)英語で発信・受信する場合に必要なとなる英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(学修目標)「外国語I(英語)」では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この()級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

大学生の男女Ashley、Brad、Karen、Tomたちの会話を楽しみながら、文法事項を一通り復習し、語彙を増やし、英語力をさらに高めていけるような教科書を使いますから、楽しく勉強できると思います。

(1)授業内容が理解できていればできるような練習問題などを、原則としてほぼ毎回行い、提出してもらいます。復習をしていないといけません。(2)通年で2回から6回程度(様子を見て回数等は決めます)、知識の定着のためのテストを行う予定です。その場合は事前に予告します。(3)課題も出します。

以上(1)(2)(3)と授業への参加度が平常点(40%)となります。定期試験(60%)も行い、返却して解説します。

(授業進行予定)(前期)第1回 オリエンテーション (授業進行予定は変更の可能性もあります。オリエンテーションで詳しいこととお話しします。また以下の授業進行予定のように、教科書は順番通りに進めるとは限りません。)/第2回 be動詞を使った表現(Unit 1)/第3回 一般動詞現在形と現在進行形(Unit2)/第4回 一般動詞過去形と過去進行形(Unit 5)/第5回 be going to とwill(Unit 9)/第6回過去形と現在完了(Unit 6) / 第7回 命令文(Unit 2)/ 第8回 Yes-No疑問文(Unit 12)/第9回Wh-疑問文(Unit 14)/第10回 可算名詞と不可算名詞(Unit 8) /第11回 冠詞など(Unit 15)/第12回代名詞(Unit 4) /第13回 自動詞と他動詞(Unit 16) / 第14回・第15回 総復習、まとめなど(後期)

第1回 前期の復習 / 第2回 時を表す前置詞(Unit 7)/ 第3回 場所を表す前置詞(Unit 13)/ 第4回 助動詞(Unit 10)/第5回 能動態と受動態(Unit 17) / 第6回 形容詞(Unit 18) / 第7回 副詞(Unit 21) / 第8回 比較(Unit 20)/ 第9回 動名詞と不定詞(Unit 19) /第10回 接続詞(Unit 11/22)/第11回 関係詞(Unit 23) /第12回 相手に同

意する表現(Unit24)/ 第13回 仮定法(教科書にはありません) 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験：60% (2) 平常点：40% (「平常点」とは定期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。

詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Robert Hickling、大崎さつき『English Upload』(金星堂、1900円)(フジシヨップ扱い)その他、プリント。

(辞書)今お持ちの辞書を第一回の授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Tクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。外国語I(英語)は英語発信・受信するにあいに必要となる英語の構造知識(文法・語法)を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のために語彙力、読解力に加え、英文を書く力と聴き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。

1. Introduction (導入説明) 2. Did he tell you to stop ... (動詞 : be動詞と一般動詞)
3. Did he tell you to stop (他動詞、疑問文) 4. I could have had an older sister.. (群動詞)
5. I could have had an older sister. (群動詞) 6. Why don't we just keep it our little secret? (文型)
7. Why don't we just keep it our secret? (基本時制) 8. All right, it's time to start! (時制の基本)
9. All right, it's time to start (進行形) 10. How about an hour's worth? (不定詞、分詞、動名詞)
11. How about an hour's worth....?(命令) 12. I imagine the life of a surgeon can be very rewarding. (完了系)
13. I imagine the life of a surgeon (完了表現) 14. Small Things with Great Love (前置詞や接続詞)
15. まとめ
16. Introduction (導入説明) 17. I forgot her in fourteen doughnuts!
18. I forgot her in fourteen doughnuts! 19. She asked me to fill out an accident report!
20. She asked me to fill out an accident report! 21. She asked me to fill out an accident report!
22. When I look back, I can see him still waving. 23. When I look back, I can see him still waving.
24. The Identification of Meaning 25. Learning about the World
26. How to use Written language 27. How to read Novels
28. Reading, Writing, Thinking 29. How to memorize Words
30. まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験 : 60%
- (2) 平常点 : 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

小中秀彦 Snoopy's World of English, 朝日出版

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・文の基本要素 ・be動詞 ・一般動詞（現在 / 過去） ・進行形 ・未来形 ・助動詞
- ・名詞・冠詞 ・代名詞 ・前置詞 ・形容詞・副詞 ・比較 ・前期のまとめ

《後期》

- ・命令文 ・接続詞 ・不定詞 ・動名詞 ・受動態 ・完了形 ・分詞 ・関係代名詞
- ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% （単語テスト（毎週）、文法事項の小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

《テキスト》佐藤哲三、愛甲ゆかり著 『English Primer Revised Edition 大
学生の英語入門 改訂新版 』（南雲堂）

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Pクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～ （英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。

1. 文の基本要素
2. be動詞（平叙文・否定文・疑問文）
3. 一般動詞（平叙文・否定文・疑問文）
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形（平叙文・否定文・疑問文）
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞
15. 比較
16. 不定詞
17. 分詞
18. 動名詞
19. 命令文
20. 受動態
21. 完了形
22. 関係代名詞
23. 疑問文
24. 前置詞
25. 接続詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定の教科書のユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

前期（第1～15週） 後期（第16～30週）

第1週 Introduction 第2週 Unit1 第3週 Unit2 第4週 Unit3 第5週 Unit4

第6週 Unit5 第7週 Unit6 第8週 Unit7 第9週 Unit8 第10週 Unit9

第11週 Unit10 第12週 Unit11 第13週 Unit12 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

第16週 総復習(3) 第17週 Unit13 第18週 Unit14 第19週 Unit14(2) 第20週 Unit15

第21週 Unit16 第22週 Unit17(1) 第23週 Unit17(2) 第24週 Unit18(1) 第25週 Unit18(2)

第26週 Unit19(1) 第27週 Unit19(2) 第28週 Unit20 第29週 総復習(4) 第30週 総復習(5)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。

- (1) 前期・後期試験：60パーセント
- (2) 平常点： 40 パーセント（単語テスト[毎週]、小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

（食物栄養上級クラス）

【教科書】小中秀彦著 『Life with Snoopy スヌーピーと学ぶライティングとリスニング』南雲堂

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Gクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を欠かさず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞（平叙文、否定文、疑問文）
- ・一般動詞（平叙文、否定文、疑問文）
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形（平叙文、否定文、疑問文）
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて期末試験を受験できなかった場合にのみ、追試験を実施します。なお、期末試験前に4回を超えて欠席した場合には、期末試験の受験資格を失います。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（課題20%、授業への取り組み20%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：本田吉彦・土屋武久 『College Grammar Pathfinder（基本文法から始める大学英語）』（金星堂）、1,900円

副教材：角岡賢一 『The Workbook for Basic Grammar（コンパクト基礎文法復習ドリル）』（松柏社）、850円

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Nクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・be動詞 ・一般動詞（現在 / 過去） ・疑問詞 ・助動詞 1 ・命令文 ・進行形 ・未来形
- ・前期のまとめ

《後期》

- ・現在完了形 ・受動態 ・比較 ・助動詞 2 ・動名詞 ・to不定詞 ・接続詞
- ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% （単語テスト（毎週）、文法事項の小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

《テキスト》 角山照彦他著 『Let's Read Aloud & Learn English! 音読で始める基礎英語』（成美堂）

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Hクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

映画、スポーツ、最先端のテクノロジーなど現代の日本についての興味深いエッセイを読みながら、基礎的な英文法の復習、そして語彙、イディオム、構文などを踏まえた読解力の向上を目指します。

授業計画

- 1, 2回……ガイダンス、1 . Masahiro Motoki（名詞・代名詞）
- 3, 4回……2 . Tatsunori Hara（動詞）
- 5, 6回……3 . Daisuke Takahashi（助動詞）
- 7, 8回……4 . 2011 Women's World Cup（前置詞）
- 9, 10回……5 . Japn's Smart Grid（形容詞）
- 11, 12回……6 . Toppan（受動態）
- 13, 14回……7 . Young Farmers（進行形）
- 15回 ……総復習
- 16, 17回……8 . The Vegetable Factory（比較）
- 18, 19回……9 . Organic Produce（不定詞）
- 20, 21回……10. Forest Revitalization（完了時制）
- 22, 23回……11 . Eco-Cars（関係代名詞）
- 24, 25回……12. Algae-based Fuels（動名詞）
- 26, 27回……13. The Hybrid Railcar（分詞）
- 28, 29回……14. Biodiversity（接続詞）
- 30回 ……総復習

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：JoAnn Parochetti、千葉剛他『PROSPEROUS JAPAN(繁栄する日本)』（南雲堂）

必要に応じてプリント配布

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Kクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。外国語I (英語) は英語発信・受信するにあいに必要となる英語の構造知識 (文法・語法) を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のために語彙力、読解力に加え、英文を書く力と聴き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。

1. Introduction (導入説明) 2. Language Evolution (動詞 : be動詞と一般動詞)
3. Language and Adaptation (疑問文) 4. Mosaic and Evolution (名詞や冠詞)
5. Symbols (代名詞) 6. Different origins (進行形)
7. Universal Grammar (助動詞) 8. Evolving Mirror (形容詞と副詞)
9. Uniquely Human (比較) 10. From Hand to Mouth (不定詞、分詞、動名詞)
11. Neural Basis (命令) 12. Readiness (受動態)
13. Motor Control (完了表現) 14. Learning (前置詞や接続詞)
15. まとめ

16. Introduction (導入説明) 17. Knowledge and Communication
18. language Acquisition 19. Concept
20. Emotional Language 21. Abstract-Concrete =Paradox
22. Bad Acta 23. Word Identification
24. Intentional Acts 25. Case Study 1
26. Case Study 2 27. Reading Novels
28. Reading, Writing, Thinking 29. How to memoerize Words
30. まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験 : 60%
- (2) 平常点 : 40% (単語テスト (毎週)、小テスト、予習、課題提出)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

森田勝之 Reading Solutions 出版社提供プリント版 (授業で渡します)

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目 (英語) を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標

外国語I (英語) では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

易しく書き直した英語のお話『三銃士』・副教材『5分間 英文法ビフォー・アフター』を使います。副教材は、毎回1ページ (1章分) 進みます。

前期

- 第1週 . 1. Diamonds and Gold ・第1章 8品詞
 2 -- 3 . 2. The Journey to Calais ・第2章 文とその構成要素・第3章 文型と文の種類
 4 . 3. The Duke of Buckingham ・第4章 句と節
 5 -- 7 . 4. The Dance and a Meeting ・第5章 動詞と動詞の活用 ・第6章 時制 ・第7章 受動態
 8 -- 9 . 5. With Old Friends ・第8章 助動詞 ・第9章 [叙]法
 10--12 . 6. D'Artagnan Meets Milady ・第10章 否定 ・第11章 名詞 ・第12章 代名詞
 13--14 . 7. A Trap in La Rochelle ・第13章 疑問詞 ・第14章 関係詞
 第15週 まとめ

後期

- 第1週 8. Cardinal Richelieu's Secret Visit ・第15章 形容詞
 2 -- 4 . 9. Milady's Secret ・第16章 限定詞 ・第17章 副詞 ・第18章 比較
 5 -- 6 . 10. Prison ・第19章 不定詞 ・第20章 分詞
 7 -- 8 . 11. Escape ・第21章 動名詞 ・第22章 前置詞
 9 --11 . 12. Milady Murders ・第23章 接続詞と節 ・第24章 呼応 ・第25章 時制の一致と話法
 12 . 13. The Truth about Milady ・第26章 倒置・省略・強調
 13--14 . 14. The Cardinal and D'Artagnan ・第27章文の転換 ・文法復習

第15週 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。

- (1) まとめの成果： 60%
- (2) 平常点： 40% （副教材（毎週）、小テスト、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

[教科書] 『三銃士』 (_The Three Musketeers_ written by Alexandre Dumas, retold by Nicholas Murgatroyd and published by Macmillan Publishers Limited in 2009.)
豊永彰 (2010)、 『5分間 英文法ビフォー・アフター(Better Grammar)』、南雲堂．税別定価700円．

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・be動詞
- ・一般動詞（現在 / 過去）
- ・疑問詞
- ・助動詞 1
- ・命令文
- ・進行形
- ・未来形
- ・前期のまとめ

《後期》

- ・現在完了形
- ・受動態
- ・比較
- ・助動詞 2
- ・動名詞
- ・to不定詞
- ・接続詞
- ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40%（単語テスト（毎週）、文法事項の小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

《テキスト》 角山照彦他著 『Let's Read Aloud & Learn English! 音読で始める基礎英語』（成美堂）

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	ORクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。リーディングの文章は宿題として必ず単語の意味を確認し、和訳してることが求められます。授業には必ず辞書を持参すること。

《前期》

- ・文の基本要素 ・be動詞 ・一般動詞（現在 / 過去） ・進行形 ・未来形 ・助動詞
- ・名詞・冠詞 ・代名詞 ・前置詞 ・形容詞・副詞 ・比較 ・前期のまとめ

《後期》

- ・命令文 ・接続詞 ・不定詞 ・動名詞 ・受動態 ・完了形 ・分詞 ・関係代名詞
- ・後期のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% （単語テスト（毎週）、文法事項の小テスト、予習、課題提出）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

《テキスト》佐藤哲三、愛甲ゆかり著 『English Primer Revised Edition

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Mクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV(英語)」を選択します。

なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

(科目の概要)英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。

同時に語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

(学修目標)「外国語I(英語)」では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

日常の様々な場面で使いそうな会話を練習をしたり、ヘレン・ケラーの伝記や地図の歴史など、面白い読み物を楽しみながら、文法事項を一通り復習し、語彙を増やし、英語力をさらに高めていけるような教科書を使いますから、楽しく勉強できると思います。

(1)授業内容が理解できていればできるような練習問題などを、原則としてほぼ毎回行い、提出してもらいます。復習をしていないといけません。(2)通年で2回から6回程度(様子を見て回数等は決めます)、知識の定着のためのテストを行う予定です。その場合は事前に予告します。(3)課題も出します。

以上(1)(2)(3)と授業への参加度が平常点(40%)となります。定期試験(60%)も行い、返却して解説します。

(授業進行予定)(前期)第1回 オリエンテーション(授業進行予定は変更の可能性もあります。オリエンテーションで詳しいこととお話しします。また以下の授業進行予定のように、教科書は順番通りに進めるとは限りません。)/第2回 序章：基本文型 第3回 Unit 1: be動詞(現在形・過去形) 第4回 Unit 2: 一般動詞(現在形・過去形) 第5回 Unit 3 (未来形・進行形) 第6回 Unit 8 (現在完了形・過去完了形)(1)第7回 Unit 8 (2) 第8回 疑問文・命令文(教科書にはありません)第9回Unit 4 (助動詞) 第10回 Unit 9(名詞・冠詞・数詞)第11回 Unit 10(代名詞) 第12回 Review 1 第13回 Unit 12(前置詞) 第14回・第15回 総復習、まとめなど

(後期)

第1回 前期の復習 第2回 Unit 11(形容詞・副詞) 第3回 Unit 14(比較) 第4回 Review 3 第5回 Unit 5(能動態・受動態) 第6回 Unit 6(動名詞・分詞) 第7回 Unit 7(不定詞) 第8回 Review 2 第9回 Unit 13(接続詞) 第10回 Unit 15(関係代名詞・関係副詞)(1) 第11回 Unit 15(2) 第12回 Unit 16(仮定法) 第13回 Review 4 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験：60% (2) 平常点：40% (「平常点」とは定期試験以外のテスト、提出物、授業への参加度。詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書) 芝垣 茂、Nan Y. Hiraiwa 他 『English Grammar: Onward & Upward始めよう! 文法からコミュニケーションへ』(センゲージラーニング、2100円)(フジシヨップ扱い) その他、プリント。

(辞書) 今お持ちの辞書を第一回の授業から持って来てください。

(推薦書) 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Lクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身につけるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習、復習を欠かさず行ってください。

- ・文の基本要素
- ・be動詞（平叙文、否定文、疑問文）
- ・一般動詞（平叙文、否定文、疑問文）
- ・wh疑問文
- ・名詞、冠詞
- ・代名詞
- ・進行形（平叙文、否定文、疑問文）
- ・助動詞
- ・形容詞、副詞
- ・比較
- ・不定詞
- ・分詞
- ・動名詞
- ・命令文
- ・受動態
- ・完了形
- ・関係代名詞
- ・一般疑問文
- ・前置詞
- ・接続詞

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて期末試験を受験できなかった場合にのみ、追試験を実施します。なお、期末試験前に4回を超えて欠席した場合には、期末試験の受験資格を失います。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（課題20%、授業への取り組み20%）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：本田吉彦・土屋武久 『College Grammar Pathfinder（基本文法から始める大学英語）』（金星堂）、1,900円

副教材：角岡賢一 『The Workbook for Basic Grammar（コンパクト基礎英文法復習ドリル）』（松柏社）、850円

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント・検定試験過去問題などを配布します。

科目名	外国語 (中国語)		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基礎文型確認
第14回	まとめ	第29回	まとめ
第15回	確認	第30回	確認

評価

平常点50%、試験50%の総合評価とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント・検定試験過去問題などを配布します。

科目名	外国語 (中国語)		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

【 1 科目の性格】

中国語はやさしいです。中国語は楽しいです。中国語はこれからの時代に役立ちます。

中国本土はもとより全世界に広がる数千万華人の共通語が中国語です。

中国語を基礎からゆっくりと丁寧に学びます。

【 2 科目の概要】

中国語の「聴く、話す、読む、書く」の基礎を身につけます。中国の社会・文化も楽しく学びます。

【 3 学修目標】

1. 正しく発音できる
2. 簡単な中国語を聴いて理解できる
3. 基礎的な文法を理解できる
4. 簡単な挨拶、会話ができる、ことを目指します。

中国語は難しいことはありません。必要なのは欠かさず出席するやる気です。テキスト附録のCDは自習で繰り返し聴き、「聴く」力を養って下さい。

内容

第 1 回 ガイダンス	第 2 回 発音基礎
第 3 回 発音基礎	第 4 回 あなたは中国人ですか
第 5 回 あなたは中国人ですか	第 6 回 これは何ですか
第 7 回 これは何ですか	第 8 回 どこへ行きますか
第 9 回 どこへ行きますか	第 10 回 いくらですか
第 11 回 いくらですか	第 12 回 今晚お暇ですか
第 13 回 今晚お暇ですか	第 14 回 確認作業
第 15 回 まとめ	
第 16 回 ご飯を食べましたか	第 17 回 ご飯を食べましたか
第 18 回 家族は何人ですか	第 19 回 家族は何人ですか
第 20 回 何時から仕事ですか	第 21 回 何時から仕事ですか
第 22 回 アメリカへは	第 23 回 アメリカへは
第 24 回 歌えますか	第 25 回 歌えますか
第 26 回 何してるの	第 27 回 何してるの
第 28 回 旅のご無事を	第 29 回 確認作業

第30回 まとめ

評価

小テスト3回(30点)、授業態度(20点)、試験(50点)で評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト 尹景春・竹島毅 『中国語はじめの一步』 白水社

参考書 池間里代子ほか 『中国語検定4級 合格への手引き』 南雲堂フェニックス

科目名	外国語 (中国語)		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格) 中国語の特徴・発音・基本文法を学び、国連の公用語のひとつであり、中国はもとより世界に広がる華人の共通語としての中国語の基礎の基礎を作ります。

(科目の概要) 中国語の「聴く、話す、読む、書く」の基礎力をつけるために、毎回テキストをできるだけ多くの受講者に読んでもらい、発音をチェックすると同時に、適時小テストを行い、学習成果の確認をします。また、テキストの「コラム」を展開し、日本との違いに関心を向けます。授業では発音と文法理解に時間をかけますから、「聴く」面についてはCDをよく聴いてください。

(学修目標) 中国語の基礎の基礎を作ること为目标にし、(1)正しく発音できる (2)簡単な中国語は聴いて理解できる (3)中国語の語順が分かる (4)簡単な挨拶ができる、ようになることを目指します。

内容

【前期】

1. ガイダンス・中国語概要
2. 発音基礎
3. 発音基礎
4. 確認 (小テスト)
5. 第1課 人称・「是」構文
6. 第2課 疑問文・副詞
7. 第3課 動詞文・助詞
8. 確認 (テスト)
9. 第4課 量詞・形容詞文
10. 第5課 完了・助動詞
11. 第6課 数字関連
12. 確認 (小テスト)
13. リーディング・リスニング
14. ライティング・スピーキング
15. まとめ

【後期】

16. 前半部の復習
17. 第7課 前置詞・反復疑問文
18. 第8課 助動詞・前置詞
19. 第9課 アスペクト助詞・前置詞
20. 確認 (小テスト)
21. 第10課 助動詞・重ね型
22. 第11課 進行形・選択疑問文
23. 確認 (小テスト)
24. 第12課 比較表現
25. 第13課 二重目的語・助詞
26. 確認 (小テスト)
27. 自己紹介
28. 自己紹介
29. 日本紹介
30. まとめ

評価

小テスト6回(30%)、授業参加度(20%)、試験(50%)で評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

テキスト 尹景春・竹島毅『はじめの一步』白水社

参考書 池間里代子ほか『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス

科目名	外国語 (中国語)		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格) 中国語の特徴・発音・基本文法を学び、国連の公用語のひとつであり、中国はもとより世界に広がる華人の共通語としての中国語の基礎の基礎を作ります。

(科目の概要) 中国語の「聴く、話す、読む、書く」の基礎力をつけるために、毎回テキストをできるだけ多くの受講者に読んでもらい、発音をチェックすると同時に、適時小テストを行い、学習成果の確認をします。また、テキストの「コラム」を展開し、日本との違いに関心を向けます。授業では発音と文法理解に時間をかけますから、「聴く」面についてはCDをよく聴いてください。

(学修目標) 中国語の基礎の基礎を作ること为目标にし、(1)正しく発音できる (2)簡単な中国語は聴いて理解できる (3)中国語の語順が分かる (4)簡単な挨拶ができる、ようになることを目指します。

内容

【前期】

1. ガイダンス・中国語概要
2. 発音基礎
3. 発音基礎
4. 確認 (小テスト)
5. 第1課 人称・「是」構文
6. 第2課 疑問文・副詞
7. 第3課 動詞文・助詞
8. 確認 (テスト)
9. 第4課 量詞・形容詞文
10. 第5課 完了・助動詞
11. 第6課 数字関連
12. 確認 (小テスト)
13. リーディング・リスニング
14. ライティング・スピーキング
15. まとめ

【後期】

16. 前半部の復習
17. 第7課 前置詞・反復疑問文
18. 第8課 助動詞・前置詞
19. 第9課 アスペクト助詞・前置詞
20. 確認 (小テスト)
21. 第10課 助動詞・重ね型
22. 第11課 進行形・選択疑問文
23. 確認 (小テスト)
24. 第12課 比較表現
25. 第13課 二重目的語・助詞
26. 確認 (小テスト)
27. 自己紹介
28. 自己紹介
29. 日本紹介
30. まとめ

評価

小テスト6回(30%)、授業参加度(20%)、試験(50%)で評価します。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

テキスト 尹景春・竹島毅『はじめの一步』白水社

参考書 池間里代子ほか『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子、仇 暎芸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり急速に経済が発展している中国で使われている中国語の基礎を学びます。

言葉を学ぶには背景にある歴史・文化・国民性などを知ることもまた必要です。この授業ではこれらにも留意しながら、楽しく学びます。

科目の概要

中国語の2大特徴である「声調」と「孤立語」を理解し、実践していきます。「声調」とは音の上げ下げによって意味を区別するもの、「孤立語」とは活用形がないこと、です。テキストに沿って易から難へと学習します。

学修目標

中国語検定試験準4級に合格できる実力をつけます。

中国語で自己紹介ができるようにします。

内容

第1回	発音・簡単な挨拶	第16回	中国語の文型
第2回	第1課人称代名詞	第17回	第7課介詞・反復疑問
第3回	第1課復習・練習	第18回	第7課復習・練習
第4回	第2課疑問詞・副詞	第19回	第8課時間量・助動詞
第5回	第2課復習・練習	第20回	第8課復習・練習
第6回	第3課動詞述語文	第21回	第9課アルペクト助詞
第7回	第3課復習・練習	第22回	第9課復習・練習
第8回	第4課量詞・形容詞文	第23回	第10課助動詞・補語
第9回	第4課復習・練習	第24回	第10課復習・練習
第10回	第5課完了形・助動詞	第25回	第11課進行形・選択疑問
第11回	第5課復習・練習	第26回	第11課復習・練習
第12回	第6課数字・日付	第27回	第12課比較表現
第13回	第6課復習・練習	第28回	第12課復習・練習
第14回	まとめ	第29回	まとめ
第15回	確認	第30回	確認

評価

平常点（授業での取り組み・課題提出など）50%、試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：『中国語はじめの一步（改訂版）』白水社

参考書：『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。まず、教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。このため、日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます (これは失敗しても何度も受けられる)。

また、フランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れます。前期は現在形まで、後期は過去形から入ります。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号、フランス語の音、テスト用基本単語のプリント配布
- 【第2回】あいさつと自己紹介 文法 動詞?treとavoir/職業など【第3回】「何が好き？」第一群規則動詞
- 名詞の性と数/ 最近のフランス【第4回】「何が好き？」否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞 フランスの地理【第5回】「紹介・家族は? 家は?」 動詞「venjr」 否定文【第6回】「紹介・家族は? 家は?」 形容詞の性と数/ 疑問文/所有形容詞【第7回】「何を? どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/フランスの文化
- 1【第8回】「何を? どこに行く?」疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現; 天気、月・数(序数) フランスの文化2
- 【第11回】「何時に待ち合わせ?」 疑問形容詞/人称代名詞 (間接目的補語)、最上級、/ 暦
- 【第12回】「何時に待ち合わせ?」 代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現【第13回】「誕生日おめでとう」 vouloir/pouvoir/devoir(欲求・可能・義務を示す動詞)【第14回】「誕生日おめでとう」不規則変化の動詞/フランスの社会問題【第15回】復習とまとめ【第16回】「昨日何を?」過去時制1) 複合過去1 (avoir+過去分詞) / フランスの社会問題1【第17回】「昨日何を?」過去時制1) 複合過去2 (?tre +過去分詞) 洋服屋で【第18回】複合過去時制の応用 Jacques Pr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞 (直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2) 半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/ internet用語/中性代名詞2) y【第22回】「何になりたい?」単純未来 / 観光【第23回】「何になりたい?」ジェロンディフ (~しながら)【第24回】「パリの観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/ 感嘆文【第25回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して 【第26回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して 【第27回】後期の復習 Jacques Pr?vertの詩を通して【第28回】平易なフランス文を読む (教科書から)【第29回】フランス映画「アメリー」からよく使う表現を学ぶ【第30回】フランス語の叙法について (直説法・条件法・接続法など)

評価

単語テスト3割、筆記テスト7割 60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「改訂版トーム・アン」 フランソワ・ルーセル/丸川誠司著 第三書房

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。まず、教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。このため、日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます (これは失敗しても何度も受けられる)。

また、フランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れます。前期は現在形まで、後期は過去形から入ります。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号、フランス語の音、テスト用基本単語のプリント配布
- 【第2回】あいさつと自己紹介 文法 動詞?treとavoir/職業など【第3回】「何が好き？」第一群規則動詞名詞の性と数/ 最近のフランス【第4回】「何が好き？」否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞 フランスの地理【第5回】「紹介・家族は? 家は?」 動詞「venjr」 否定文【第6回】「紹介・家族は? 家は?」 形容詞の性と数/ 疑問文/所有形容詞【第7回】「何を? どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/フランスの文化
- 1【第8回】「何を? どこに行く?」疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現; 天気、月・数(序数) フランスの文化2
- 【第11回】「何時に待ち合わせ?」 疑問形容詞/人称代名詞 (間接目的補語)、最上級、/ 暦
- 【第12回】「何時に待ち合わせ?」 代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現【第13回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求・可能・義務を示す動詞)【第14回】「誕生日おめでとう」不規則変化の動詞/フランスの社会問題【第15回】復習とまとめ【第16回】「昨日何を?」過去時制1) 複合過去1 (avoir+過去分詞)/フランスの社会問題1【第17回】「昨日何を?」過去時制1) 複合過去2 (?tre +過去分詞) 洋服屋で【第18回】複合過去時制の応用 Jacques Pr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞 (直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2) 半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/internet用語/中性代名詞2) y【第22回】「何になりたい?」単純未来 / 観光【第23回】「何になりたい?」ジェロンディフ (~しながら)【第24回】「パリの観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/感嘆文【第25回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して 【第26回】日本語表現からフランス語表現へ「もののけ姫」の鑑賞を通して 【第27回】後期の復習 Jacques Pr?vertの詩を通して【第28回】平易なフランス文を読む (教科書から)【第29回】フランス映画「アメリー」からよく使う表現を学ぶ【第30回】フランス語の叙法について (直説法・条件法・接続法など)

評価

単語テスト三割、筆記テスト七割 60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「改訂版トーム・アン」 フランソワ・ルーセル/丸川誠司著 第三書房

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は生徒にスペイン語への会話能力を身に付けさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点をおいているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身に付けさせる。のこり30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲーム等を使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きにはあまり重きをおかない。

学修目標

スペイン語会話において、なんの前知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標としてスペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容

1	1	コースの紹介と基本的な挨拶
2	2	人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	3	出身地について
4	4	物について
5	5	個人に関する質問とその特徴について
6	6?7	一般的な事柄に関する数字を会話する
7	8?9	自分のまわりの人々と事柄について
8	10?12	現在形と使って動作について話す
9	13?14	スペインの文化について
10	15	前期授業の復習。 16（夏休みあけ）復習
11	17	現在形の復習とその強化 18?19 ショッピングに使う会話
12	20	天気について（現在形を使う） 21 タイムテーブルについて（何時になにをするか）
13	22	旅行時の会話（チケットの買い方） 23 未来形
14	24	レストランでのオーダーの仕方 25?27 外見の特徴について
15	28	好きなもの嫌いなもの 29?30 スペインの文化について

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず、教師がそのつど教材を用意する。

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は生徒にスペイン語への会話能力を身に付けさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点をおいているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に見える会話能力を身に付けさせる。のこり30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲーム等を使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きにはあまり重きをおかない。

学修目標

スペイン語会話において、なんの前知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標としてスペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容

1	1	コースの紹介と基本的な挨拶
2	2	人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	3	出身地について
4	4	物について
5	5	個人に関する質問とその特徴について
6	6?7	一般的な事柄に関する数字を会話する
7	8?9	自分のまわりの人々と事柄について
8	10?12	現在形と使って動作について話す
9	13?14	スペインの文化について
10	15	前期授業の復習。 16（夏休みあけ）復習
11	17	現在形の復習とその強化 18?19 ショッピングに使う会話
12	20	天気について（現在形を使う） 21 タイムテーブルについて（何時になにをするか）
13	22	旅行時の会話（チケットの買い方） 23 未来形
14	24	レストランでのオーダーの仕方 25?27 外見の特徴について
15	28	好きなもの嫌いなもの 29?30 スペインの文化について

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず、教師がそのつど教材を用意する。

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	テレサ サンタマリア		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この授業の目的は基本的な文法と単語を学習し、書き言葉・話し言葉でシンプルなスペイン語のコミュニケーションができるようになる事。

最初の30分はスペインのトピックスについて。文学、歴史、ニュースなど。ときには、ゲームやクイズ。

次の60分は文法と単語の学習。Q&A。

内容

Week 1-2: スペイン語のABC。SER 動詞と自己紹介の仕方

Week 3: 形容詞と数字

Week 4: 定冠詞と不定冠詞

Week 5: 単数と複数

Week 6-7: 指示形容詞と指示代名詞

Week 8-9: 疑問詞。ESTAR / SER 動詞

Week 10: 所有格。家族の用語

Week 11: TENER 動詞と数字

Week 12: Muchoとmuyの使い方。天気用語

Week 13: いくらですか？ 何時ですか？

Week 14-15: まとめ

Week 16: まとめ

Week 17: -AR動詞の現在形

Week 18-20: 直接目的語

Week 21: -ER動詞の現在形

Week 22-24: 人称代名詞

Week 25: -IR動詞の現在形

Week 26-28: 再帰代名詞

Week 29-30: まとめ

*生徒の理解度によってレッスンのスケジュールは変わる可能性があります。

評価

評価はクラスでの発言40%、試験40%、宿題20%。評価項目を合わせて60%以上で合格とする。

合格に満たなかった場合は、再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

Nuevo ESPA?OL 2000 ELEMENTAL. Libro del alumno (CD付き生徒用教科書)

著者 : Jes?s S?nchez Lobato / Nieves Garc?a Fern?ndez

出版社 : S.G.E.L.

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～22回	読解（中文）文法（機能語・語彙・副詞・短文作成）
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第23回～29回	読解（長文）文法（機能語・短文作成）
第30回	後期のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題完成（毎回の授業で指示）：30% 筆記試験：70%

評価を受けるためには、3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くるしお出版

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in business, education, and social situations are enhanced.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three-Review of basic vocabulary and grammar.

Week Four to Six-Presentations and speaking assignments on various topics

Week Seven to Nine-Oral practice, review of "do", "make", "take", and "have".

Week Ten-video lesson with assigned tasks

Week Eleven to Thirteen-Review and Evaluation of student projects, cultural insights, and pop music listening exercises

Week Fourteen to Fifteen-Review and Final Presentation

評価

Students are evaluated on performance and activities (50%), presentations and projects (30%), and a final test or

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in business, education, and social situations are enhanced.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three-Review of basic vocabulary and grammar.

Week Four to Six-Presentations and speaking assignments on various topics

Week Seven to Nine-Oral practice, review of "do", "make", "take", and "have".

Week Ten-video lesson with assigned tasks

Week Eleven to Thirteen-Review and Evaluation of student projects, cultural insights, and pop music listening exercises

Week Fourteen to Fifteen-Review and Final Presentation

評価

Students are evaluated on performance and activities (50%), presentations and projects (30%), and a final test or

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this class is the improvement of the student's speaking and listening level. By improving one's English fluency, the chances of success in business, education, and social situations are enhanced.

内容

In this class students concentrate on listening and speaking. Role plays, short speeches, pronunciation drills, and communication gap exercises are utilized.

Week One to Three-Review of basic vocabulary and grammar.

Week Four to Six-Presentations and speaking assignments on various topics

Week Seven to Nine-Oral practice, review of "do", "make", "take", and "have".

Week Ten-video lesson with assigned tasks

Week Eleven to Thirteen-Review and Evaluation of student projects, cultural insights, and pop music listening exercises

Week Fourteen to Fifteen-Review and Final Presentation

評価

Students are evaluated on performance and activities (50%), presentations and projects (30%), and a final test or

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

"Topic Talk" by David Martin, EFL Press

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

外国語 をふまえて、この授業では英文をさらに正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を復習しながら、重要な文法事項を学びます。辞書を引けば英文が正確にわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト；文法プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；文法プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

（60点以上を合格とします。）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プリントを適宜配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行ないます。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回	ガイダンス「中国語とは」	第16回	発音・文法の復習
第2回	発音・文法の復習	第17回	第7課「プリペイドカード」音読・文法
第3回	第1課「あいさつ」音読・文法	第18回	第7課「プリペイドカード」練習・発展
第4回	第1課「あいさつ」練習・発展	第19回	第8課「食事」音読・文法
第5回	第2課「自己紹介」音読・文法	第20回	第8課「食事」練習・発展
第6回	第2課「自己紹介」練習・発展	第21回	第9課「カラオケ」音読・文法
第7回	第3課「訛りについて」音読・文法	第22回	第9課「カラオケ」練習・発展
第8回	第3課「訛りについて」練習・発展	第23回	第10課「タクシー」音読・文法
第9回	第4課「本を買う」音読・文法	第24回	第10課「タクシー」練習・発展
第10回	第4課「本を買う」練習・発展	第25回	第11課「ショッピング」音読・文法
第11回	第5課「天気について」音読・文法	第26回	第11課「ショッピング」練習・発展
第12回	第5課「天気について」練習・発展	第27回	第12課「誕生日」音読・文法
第13回	第6課「喫茶店にて」音読・文法	第28回	第12課「誕生日」練習・発展
第14回	第6課「喫茶店にて」練習・発展	第29回	中国語検定試験過去問解説
第15回	まとめ	第30回	まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：『中国語へのアプローチ』初級～中級編 楊凱栄・張麗群 朝日出版社

その他、検定試験過去問・プリントなどを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

【1 科目の性格】

中国語はやさしいです。中国語は楽しいです。中国語はこれからの時代に役立ちます。

中国語を1年間学んだ人（または同程度の学力のある人）を対象として、2年目の勉強をします。

【2 科目の概要】

中国語の基礎力の上に立ち、引き続き「聴く、話す、読む、書く」の4つの力を伸ばします。

また毎回、中国の社会と文化についても学びます。

【3 学修目標】

1. 正しく発音できる
2. 簡単な中国語を聴いて理解できる
3. 中国語の基礎文法を理解できる
4. 簡単な挨拶、会話ができる、ことを目指します。

中国語は難しいことはありません。必要なのは欠かさず出席するやる気です。

テキスト附録のCDは自習で繰り返し聴き、「聴く」力を養って下さい。

内容

第1・2回 基礎総復習	第3・4回 あいさつ	第5・6回 自己紹介
第7・8回 訛りについて	第9・10回 本を買う	第11・12回 天気
第13回 コーヒー店	第14回 確認作業	第15回 まとめ
第16・17回 電話	第18・19回 ご飯	第20・21回 カラオケ
第22・23回 タクシー	第24・25回 買物	第26・27回 誕生日
第28回 総復習	第29回 確認作業	第30回 まとめ

評価

小テスト3回(30点)、授業態度(20点)、試験(50点)で評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト 楊凱栄・張麗群 『中国語へのアプローチ』 朝日出版社

参考書 池間里代子ほか 『中国語検定 3級合格への手引き』 南雲堂フェニックス

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

フランス語の中級クラスです。フランス語 を土台にして、同じビデオ教材に基づいて学習します。1年目に覚えた単語や表現を常に使いつつ、新たに語彙、表現を増やしていきます。文法では過去形と未来形を復習、完成させながら日常会話の上達も目指します。練習問題として、仏級4級も扱いますので是非、受験してみてください。毎時間、学んだことのまとめと復習として、聞き取りと書き取りの練習をします。

内容

前期 【1.誕生日おめでとう】フランス語 の復習。動詞の活用の復習。人称代名詞と現在形。「家族」に関する単語数詞と年齢や時間の表現【2-4.どこから来たの?】国の名前 職業 疑問詞 数字 時間の示し方 非人称代名詞 i l 時間と天気の表現,前置詞 天気の表現 allerとvenir動詞の復習 非人称代名詞 il y aの表現, 季節の用語 文法のまとめ 不規則動詞や過去形の復習と半過去時制の説明【5-7.洋装店で試着】サイズは? 数字の復習 Vouloir/pouvoir動詞の復習 比較級の学習 ~の方が似合う、安い、高い 過去形と半過去形の応用, 特殊な比較級 人を説明する(髪や目の色、大きい、小さい) 未来形 近接未来形の復習と単純未来形の説明, ジーンズ・靴を探している 前置詞(en/ dans / avec/ pourなど) avoir動詞を使った表現 もっと大きなサイズがあるか/~したい/~が必要だ【8-9.買い物をする】 値段の尋ね方 食料品の名前 部分冠詞の説明とまとめ 関係代名詞~という名前の従兄がいる 年上の姉妹がいる 表現vouloir/pouvoirを使っ て話す 人称代名詞 強勢形の復習, 値段の聞き方 1キロいくらする? 1束いくらする? 過去形と未来形を使って話す 比較級の復習【10-12.健康について】語彙と表現 具合がよくない 熱がある 風邪をひいた 薬を飲む 医者 を呼ぶ 条件法の説明, どうしたの? お腹(頭/足)が痛い、条件法の説明 条件法を使って話す rien/pers onneの使い方, 条件法の説明 時事フランス語 新聞を読んでもみる【13-14.文法の復習】詩を読んでもみる 語彙の補足として 時事フランス語に触れてみる【15.バカンスの計画】 キャンプをする 島に行く パリに行く 過去形と未来形での表現, バカンスの計画 過去形と条件法の復習とまとめ

後期 【16.前期の復習】友達とパリの思い出を語る ルーブル美術館 ポンピドゥー会館 過去形と未来形で表現する フランスの地方都市について【17-19.部屋探しをする】分譲? 賃貸? 特殊な形容詞, 場所は? 部屋数は? 接続法について, 電話での対応 序数を使う【20-22.お二人様ですか】レストランに行く 飲み物は? デザートは? 部分冠詞について, 語彙の復習, レストランのメニュー 部分冠詞と否定形【23-25.部屋の内装をする】vo uloir/pouvoirの条件法, 気候表現 職業について 非人称ilと動詞faireの様々な使い方【26-28.映画の後で】感想を語る queの使い方: 複文で話す, 部屋を訪ねる 家具 ne...que, ne...plusの表現, 友人の両親を訪ねる 接続詞queを使って話す【29-30.友人たちを招く】queを使って複文で話す 友人たちを紹介する 近況を伝える, 何をしてるの? 仕事探し queを使った表現 フランス語のコミュニケ ション~後期のまとめ

評価

単語テスト3割(何度受けてもよい)、筆記テスト7割、60点以上を合格とする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 1年次使った教科書「改訂版トーム・アン」フランソワ・ルーセル／丸山誠司、第三書房

推薦書 謎が解けるフランス語文法 アニー・モヌリ＝ゴアラン／著 第3書房

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	テレサ サンタマリア		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この授業の目的は基本的な文法と単語を学習し、書き言葉・話し言葉でシンプルなスペイン語のコミュニケーションができるようになる事。外国語I（スペイン語）をベースとして、授業を進めます。

最初の30分はスペインのトピックスについて。文学、歴史、ニュースなど。ときには、ゲームやクイズ。

次の60分は文法と単語の学習、Q&A。

内容

Week 1-2: REPASO ESPA?OL 1. Pronombres Personales y Reflexivos・・・スペイン語Iのまとめ。人称と再帰代名詞

Week 3: Usos de TENER, QUERER, PODER, HACER, GUSTAR.・・・TENER, QUERER, PODER, HACER, GUSTAR動詞の使い方

Week 4: ESTAR + Gerundio.・・・ESTAR+動名詞

Week 5-6: Gerundio + Pronombres Personales y Reflexivos.・・・動名詞+人称と再帰代名詞

Week 7: Adjetivos y Pronombres Posesivos.・・・所有格

Week 8: IR + a + Infinitivo.・・・IR + a + Infinitivoの使い方

Week 9-10: IR + a + Infinitivo + Pronombres Personales

y Reflexivos.・・・IR + a + Infinitivo +人称と再帰代名詞

Week 11: Adjetivos y Pronombres Indefinidos.・・・不定形容詞と不定代名詞

Week 12-13: Pronombres, adjetivos y adverbios negativos.・・・否定代名詞、否定形容詞、不定副詞

Week 14-15: REPASO.・・・まとめ

Week 16-17: Imperativo.・・・命令形

Week 18-19: Imperativo + pronombres personales.・・・命令形+人称代名詞

Week 20-21: Imperativos irregulares.・・・不規則命令形

Week 22: Preposiciones de lugar.・・・場所の前置詞

Week 23-24: Comparativo y superlativo.・・・比較級と最上級

Week 25: Comparativo y superlativo de los adverbios.・・・副詞の 比較級と最上級

Week 26-27: TENER QUE, HABER QUE, DEBER + Infinitivo・・・TENER QUE, HABER QUE, DEBER + 不定詞

Week 28: Preposiciones de tiempo.・・・時間の前置詞

Week 29-30: REPASO.・・・まとめ

*生徒の理解度によってレッスンのスケジュールは変わる可能性があります。

評価

評価はクラスでの発言40%、試験40%、宿題20%。評価項目を合わせて60%以上で合格とする。

合格に満たなかった場合は、再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

Nuevo ESPA?OL 2000 ELEMENTAL. Libro del alumno（CD付き生徒用教科書）

著者：Jes?s S?nchez Lobato / Nieves Garc?a Fern?ndez

出版社：S.G.E.L.

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（2年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を踏まえてこの科目を理解することが必要になります。

科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席するだけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題の完成（毎回の授業で指示）：30%

筆記試験：70%

評価を受けるためには、3分の2以上の出席が求められます。また、合格点に達しなかった場合は、再試験を実施します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

(科目の性格)(1)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II(英語)」、「外国語IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。(2)「外国語II(英語)」、「外国語III(英語)」、「外国語IV(英語)」は3科目すべてを履修してもいいし、1科目、あるいは2科目だけの履修でも構いません。(3)「外国語II(英語)」、「外国語III(英語)」、「外国語IV(英語)」の履修の順序は自由ですし、同一年度に2科目以上履修することも可能です。(4)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

(科目の概要・学修目標)「外国語I(英語)」を履修した学生を対象とし、「外国語I(英語)」で養成した総合的な英語力のうち、特に英文読解力と英語聴解力(=英語を聞いて理解する力)を高めることを目標とします。

英文を読んで理解するには、精読・速読などの様々なアプローチの仕方がありますから、こうした方法を実際に英文に取り組んで学びます。そして、ある程度まとまった分量の英文の内容を正しく理解できるようになることを目指します。

また、英語聴解力については、ナチュラルスピードに近い英語を聞いて理解できるようになることを目標にします。

内容

「太陽光だけで調理ができる!」、「動く建物」、「こんな所にお宝が」など、ワクワクする話が平易な英語で書かれた英文を読みます。また、「火山の噴火」や「宇宙」などの見応えのある映像を見て、リスニング力を養成します。教科書には、キリマンジャロの雪などの鮮やかなカラー写真や、精緻なイラストがふんだんにありますので、勉強していて楽しいと思います。授業で分からないことがあれば、どんな基本的なことでも遠慮なく言ってください。

(1)授業が理解できていればできるような練習問題やリスニング問題などを、原則としてほぼ毎回行い、提出してもらいます。復習をしていないといけません。(2)通年で2回から6回程度(様子を見て回数等は決めます)、知識の定着のためのテストを行う予定です。その場合は事前に予告します。(3)課題も出します。

以上(1)(2)(3)と授業参加度が平常点(40%)となります。定期試験(60%)も行い、返却して解説します。

(前期)第1回オリエンテーション(授業進行予定は変更の可能性もあります。オリエンテーションで詳しいこととお話しします。)/第2回Volcanoes(火山)(1)第3回Volcanoes(2)第4回 Families(家

族)第5回 Kilimanjaro(キリマンジャロ)第6回 Building the Pyramids(ピラミ

ッド建造)(1)第7回 Building the Pyramids(2)第8回 An Amazing Trip

(驚嘆の旅)第9回Big Ideas, Small Sizes(小さくても大発明)第10回The Buildi

ng That Moves(動くビル)第11回 Solar Cooking(太陽光で調理)(1)第12回Sol

ar Cooking(2)第13回 The Great Wall of China(万里の長城)第14回・第

15回 総復習、まとめなど (後期)第1回 前期の復習 第2回 Winning the Lottery(宝く

じ当選)第3回 Fantastic Finds(素敵な発見)(1)第4回 Fantastic Finds(2

)第5回 Treasure under My Home(我が家の下にはお宝が)第6回 Plants Tha

t Eat Insects(食虫植物)第7回 Darwin's Diary(ダーウィンの日記)第8回 Cen

tral Amazon(中央アマゾンの動植物)第9回 The Night Sky(夜空)第10回 Our

Solar System(太陽系) 第11回 The Modern Olympics(近代オリンピック)第12
回 The Ancient Olympics(古代オリンピック) 第13回 Olympia, Greece(ギリ
シャのオリンピアの古代遺跡) 第14回・第15回 総復習、まとめなど

評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 定期試験：60%(2) 平常点：40% (「平常点」とは定期試験以外のテスト、課題、授業への参加度。
詳細は「内容」を参照してください。)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Carmella Lieske, Scott Menking. Reading Adventures

1.(Cengage Learning)(フジシヨップ扱い、フジシヨップ価格2120円)その他プリント。

(辞書)今お持ちの辞書を第1回の授業から持って来てください。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回	ガイダンス「中国語とは」	第16回	発音・文法の復習
第2回	発音・文法の復習	第17回	第7課「旅行」音読・文法
第3回	第1課「家族」音読・文法	第18回	第7課「旅行」練習・発展
第4回	第1課「家族」練習・発展	第19回	第8課「飲食」音読・文法
第5回	第2課「方角」音読・文法	第20回	第8課「飲食」練習・発展
第6回	第2課「方角」練習・発展	第21回	第9課「交通」音読・文法
第7回	第3課「時間」音読・文法	第22回	第9課「交通」練習・発展
第8回	第3課「時間」練習・発展	第23回	第10課「病気」音読・文法
第9回	第4課「趣味」音読・文法	第24回	第10課「病気」練習・発展
第10回	第4課「趣味」練習・発展	第25回	第11課「買い物」音読・文法
第11回	第5課「天気」音読・文法	第26回	第11課「買い物」練習・発展
第12回	第5課「天気」練習・発展	第27回	第12課「祝日」音読・文法
第13回	第6課「スポーツ」音読・文法	第28回	第12課「祝日」練習・発展
第14回	第6課「スポーツ」練習・発展	第29回	中国語検定試験過去問解説
第15回	まとめ	第30回	まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：『現代中国アラカルト』楊曉安 郁文堂

その他、検定試験過去問・プリントなどを配布します。

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

多少のスペイン語会話の基礎知識を学んだことがある人達のコースである。コースの始めに基礎知識の復習をするが、それでも何の基礎知識を持たない者にはついてこれない授業内容である。

科目の概要

情報などをさらに正しく、確実に、完全な形のスペイン語会話を用いて相手と会話できるようにする。これらのことから、さらに言葉の込み入った働きや言葉の構造を学ぶ。授業内容の70%を会話に使う。2人で組んだりグループで話したりと形を替えて行う。残り30%は書きとりを学習する。コピーやその他のゲーム等を使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きには重きをあまりおかない。

学修目標

初年度に学んだスペイン語会話の知識をさらに強固にするとともに その知識をもっと膨らませていく。現実に使える会話能力を身につけさせる。

内容

1	1 前年度学んだスペイン語会話をどの程度覚えているかのレベルチェック
2	2?8 前年度学習したことを復習しながら、さらにそれらをもっと確実・完全にする
3	9 建物のフロアについて
4	10 デパートのフロアについて
5	11?12 個人の行動について（再帰動詞）
6	13?15 過去形 一番目の過去形
7	16 復習をかねて過去形を用いて夏休みの出来事を話す
8	17?20 スペイン文化について（過去形を用いての特別練習）
9	21?23 過去形 2番目の過去形
10	24?27 命令形を使って何かをするときの説明を与える
11	28?30 非人称代名詞の紹介
12	
13	
14	
15	

評価

クラスは会話能力をつけることが主目的であるため、クラスへの参加度と授業中の積極的な態度が重要なポイントとなる。評価内容として平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず、教師がそのつど教材を用意する。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

評価を受けるためには3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小田 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

評価を受けるためには3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

評価を受けるためには3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	八木 真千子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

評価を受けるためには3分の2以上の出席が求められます。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	教員未設定		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II（英語）」、「外国語III（英語）」を選択します。通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

外国語I（英語）を履修した学生を対象とし、外国語I（英語）で養成した総合的な英語力のうち特に、英文を書く、英語で発話するといったプロダクションの能力をさらに高めることを目標とします。「書く」ことについては、短文をつながけながらある程度まとまった内容の文章を書く力を、「話す」ことについては、あるテーマについて1,2分のスピーチができるような力を養成します。

内容

英語で文を書く、あるいは話すためには、頭の中で自然と日本語から英語の回路にスイッチが切り換わらなくてはなりません。とはいえ、多くの学習者にとってはその回路を築くまでが大変な道のりなのです。この授業では、英語を「書く」「話す」の基本に立ちかえり、この回路の基礎を作ることを目標としています。

まずは日本語と英語の文構造の違いに着目しながら、英文法の復習を兼ねて多くの演習をこなしていきます。そのことによって英語の語順や構造について理解を深め、自由に短文が書けるようにします。

また、その書いた文を何度も口に出して読むことでスムーズに口から英文が出てくるよう、すなわち「話す」につながる基礎練習をします。

ひと通りテキストを終えた後は、パラグラフ構成について学び、英文エッセイにも挑戦します。また、そのエッセイをもとにしたスピーチ発表も予定しています。

受講者にはしっかりした予習と、毎回の授業を大切にし、確実に英語の学習時間を自分の生活に組み込めるような熱意が求められます。

《前期》

1. ガイダンス
2. Chapter 1
3. Chapter 2
4. Chapter 3
5. Chapter 4(1)
6. Chapter 4(2)
7. Chapter 5
8. Chapter 6
9. Chapter 7(1)
10. Chapter 7(2)
11. Chapter 8(1)
12. Chapter 8(2)
13. 英文法の復習
- 14.~15. まとめ

《後期》

1. 前期の復習（プリント）
2. Chapter 9(1)
3. Chapter 9(2)
4. Chapter 10
5. Chapter 11
6. Chapter 12
7. Chapter 13
8. Chapter 14
9. Chapter 15
10. エッセイ1（パラグラフとは）
11. エッセイ2（演習）
12. スピーチ1（準備）
13. スピーチ2（発表）
- 14.~15. まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1)前期・後期試験： 60%

(2)平常点： 40%（確認テスト、課題、および参加態度）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：『English Writing Using Everyday Expressions 日常表現で学ぶ英語の語順』 登美博之他著（朝日出版社）

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましよう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課「ボランティア」音読・文法
第3回	第1課「キャンパス」音読・文法	第18回	第7課「ボランティア」練習・発展
第4回	第1課「キャンパス」練習・発展	第19回	第8課「故宮博物館」音読・文法
第5回	第2課「南京路」音読・文法	第20回	第8課「故宮博物館」練習・発展
第6回	第2課「南京路」練習・発展	第21回	第9課「芸術村」音読・文法
第7回	第3課「朝の公園」音読・文法	第22回	第9課「芸術村」練習・発展
第8回	第3課「朝の公園」練習・文法	第23回	第10課「兵馬俑」音読・文法
第9回	第4課「豫園」音読・文法	第24回	第10課「兵馬俑」練習・発展
第10回	第4課「豫園」練習・発展	第25回	第11課「少数民族」音読・文法
第11回	第5課「パンダ」音読・文法	第26回	第11課「少数民族」練習・発展
第12回	第5課「パンダ」練習・文法	第27回	第12課「麗江」音読・文法
第13回	第6課「世界遺産」音読・文法	第28回	第12課「麗江」練習・発展
第14回	第6課「世界遺産」練習・発展	第29回	中国語検定試験過去問解説
第15回	まとめ	第30回	まとめ

評価

平常点50%、試験50%の総合評価とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『Chinese Adventure』洪潔清 金星堂

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント・検定試験過去問題などを配布します。

科目名	情報基礎論		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、情報と社会について学ぶ。

学修目標

1. 情報量について理解し、情報の表現方法・伝達方法がわかる。
2. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。
3. 社会での情報ネットワークの利用について理解する。

内容

1	情報社会と情報
2	情報の表現
3	コンピュータの計算の仕組み
4	コンピュータのハードウェア
5	コンピュータのソフトウェア
6	ネットワークの仕組み
7	インターネット
8	社会でのインターネットの活用
9	経営情報システム
10	身近なコミュニケーションツール
11	電子商取引とネットビジネス
12	情報セキュリティ
13	情報倫理
14	まとめ
15	まとめとふり返し

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】井口磯夫『デジタル世代のための情報基礎』ムイスリ出版

【参考図書】大村平『情報のはなし』日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘『最新情報リテラシー』日経BP社、山川修・田中武之・菊沢正裕『情報リテラシー』森北出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウイルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験課題 (レポート)」を課す。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

科目の概要

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威とそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

学修目標

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてのモラルを身につける。

内容

1	オリエンテーション
2	現代社会と情報
3	情報の表現 (2 進法、文字コード、フォント)
4	コンピュータの計算の仕組み
5	コンピュータのハードウェア
6	コンピュータのソフトウェア
7	ネットワークの仕組み
8	インターネットの仕組み
9	インターネットの社会での活用
10	情報システム
11	身近なコミュニケーションツール
12	電子商取引とネットビジネス
13	情報セキュリティ
14	情報倫理
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (5 0 点)、期末テスト (5 0 点) により評価し、6 0 点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫編 「デジタル世代のための情報基礎」 ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインター年とネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としてそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。

ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	情報社会と情報
2	2進数、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータの仕組み
5	オペレーティングシステムの仕組み
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットの仕組み
8	ネットワークの仕組み
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS, Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウイルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には、「再試験課題 (レポート)」を課す。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、情報と社会について学ぶ。

学修目標

1. 情報量について理解し、情報の表現方法・伝達方法がわかる。
2. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。
3. 社会での情報ネットワークの利用について理解する。

内容

1	情報社会と情報
2	情報の表現
3	コンピュータの計算の仕組み
4	コンピュータのハードウェア
5	コンピュータのソフトウェア
6	ネットワークの仕組み
7	インターネット
8	社会でのインターネットの活用
9	経営情報システム
10	身近なコミュニケーションツール
11	電子商取引とネットビジネス
12	情報セキュリティ
13	情報倫理
14	まとめ
15	まとめとふり返り

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、レポートを課す。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】井口磯夫『デジタル世代のための情報基礎』ムイスリ出版

【参考図書】大村平『情報のはなし』日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘『最新情報リテラシー』日経BP社、山川修・田中武之・菊沢正裕『情報リテラシー』森北出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	岡本 泰次		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

科目の概要

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威とそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について考える。

学修目標

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてのモラルを身につける。

内容

1	オリエンテーション
2	現代社会と情報
3	情報の表現
4	コンピュータの計算の仕組み
5	ハードウェア
6	ソフトウェア
7	ネットワーク
8	インターネット
9	インターネットの活用と動向)
10	情報システム
11	コミュニケーションのツールと環境
12	ネット商取引とネットビジネス
13	セキュリティ
14	情報倫理
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (50点)、期末テスト (50点) により評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書として、「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版株式会社 を使用する。

参考書については授業時に紹介する。

科目名	情報基礎論		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念やかちについて理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	オリエンテーション (本科目の位置づけ、授業の進め方など)
2	現代社会と情報
3	情報の表現 (2進法、文字コード、フォント)
4	コンピュータの計算のしくみ
5	コンピュータのハードウェア
6	コンピュータのソフトウェア
7	ネットワークのしくみ
8	インターネットのしくみ
9	インターネットの社会での活用
10	情報システム
11	身近なコミュニケーションツール
12	電子商取引とネットビジネス
13	情報セキュリティ
14	情報倫理
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」 ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウイルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験課題 (レポート)」を課す。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、コンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3 インターネットと電子メール
- 4 ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
- 5 ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8 論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9 論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 1 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 (文書作成)
- 14 総合課題演習 2 (レポート作成)
- 15 まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「情報処理の基礎—十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト—」 日経 B P 社

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	1Vクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

- ・学内の情報環境を理解し、利用できる。
- ・インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。
- ・文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。
- ・プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 01 . オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 02 . オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 03 . インターネットと電子メール
- 04 . ワードプロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
- 05 . ワードプロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
- 06 . ワードプロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 07 . ワードプロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
- 08 . 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 09 . 論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
- 10 . プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 . プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 . プレゼンテーションの実施
- 13 . 総合課題演習 (文書作成)
- 14 . 総合課題演習 (レポート作成)
- 15 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指定する。

(全学共通のテキストを使います。後日書名などお知らせします。)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史、福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Uクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

- ・学内の情報環境を理解し、利用できる。
- ・インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。
- ・文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。
- ・プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 01 . オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 02 . オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 03 . インターネットと電子メール
- 04 . ワードプロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
- 05 . ワードプロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
- 06 . ワードプロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 07 . ワードプロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
- 08 . 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 09 . 論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
- 10 . プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 . プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 . プレゼンテーションの実施
- 13 . 総合課題演習 (文書作成)
- 14 . 総合課題演習 (レポート作成)
- 15 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指定する。

(全学共通のテキストを使います。後日書名などお知らせします。)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Tクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを旨とする。文書作成、プレゼンテーション、インターネット活用などに関する演習を行う。

科目の概要

大学の情報環境の理解、オペレーティングシステムの基本操作、ビジネス文書・論文作成、Web・メールなどインターネットの活用、プレゼンテーションなどを行う。

学修目標

1. 大学の情報環境が利用できる。
2. 用途に応じた文書作成をすることができる。
3. プレゼンテーションの企画から制作、発表を行うことができる。
4. インターネットの適切な利用ができる。

内容

1	大学の情報環境
2	インターネット・電子メール
3	文書作成-文字入力
4	文書作成-編集機能
5	文書作成-レイアウト
6	文書作成-ビジュアル
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフトの応用操作
10	プレゼンテーションの企画・作成
11	基礎課題演習-ビジネス文書
12	基礎課題演習-ビジュアル文書
13	応用課題演習-ソフトの統合利用
14	応用課題演習-データの活用
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60%以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習1 (文書作成)
14	総合課題演習2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目のひとつであり、基本的な情報機器の操作技能を修得します。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

全学共通です。

内容

全学共通です

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール(Eメール)
4	ワープロソフト(Microsoft Word)の基本操作 : 文書の作成と管理
5	ワープロソフト(Microsoft Word)の基本操作 : 文書の編集機能
6	ワープロソフト(Microsoft Word)の応用操作 : 表やグラフを挿入した文書の作成
7	ワープロソフト(Microsoft Word)の応用操作 : ビジュアルな文書の作成
8	論文・レポートの書き方 : 読みやすいレイアウトの長文作成
9	論文・レポートの書き方 : 長文の編集と加工
10	プレゼンテーションソフト(Microsoft PowerPoint)の基本操作 : 資料の作成
11	プレゼンテーションソフト(Microsoft PowerPoint)の応用操作 : 効果的な資料の作成
12	プレゼンテーション(Microsoft PowerPoint)の実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

北原俊一・安達一寿・中尾茂子『情報処理の基礎 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』2011 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、マルチメディア活用 につなげていきます。

この講座は、Office2013対応のWindows 8を使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学修します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて実習をしながら学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきていますが、パソコンをただ ” 使える ” というのではなく、 ” いかに活用できるか ” ということが必要になってきます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1 . 基本的な操作方法を習得。 2 . レポート提出に困らない技術を習得。 3 . 必要な情報を収集し、まとめる力を養う。これらを目標に基礎を着実に身につけていきましょう。

内容

1	機器の使用法と簡単な入力練習
2	パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、電子メール操作
3	文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
4	細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
5	文書作成(1) 美しい文書を作成する
6	文書作成(2) 罫線・表の入った文書を作成する
7	文書作成(3) ネット検索とペイントと文書作成
8	パワーポイント(1) 資料を作る
9	パワーポイント(2) えんだよりを作る
10	パワーポイント(3) 絵や写真を入れて作品を作る
11	パワーポイント(4) アニメーションを加える
12	エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
13	エクセルで計算式をいれた表を作成する
14	エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
15	まとめ

評価

通常の授業の態度 7 0 点 課題 7 0 点、学期末のテスト 6 0 点、合計が 1 2 0 点以上を合格とする。

その他、演習科目に準じ欠席が 3 回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】教科書は使用しません。毎回、プリント教材を配布します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Lクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習1 (文書作成)
14	総合課題演習2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書

「情報処理の基礎」日経BP社

推薦書

佐藤望 編著「アカデミック・スキルズ」慶応義塾大学出版会

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Mクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目のひとつであり、基本的な情報機器の操作技能を修得します。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

全学共通です。

内容

全学共通です

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール(Eメール)
4	ワープロソフト(Microsoft Word)の基本操作 : 文書の作成と管理
5	ワープロソフト(Microsoft Word)の基本操作 : 文書の編集機能
6	ワープロソフト(Microsoft Word)の応用操作 : 表やグラフを挿入した文書の作成
7	ワープロソフト(Microsoft Word)の応用操作 : ビジュアルな文書の作成
8	論文・レポートの書き方 : 読みやすいレイアウトの長文作成
9	論文・レポートの書き方 : 長文の編集と加工
10	プレゼンテーションソフト(Microsoft PowerPoint)の基本操作 : 資料の作成
11	プレゼンテーションソフト(Microsoft PowerPoint)の応用操作 : 効果的な資料の作成
12	プレゼンテーション(Microsoft PowerPoint)の実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

北原俊一・安達一寿・中尾茂子『情報処理の基礎 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』2011 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習 (文書作成)
- 14．総合課題演習 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書や参考書は授業時に指定する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Rクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習 (文書作成)
- 14．総合課題演習 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

『情報処理の基礎 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Qクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法、クラス分け
2	オペレーションシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Nクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Sクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Pクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】授業の中で適宜紹介する

科目名	情報処理演習		
担当教員名	塩田 伊都子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書

「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法 及びW e b ページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

W e b ページのしくみを理解する。

基本的なH T M L タグを使ってW e b ページを作成することができる。

内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
- 8 W e b ページの作成 1 (基本的なH T M L タグの使い方)
- 9 W e b ページの作成 2 (画像配置、リンクの設定)
- 1 0 W e b ページの作成演習 1 (サイトの設計)
- 1 1 W e b ページの作成演習 2 (サイトの作成)
- 1 2 総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
- 1 3 総合課題演習 2 (データの整理と分析)
- 1 4 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 1 5 まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、6 0 点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

「情報処理の基礎—十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト—」

日経 B P 社

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年		ク ラ ス	2Vクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

- ・表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。
- ・表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。
- ・Webページのしくみを理解する。
- ・基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 0 1 . 表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
- 0 2 . 表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
- 0 3 . 表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
- 0 4 . 表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
- 0 5 . 表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
- 0 6 . 表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
- 0 7 . 表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
- 0 8 . Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 0 9 . Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
- 1 0 . Webページの作成演習 (サイトの設計)
- 1 1 . Webページの作成演習 (サイトの作成)
- 1 2 . 総合課題演習 (各種集計表の処理)
- 1 3 . 総合課題演習 (データの整理と分析)
- 1 4 . 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 1 5 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指定する。

(全学共通のテキストを使います。後日書名などお知らせします。)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一、福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Uクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

ねらい

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 (サイトの作成)
12	総合課題演習 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

- ・表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。
- ・表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。
- ・Webページのしくみを理解する。
- ・基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 0 1 . 表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
- 0 2 . 表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
- 0 3 . 表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
- 0 4 . 表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
- 0 5 . 表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
- 0 6 . 表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
- 0 7 . 表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
- 0 8 . Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 0 9 . Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
- 1 0 . Webページの作成演習 (サイトの設計)
- 1 1 . Webページの作成演習 (サイトの作成)
- 1 2 . 総合課題演習 (各種集計表の処理)
- 1 3 . 総合課題演習 (データの整理と分析)
- 1 4 . 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 1 5 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指定する。

(全学共通のテキストを使います。後日書名などお知らせします。)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、情報処理演習 の継続として、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを目指す。

科目の概要

表計算ソフトの基礎操作、データ活用と処理、基礎的なWebページ作成を行う。また、総合課題演習として、情報処理や情報活用の総合的な技術を身につける。

学修目標

1. 表計算ソフトを利用し、データの処理ができる。
2. Webページのしくみを理解し、制作することができる。
3. 適切なソフトを選択して、情報処理・情報活用ができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作-表作成
2	表計算ソフトの基本操作-数式
3	表計算ソフトの基本操作-関数
4	表計算ソフトの応用問題演習-表の編集
5	表計算ソフトの応用問題演習-グラフ作成
6	データ分析の基礎-並べ替え・抽出
7	データ分析の基礎-応用関数
8	Webページ作成基礎-HTML基礎
9	Webページ作成基礎-HTML応用
10	Webページ作成応用-サイトの設計
11	Webページ作成応用-サイトの制作
12	総合課題演習-各種集計表の処理
13	総合課題演習-データの整理と分析
14	総合課題演習-報告書の作成・サイトのビジュアル化
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60%以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト「情報処理の基礎」日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習2 (サイトの作成)
12	総合課題演習1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目のひとつであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得します。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

全学共通です

内容

全学共通です

1	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: 表の作成と編集
2	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: 数式・関数の利用
3	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: グラフの作成
4	表計算ソフト(Microsoft Excel)の問題演習	: 数式・関数の活用
5	表計算ソフト(Microsoft Excel)の問題演習	: 目的に応じたグラフの作成
6	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの並べ替えと抽出
7	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの集計方法
8	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの集計と分析
9	Webページの作成	: 基本的なHTMLタグの使い方
10	Webページの作成	: 画像の配置、リンクの設定
11	Webページの作成演習	: サイトの設計と作成
12	総合課題演習	: 各種集計表の処理
13	総合課題演習	: データの整理と分析
14	応用課題演習	: ソフトの統合利用
15	まとめ	

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

北原俊一・安達一寿・中尾茂子『情報処理の基礎 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』2011 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、1年次前期の情報処理演習 に続く、コンピュータ演習の授業です。

この講座は、引き続き、Office2013対応のWindows 8を使用し、Word、Excel、Power

Pointが活用できるように、復習をしながら、さらに多くの技術を身に付けられるように学修していきます。

学修目標は、1年次の半年間の実習で伸ばしたコンピュータの技術をさらにアップさせることにあります。コンピュータを活用し、与えられた課題を自らの力でまとめる力を養う。さらに、ゼミに必要なレポートや卒業論文を作成する際に活用できる、関数や統計や分析をする力を養うことを目標として、技術を伸ばしていきましょう。

内容

1	文書作成(1) 簡単な文書
2	文書作成(2) エクセルの表や図形の貼り付け
3	フォルダー管理の徹底
4	文書作成(3) ワードの活用 (ウラワザを学ぶ)
5	エクセル関数(1)
6	エクセル関数(2)
7	エクセルの活用(1)
8	エクセルの活用(2)
9	パソコンでお絵描き(1)
10	パソコンでお絵描き(2)
11	パワーポイントの活用
12	プレゼンテーションとは
13	HTML ホームページの作成をしてみる
14	半期のおさらい
15	まとめ

評価

通常の授業の態度70点 課題70点、学期末のテスト60点、合計が120点以上を合格とする。

その他、ほぼ毎回与えられる課題が提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しません。 毎回、課題のプリントを配布します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習2 (サイトの作成)
12	総合課題演習1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 (サイトの作成)
12	総合課題演習 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目のひとつであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得します。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

全学共通です

内容

全学共通です

1	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: 表の作成と編集
2	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: 数式・関数の利用
3	表計算ソフト(Microsoft Excel)の基本操作	: グラフの作成
4	表計算ソフト(Microsoft Excel)の問題演習	: 数式・関数の活用
5	表計算ソフト(Microsoft Excel)の問題演習	: 目的に応じたグラフの作成
6	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの並べ替えと抽出
7	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの集計
8	表計算ソフト(Microsoft Excel)の応用操作	: データの集計と分析
9	Webページの作成	: 基本的なHTMLタグの使い方
10	Webページの作成	: 画像の配置、リンクの設定
11	Webページの作成演習	: サイトの設計と作成
12	総合課題演習	: 各種集計表の処理
13	総合課題演習	: データの整理と分析
14	応用課題演習	: ソフトの統合利用
15	まとめ	

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

北原俊一・安達一寿・中尾茂子『情報処理の基礎 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』2011 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

ねらい

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

内容

- 1．表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
- 2．表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
- 3．表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
- 4．表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
- 5．表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
- 6．表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
- 7．表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
- 8．Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 9．Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
- 10．Webページの作成演習 (サイトの設計)
- 11．Webページの作成演習 (サイトの作成)
- 12．総合課題演習 (各種集計表の処理)
- 13．総合課題演習 (データの整理と分析)
- 14．応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 15．まとめ

評価

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書

授業時に指定する。

（全学共通のテキストを使います。後日書名などお知らせします。）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 (サイトの作成)
12	総合課題演習 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 日経 B P 社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 2 (サイトの作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業時に指定する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【教科書】「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】授業の中で適宜紹介する

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 2 (サイトの作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【テキスト】「情報処理の基礎 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 2 (サイトの作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	1	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業開始時に指示する。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	栗原 隆史、亀田 温子、鶴木 恵子、森田 勝之 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

現在活躍している30代40代の女性が、今まで、どのような経験を積み上げ現在に至っているか、話を聴き、仕事をする女性たちの生き方を学ぶ。同時に、学生自身が将来の自分の可能性を切り開くために大学時代に何を行ったらよいか支援を行う授業である。他のキャリア関連の授業では、会社のトップに企業の全体像を話してもらったり、比較的若い卒業生に、就職活動や面接について話を伺っているが、それらの授業とは異なり、長く仕事をしてこられた女性に長期的な視点で話をしてもらい、そのような視点で、自分の将来像について考える授業である。

現在、活躍している女性たちの実例に触れながら、仕事をする事、社会とかがかわることの意味や自分の成長、生き方について考え、職業生活をスムーズにスタートさせるための基盤をつくる。

まず、ワークショップ形式でキャリア形成の基本となる考え方と各自が抱えている仕事に対するイメージを整理する。次いで10名の職業人からそれぞれの仕事を持つ魅力について、職業観・仕事観についての話を聴く。最後のワークショップでは、社会人講師の話を聴き、職業生活から得られるものは何かを考え、本授業を通じて各自の仕事に対するイメージがどう変化したか確認する。

- ・社会で活躍する女性の状況をとらえる。
- ・自分自身の将来のさまざまな可能性について、各分野で活躍する女性たちの実例を通して考える。
- ・大学生活をいかに過ごしたら将来の可能性が広がるか、大学時代に何をすべきかを考え、実行できるようにする。

内容

3回から12回までの外部講師の講演の順番はこの通りではありません。授業の最初にお知らせします。

1	ガイダンス、ワークショップ1 (仕事に対する自分のイメージを認識する) 担当 (亀田)
2	ワークショップ2 (わたしのキャリアの棚御し) 担当 (亀田)
3	轟美弥子氏 (リコージャパン) 営業職の魅力と私の仕事の紹介 担当 (栗原)
4	和田氏 (トップシーン) 女性がメディアの世界で生きるTips10 担当 (森田)
5	藤原ゆき (富士通株式会社) システムエンジニアの仕事 人生楽しく 担当 (栗原)
6	小島直子氏 (ロートレ・アモン) アパレル業界 接客ならではの苦労、楽しさ ~ 担当 (柏葉)
7	畠山一郎ほか (広告社) 前半: コミュニケーションをデザインする仕事 担当 (栗原)
8	芝田尚子 (ザ・プリンス) ホテルコンシェルジュに学ぶ、究極のサービス業 担当 (鶴木)
9	佐藤美里 (物流会社に勤務) 物流・貿易の仕事について 担当 (鶴木)
10	有明三樹子 (りそなホールディングス) 地球人として生きる 担当 (柏葉)
11	諸戸彩乃氏 (NPOカタリバ) 社会人10年目、東北での仕事を選んだ私 担当 (森田)
12	佐野扶美枝 (花王) 化粧品のマーケッターに必要なこと 担当 (亀田)
13	ワークショップ3 (自分にとっての仕事について考える) 担当 (亀田)
14	ワークショップ4 (仕事についての考え方の変化、今後の計画) 担当 (亀田)
15	まとめ (総括討論) 担当 (栗原)

評価

講師講演ごとに提出するリスト（60点）、ワークショップ4回の課題（30点）、および最終回の全体レポート（10点）の計100点で総合評価する。合わせて60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に随時紹介する。